

# 第三部

## 資料編



## 琉球水道公社年譜

年月日	主な出来事
1958年9月4日	琉球水道公社は、沖縄住民に生活用水及び産業用水を供給するため、高等弁務官布令第8号により、琉球列島米国民政府の付属機関として設立された。
1958年11月28日	琉球水道公社第1回定例理事会が開催され、定款細則が承認される。
1958年12月29日	沖縄銀行、琉球銀行、アメリカン・エクスプレス銀行が公社取引銀行として指定される。
1959年10月1日	長田川、那覇牧港ポンプ場間原水管仮設工事が完成。
1961年2月6日	瑞慶山ダムが竣工。
1961年5月22日	在琉米国陸軍との分水契約(1958年5月15日付)が改訂される。
1961年6月22日	MCAF(在琉米国海兵隊航空基地)普天間増圧ポンプ場が竣工。
1961年12月20日	長田川ポンプ場が竣工。
1962年1月2日	公社水道基本計画策定のため、米国メカチフ・エディ・エンジニア社と契約が締結される。(契約金\$23,000)
1962年5月1日	水道基本計画書が完成。
1962年7月1日	那覇市との原水供給契約が締結される。料金は1,000ガロン当たり\$0.08に決まる。
1962年10月23日	嘉手納深井戸揚水施設が建設される。
1963年1月23日	1963会計年度水道施設拡張計画に関する予算\$245,000の民政府承認(最終承認は米国政府予算局—B O B)を得る。
1963年2月26日	新超過料金体系が設定される。
1963年3月26日	施設用地取得に関する基本方針(6ヶ条)が策定される。
1963年8月27日	在琉米国陸軍沖縄地区工兵隊が水道施設建設に関する公社の代行機関に指定される。
1963年12月1日	総裁に屋田甚助氏、副総裁に大浜博貞氏が任命される。
1964年5月4日	公社経理規定が制定される。
1965年8月1日	総裁に大浜博貞氏、副総裁に照屋輝男氏が任命される。
1966年1月1日	公社、米国水道協会(AWWA)に加入する。
1966年12月20日	上間第1号配水池(1,000万ガロン)が竣工。
1967年4月1日	在琉米国陸軍との協約により、公社職員5名が軍水道部に第1回出向派遣される。
1967年4月20日	干ばつによる制限配水が実施される。
1967年6月19日	石川浄水場給水開始
1967年7月12日	在琉米国陸軍から天願ダムが竣工に伴い移管される。
1967年7月26日	制限配水の実施が解除される。
1967年8月1日	嘉手納、キャンプ・ヘイグ、及びキャンプ・キンザー井戸群開発が完了する。
1967年10月9日	制限配水が再実施される。
1967年10月18日	降雨により、平常配水に回復する。
1968年3月11日	在琉米国陸軍から石川浄水場が竣工に伴い移管される。
1968年5月24日	在琉米国陸軍からプラザ配水池(500万ガロン)が移管される。
1968年8月21日	在琉米国陸軍から源河ポンプ場が竣工に伴い移管される。

年月日	主な出来事
1968年9月7日	第1回全琉水道週間が1週間にわたって開催される。
1968年9月4日	公社創立満10周年記念式典及び北部水道施設竣工が挙行される。
1968年10月10日	在琉米国海兵隊からキャンプ・ハンセンダムが移管される。
1969年1月6日	副総裁に宮良用英氏が任命される。
1969年1月9日	在琉米国陸軍から普天間増圧ポンプ場が竣工に伴い移管される。
1969年2月3日	沖縄インターナショナルクラブに加入する。
1969年6月30日	公社新庁舎が建築着工される。(工事見積額は\$454,000)
1969年7月16日	福地ダム第1期工事起工式が行われる。
1969年9月20日	在琉米国陸軍から福地ポンプ場が竣工に伴い移管される。
1969年10月13日	在琉米国陸軍から許田増圧ポンプ場が竣工に伴い移管される。
1970年3月20日	琉球水道公社労働組合が発足する。
1970年5月11日	在琉米国陸軍から豊見城増圧ポンプ場及び同配水池(500万ガロン)が竣工に伴い移管される。
1970年5月16日	1971会計年度春闘に伴う第1回団体交渉が開かれる。
1970年5月18日	福地ダム第2期工事起工式が行われる。
1970年6月15日	日本政府調査団による公社資産買取作業が約1週間にわたって行われる。
1970年8月7日	公社の新庁舎が竣工。
1970年8月26日	新庁舎落成式典が挙行される。
1970年10月10日	大浜総裁、知念秘書役が日本水道協会第7回総会に出席する。
1971年2月10日 ～11日	全軍労48時間ストライキにより、各浄水場に6名の緊急職員が配置される。
1971年4月15日	大浜総裁、日本水道協会第9回経営ゼミナールにおいて公社の組織及び業務について報告を行う。
1971年7月4日	干ばつによる制限配水が実施される。
1971年8月1日	在琉米国陸軍水道部職員143名が公社に移籍される。
1971年8月31日	宮良副総裁が約10日間に亘って、福地ダム建設工事契約提訴問題のため渡米する。
1971年9月3日	公社創立第13周年祝賀社内パーティーが行われる。
1971年9月9日	浄水料金改訂(\$0.2194/1,000ガロンから\$0.2378/1,000ガロン)について関係市町村に事前通達(1971年11月9日実施予定)がなされる。
1971年9月19日	西村建設大臣が建設中の福地ダム現場を視察。
1971年9月29日	齊藤厚生大臣が上間配水池を視察。
1971年10月25日	制限配水解除される。
1971年11月1日	琉球政府企画局に沖縄県企業局準備室が設置される。
1971年11月5日	浄水料金改訂、据置きとなる。
1971年11月18日	平安座島原水管第1期布設工事が完了する。(工費見積額\$73,596)
1971年12月1日	前田配水池(200万ガロン)の建設工事契約が締結される(工事見積額\$143,800)。
1971年12月6日	県企業局設置準備委員として公社から、西銘、安里の両課長が派遣される。
1972年1月～2月	在琉米国陸軍から諸水道施設が一括して移管される。
1972年1月1日	在琉米国海兵隊雇用職員20名が公社に移籍される。
1972年2月1日	通信隊職員7名が公社に移籍される。
1972年5月1日	在琉米国陸軍混成部隊職員7名が公社に移籍される。

## 沖縄県企業局の沿革

年月日	企業局の動き	年月日	年月日	国・沖縄県の動き
昭和46.11.1	琉球政府企画局に沖縄県企画局準備室を設置 根拠：沖縄県企業局準備室設置要綱 (昭和46年10月8日令第59号)			
	構成員：総務局2人、企画局5人（参事官含む）、復帰対策室2人、建設局1人、琉球水道公社2人、計12人	昭和47.5.15	昭和47.5.15	午前零時、沖縄が本土復帰して「沖縄県」誕生 沖縄返還にあたって、沖縄から核兵器が撤去されたことを確認する ロジャース米国務長官から福田外相への書簡が政府に届く。政府 主催「沖縄復帰記念式典」が東京の日本武道館と那覇市の市民会館 で開かれる 沖縄県主催「沖縄復帰記念式典」が那覇市民会館で行われる
昭和47.5.15	沖縄の祖国復帰により沖縄県発足	昭和47.5.15	昭和47.5.15	沖縄県は、県庁の表札の除幕式と開庁式を行う 第一回沖縄県議会（臨時会）が、午前6時15分から開かれる ドルから円への通貨切替始まる（20日まで） 沖縄開発発足、出先機関として沖縄総合事務局設置 復帰協主催の「沖縄処分抗議、佐藤内閣打倒5.15県民決起大会」 開かれれる
昭和47.5.15	琉球水道公社は琉球列島米国民政府の附属機関として昭和33年9月 高等弁務官によって設置され、以後住民への用水供給機関としての 機能を果たしてきたが、復帰とともに「沖縄の復帰に伴う特別措置 に関する法律」第36号の規定に基づき同公社の財産その他の権利義 務は沖縄県に承継されることになった。（福地ダムに係る財産その他 権利義務を除く。） 沖縄県公営企業の設置等に関する条例 が制定され、沖縄県企業局が発足。 初代公営企業管理者企業局長に 宮里栄一氏就任。	昭和47.5.15	昭和47.5.15	
昭和47.5.15	組織は、総務課、経営管理室、経理課、 建設課の本庁機関3課1室と浄水管理 事務所、維持管理事務所、工事事務所の3出先機関が設置された。 沖縄県水道用水供給事業の経営が認可され、地方公営企業法が全面 的に適用された。 工業用水事業については、「沖縄の復帰に伴う通商産業省関係法 令の適用の特別措置等に関する政令（昭和47年4月28日令第110号）」 第6条第2項の規定により、工業用水道事業法第3条の規定に基づ く届出をしたものとみなされ、地方公営企業法が全面的に適用され た。	昭和47.5.15	昭和47.5.15	水道料金設定 用水供給料金（市町村及び企業団への給水）1m³当り17円84銭 直接給水料金（一部米軍への給水） ↗ 28円46銭

昭和47. 5. 15	工業用水道料金（与勝工水） 基本料金 1 m <sup>3</sup> 当り 12円09銭 超過料金 1 m <sup>3</sup> 当り 4 円03銭	第 2 代公営企業管理者企業局長に大嶺永夫氏就任 与勝工業用水道事業及び沖縄工業用水道事業の届出を行う。 企業局庁舎、コザ市字山里284番地から那覇市安謝664の7番地沖縄アサヒビルに移転。	昭和47. 6. 1 昭和47. 8. 14 昭和47. 12. 8	昭和47. 6. 25 戦後初めての県知事選挙、県知事に屋良朝苗当選
昭和47. 12. 16	用水供給事業の事業拡張に伴う第1回事業変更認可を受けた。 	近年における人口の都市集中、生活文化の向上等による水需要の増大に対処するため、昭和47年度から第1期拡張工事事業に着手した。	昭和48. 11. 26 昭和48. 11. 26	昭和48. 5. 3 沖縄国際海洋博覧会が本部半島で開催されることになり、これとの関連で本部町及び今帰仁村を供給対象に追加し、これら地区への用水供給のため48年度から第2期拡張事業に着手した。
昭和48. 11. 29	組織改正 本府機関が総務課、経営管理室、経理課、用地補償室、配水課、建設課の4課2室に、出先機関が維持管理事務所、工事事務所、石川及びコザ浄水管理所の4事務所となる。	福地ダム取水開始。 第3代公営企业管理者企業局長に安里一郎就任。	昭和48. 12. 4 昭和49. 1. 11 昭和49. 2. 25 昭和49. 5. 13	昭和49. 4. 1 県の新機構、副知事「2人制」スタート 昭和49. 4. 1 コザ市と美里村が合併、沖縄市が誕生
昭和49. 12. 9 昭和50. 7. 1	福地ダム建設完了。 水道料金改定。 用水供給料金（市町村及び企団への給水）1 m <sup>3</sup> 当り 35円60銭 直接給水料金（一部米軍等への給水）1 m <sup>3</sup> 当り 56円79銭	中部地区に「比謝川を蘇生させる市民会議」設置	昭和50. 1. 1	

昭和50. 7. 10	福地ダム～久志間導水路トンネル、久志浄水場の一部、久志～石川間導水管、石川浄水場拡張工事、名護浄水場、本部半島送水管が完成し通水開始。 新川ダム取水開始。	昭和50. 5. 20	沖縄自動車道開通式
昭和50. 7. 24	組織改正	昭和50. 6. 3	前首相佐藤栄作氏死去
昭和51. 5. 20	「工事事務所」が「工務課」として本庁機関に移管され、「用地補償室及び建設課」はそれぞれ「用地課及び建設計画課」と改められた。	昭和50. 7. 20	海洋博開幕
昭和51. 11. 1	工業用水道料金（与勝工業用水道料金を改正、工業用水道料金を一本に統合） 基本料金 1 m <sup>3</sup> 当り26円50銭 超過料金 ↗ 53円	昭和52. 2. 7	本部～伊江間海底送水管敷設工事完成により送水開始。
昭和51. 12. 18	組織改正	昭和52. 3. 31	新規事業開発のため「開発室」が設置される。
昭和52. 2. 7	与勝工業用水道事業が廃止され、沖縄工芸用水道事業に統合された。	昭和52. 4. 7	新川ダム建設完了。
昭和52. 3. 31	用水供給事業の業務拡大に伴う第3回事業変更課可を受けた。	昭和52. 7. 20	用水供給事業者へ給水開始
昭和52. 4. 7	恩納村へ給水開始	昭和52. 7. 27	西原浄水場の一部と石川～西原間導水管及び西原～糸満間送水管が完成し通水開始
昭和52. 7. 27	水道料金改定 用水供給料金（市町村及び企業団への給水）1 m <sup>3</sup> 当り59円72銭 直接給水料金（一部米軍等への給水） ↗ 95円27銭	昭和53. 1. 1	午前6時を期して県下一斉に交通方法の変更を実施
昭和53. 1. 11	第4代公営企業管理者に安里一郎再任。	昭和53. 3. 22	安波ダム本体着工。
昭和53. 3. 22	組織改正	昭和53. 5. 1	「開発室」が、海水淡水化、埋立事業の目途付けにより廃止され、その事務は経営管理室及び配水課に移管された。 また、配水課の改良工事関係業務が建設計画課、工務課及び維持管理事務所へ移管された。 これにより本庁機関は6課1室となる。

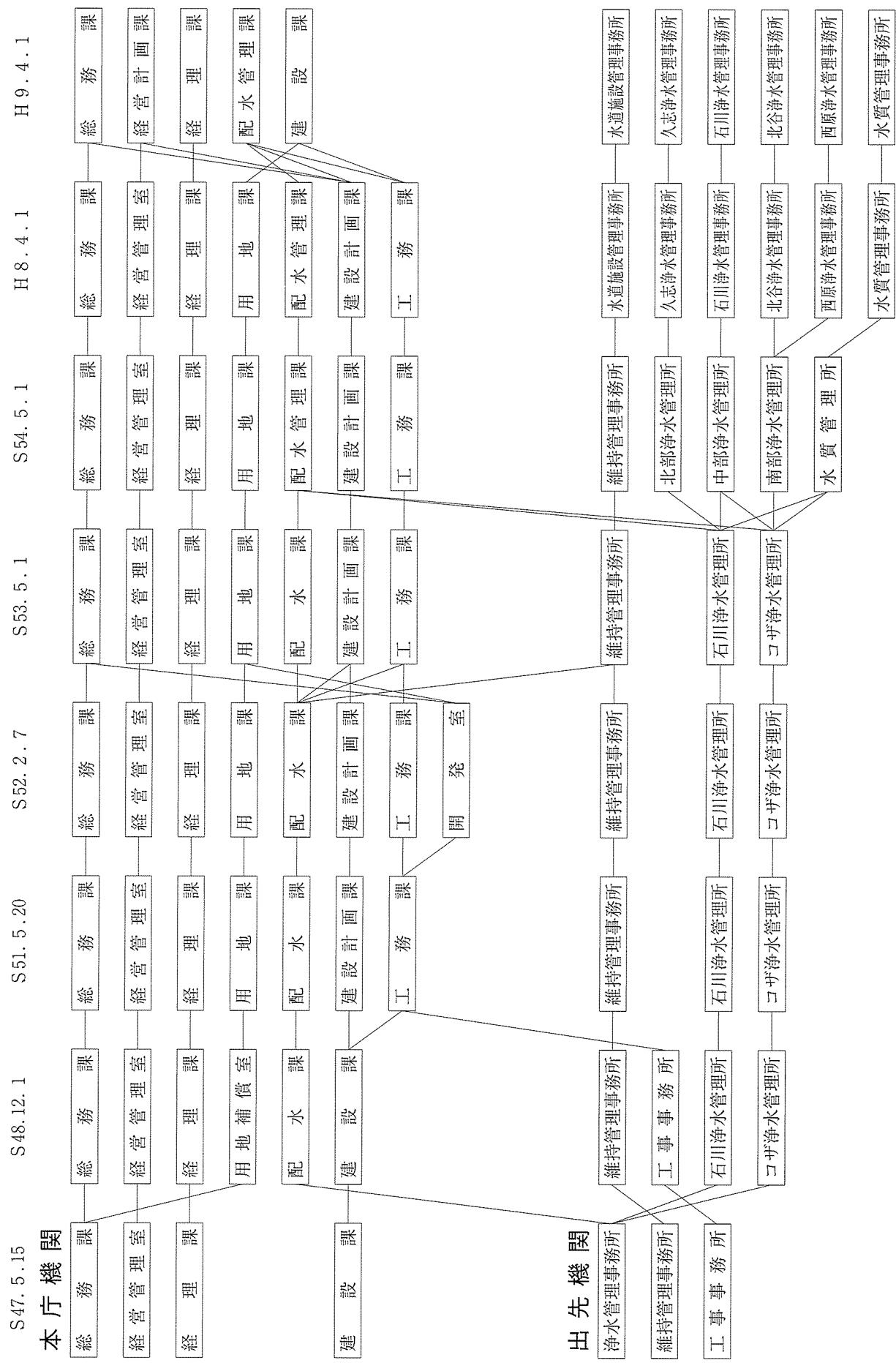
昭和54. 1. 24	第5代公営企業管理者企業局長に平良清安就任。
昭和54. 4. 1	企業局職員定数を359人（22人増員）に改める。
昭和54. 5. 1	組織改正 本庁機関のうち配水課を配水管理課に改め、出先機関のうち石川及びコザ浄水場を廢止し、北部、中部及び南部浄水管理所、水質管理所を設置、出先機関は5所となる。 県営水道事業懇談会委員定数を15人以内に改める。
昭和54. 5. 1	普久川ダム本体着工。
昭和54. 9. 28	第6代公営企業管理者企業局長に大嶺永夫就任。
昭和55. 5. 1	給水量の増加を図るため第4回事業変更認可を受ける。
昭和56. 2. 4	第7代公営企業管理者企業局長に嶺井政治就任。
昭和56. 4. 1	水道料金改定。
昭和56. 9. 1	沖縄県人工降雨実施本部設置。
昭和56. 10. 12	
昭和58. 4. 1	組織改正 出先機関 南部浄水管理所に内部組織としてコザ浄水場設置。
昭和58. 7. 15	第8代公営企業管理者企業局長に金城作一就任。
昭和58. 10. 26	安波ダム、普久川ダム竣工式。
昭和59. 4. 1	工業用管道料金改定
昭和60. 1. 26	入域観光客200万人突破発表
昭和60. 4. 1	本県初の海水淡化水道事業北大東で開始
昭和61. 4. 7	旧第一庁舎の解体撤去作業始まる
昭和62. 2. 10	第9代公営企業管理者企業局長に平良正夫就任。
昭和62. 5. 16	工業用管道事業変更届出（糸満工業用水道） 北谷浄水場一部通水開始。
昭和62. 7. 15	沖縄自動車道（石川～那覇）オープカット・通り始め

昭和62.10.1 昭和62.12.23	辺野喜ダム竣工式。 漢那ダム本体着工。	昭和62.10.25	海邦園体秋季大会開会、中曾根総理大臣来県
昭和63.7.28	水道用水供給事業第5回変更認可（給水量の増加、浄水方法の変更等を図るため） 第10代公営企業管理者企業局長に金城祐俊就任。	平成元年1.8	平成元年1.8 中城湾港自由貿易地域進出企業意向調査結果公表される
平成元年2.15	工業用・水道料金改定（消費税導入に伴う）	平成元年3.14	2ヶ月ぶり全面給水
平成元年4.1	金武町給水開始	平成元年4.27	県人工降雨実施本部は第1回「人工降雨作戦」
平成元年10.1	水道料金改定（消費税導入に伴う）	平成元年5.13	首里城正殿復元建築工事起工式
平成元年10.1		平成元年11.3	ツールドオキナワ開催
平成2.2.16	企業局本庁舎を県本庁舎（那覇市泉崎）に移転。 コザ浄水場廃止（送水ポンプを除く） 生物処理施設運転開始（北谷浄水場） 糸満工業団地へ工業用水給水開始。 水道用水供給事業第6回変更認可（取水地点の変更を図るため） 第11代公営企业管理者企業局長に石川秀雄就任。	平成2.7.17 平成2.9.14 平成2.10.25 平成3.3.11 平成3.11.5 平成3.12.19 平成4.3.12	辺野古ダム竣工式 沖縄県渴水対策本部会議 中城湾港新港地区一部供用開始 第3次沖縄開発計画大綱案を策定 新沖縄開発庁長官に伊江朝雄参議院議員就任 沖縄都市モノレール県と那覇市が調印 沖縄振興開発特別措置法及び沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律の一部を改正する法律が衆議院で可決
平成2.3.31	北谷浄水場高度浄水処理施設供用開始。	平成4.3.27	沖縄振興開発特別措置法及び沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律の一部を改正する法律が衆議院で可決
平成2.6.1	水管管理センター供用開始。	平成4.5.15	復帰20周年記念式典開催される
平成2.6.25		平成4.7.30	県庁会棟落成式
平成3.3.29		平成4.11.30	首里城公園が一般公開される



平成11. 4. 1	第14代公営企業管理者企業局長に又吉辰雄が任命される	平成11. 4. 4	春の選抜高校野球大会で沖縄尚学が春夏通じ県勢初優勝
平成11. 12. 31	企業局西暦2000年問題対策本部設置	平成11. 4. 29	2000年サミットの主要国首脳会議の会場が沖縄県に決定
平成12. 7. 10	九州沖縄サミット首脳会合開催に伴う企業局対策本部の設置	平成11. 12. 31	Y2K（コンピューター2000年問題）に係る監視待機対応
平成12. 9. 7	名護市西海岸地区工業用管道事業着手	平成12. 5. 14	万国津梁館（サミット首脳会合会場）落成式典
平成13. 2. 28	新石川浄水場建設に伴う埋め立て工事着手	平成12. 7. 21	九州沖縄サミット首脳会合開催（23日まで）
平成13. 4. 1	第15代公営企業管理者企業局長に興那嶺恒雄が任命される	平成13. 7. 2	沖縄振興新法や沖縄振興新計画策定に際しての基本となる「新たな沖縄振興に向けた基本的な考え方」を沖縄県から政府へ提案
平成13. 4. 2	企業局ホームページの開設	平成13. 10. 18	9月11日の米国同時多発テロによる観光客減少に対し、「だいじょうぶさ～沖縄」キャンペーンを実施
平成13. 4. 23	皇太子殿下海水淡化センターご視察		
平成14. 3. 29	北谷浄水場内への硬度低減化施設建設に着手		

沖縄県企業局組織変遷（平成14年3月現在）



## 取水ポンプ場及び増圧ポンプ場変遷

### 1. 取水ポンプ場

	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13
大保																														
平南																														
源河																														
瑞慶山ダム																														
金武ダム第1																														
天願ダム																														
川崎第一																														
比謝川																														
長田川																														
漢那(川)																														
大川																														
福地																														
第1ハシンセン																														
知念																														
川崎第2(工水)																														
金武ダム第2																														
嘉手納井戸群																														
天願井戸群																														
登川井戸群																														
田嘉里																														
喜如嘉																														
満名																														
佐手前																														
佐手前																														
与那良																														
宇良嘉																														
辺野臺																														
比地																														
西部																														
座津武																														
漢那(ダム)																														
武見																														
我部祖河	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13

## 2. 増圧ポンプ場 (原水)

	S 47	S 48	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61	S 62	S 63	H 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13
詐 田																														
シユワープ																														
北谷(原水供給)																														
ジャク(白川)																														
稻 島																														
石 川																														
平 良 川																														
根 路 銘																														
伊 波																														
	S 47	S 48	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61	S 62	S 63	H 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13

S 50 4月名護市へ譲渡

S 58 廃止

S 56 廃止

### 3. 増圧ポンプ場(浄水)

#### 4. 増圧ポンプ場(工水)

小那湖 S47 S48 S49 S50 S51 S52 S53 S54 S55 S56 S57 S58 S59 S60 S61 S62 S63 H1 H2 H3 H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13

## 淨水場歴遷

石川	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13
宇野																														
天願																														
与庵																														
金武																														
辺野古																														
知念																														
登川																														
久志																														
名護																														
西原																														
北谷	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13

調整池変遷

1. 净水調整池

	S 47	S 48	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61	S 62	S 63	H 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13
上間 第 1																														
上間 第 2																														
山里 第 1																														
山里 第 2																														
読 谷																														
南 上 原																														
与 勝																														
新 里																														
前田 第 1																														
大 謝 名																														
城間高架タンク																														
旧 親慶原																														
鳥 居																														
金武高架タンク																														
本 部																														
津嘉山 第 1																														
伊 獄 第 1																														
前田 第 2																														
中 山																														
金 武																														
津嘉山 第 2																														
大 名																														
伊 獄 第 2																														
大 里																														
親慶原																														
名護																														
喜 潤																														
中 城																														
天 底																														
	S 47	S 48	S 49	S 50	S 51	S 52	S 53	S 54	S 55	S 56	S 57	S 58	S 59	S 60	S 61	S 62	S 63	H 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13

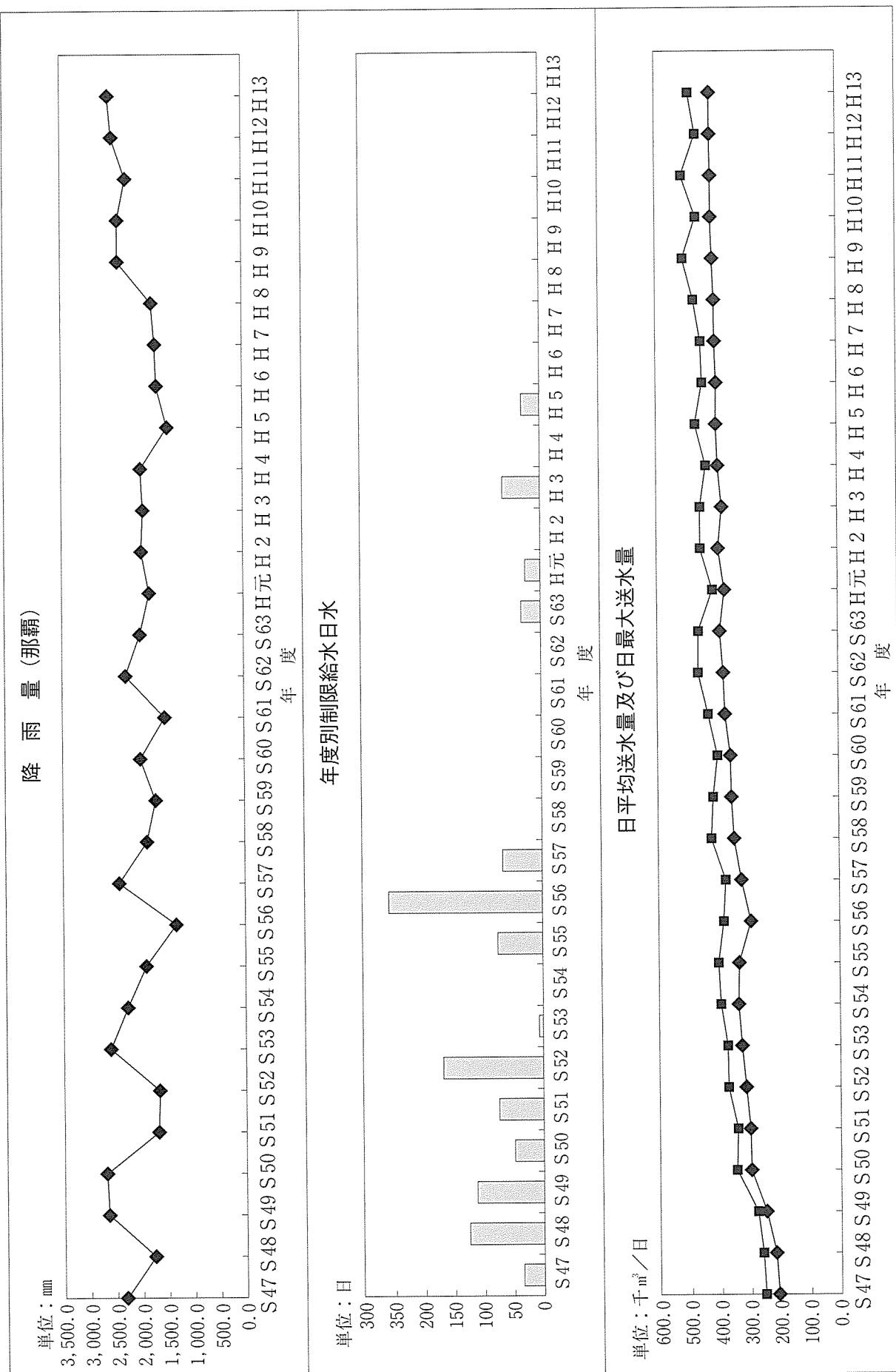
2. 原水調整池

	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13
石川																														
喜伸																														
根路銘																														
伊波																														
喜名																														
大保																														
許	H1																													
	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13

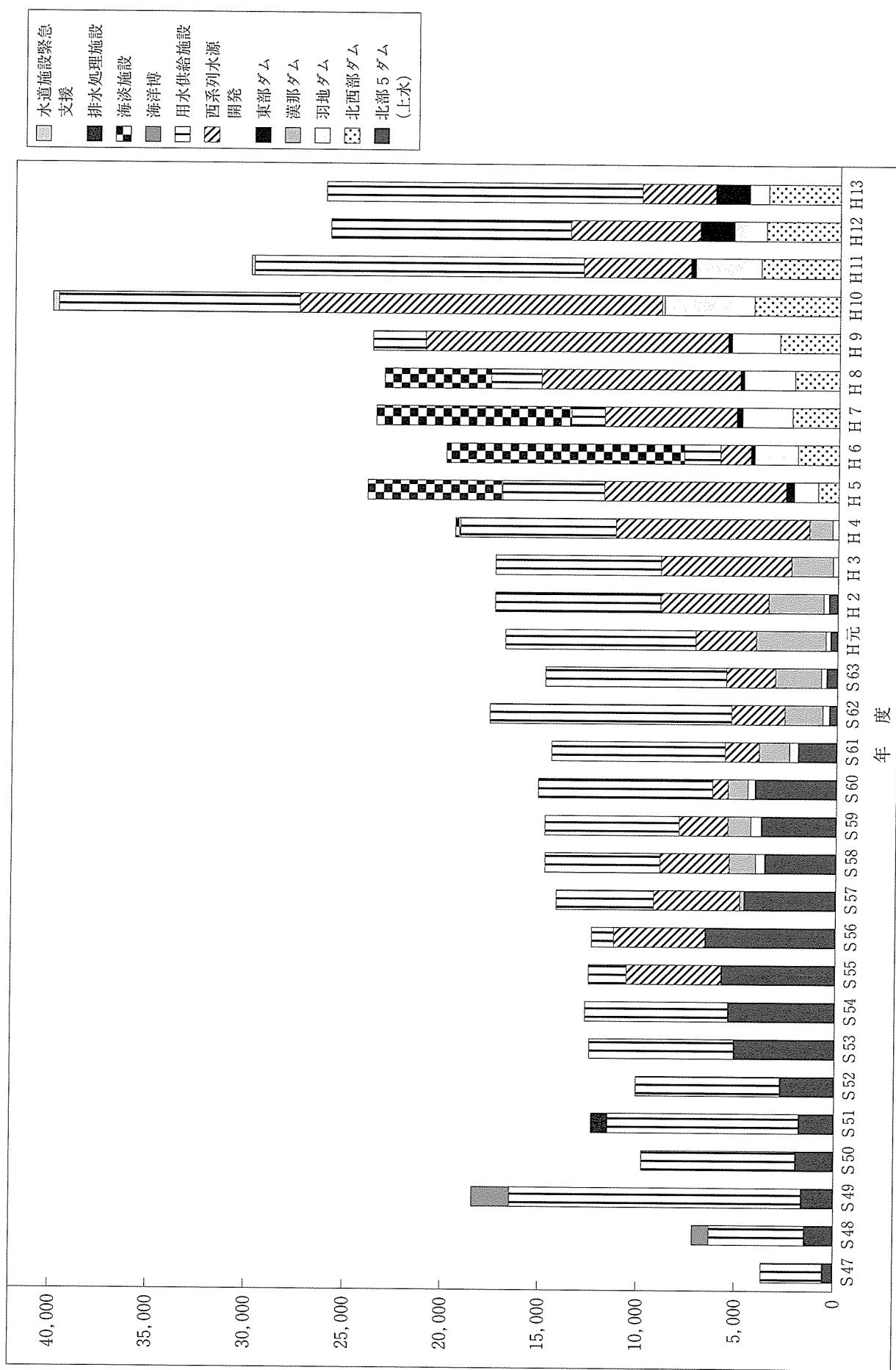
3. 配水池(工水)

	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13
潮平																														

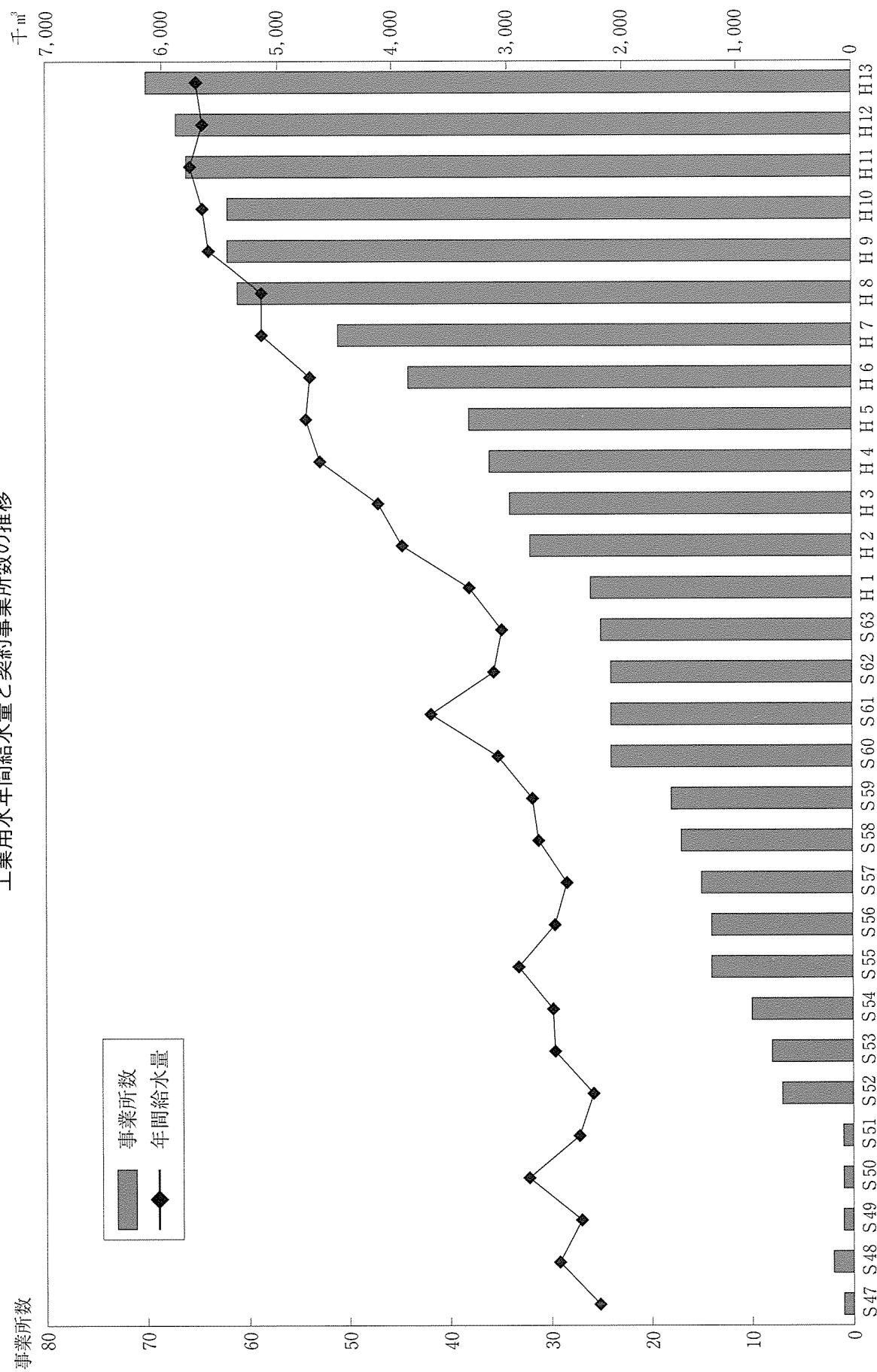
## 日送水量と制限給水日数の推移



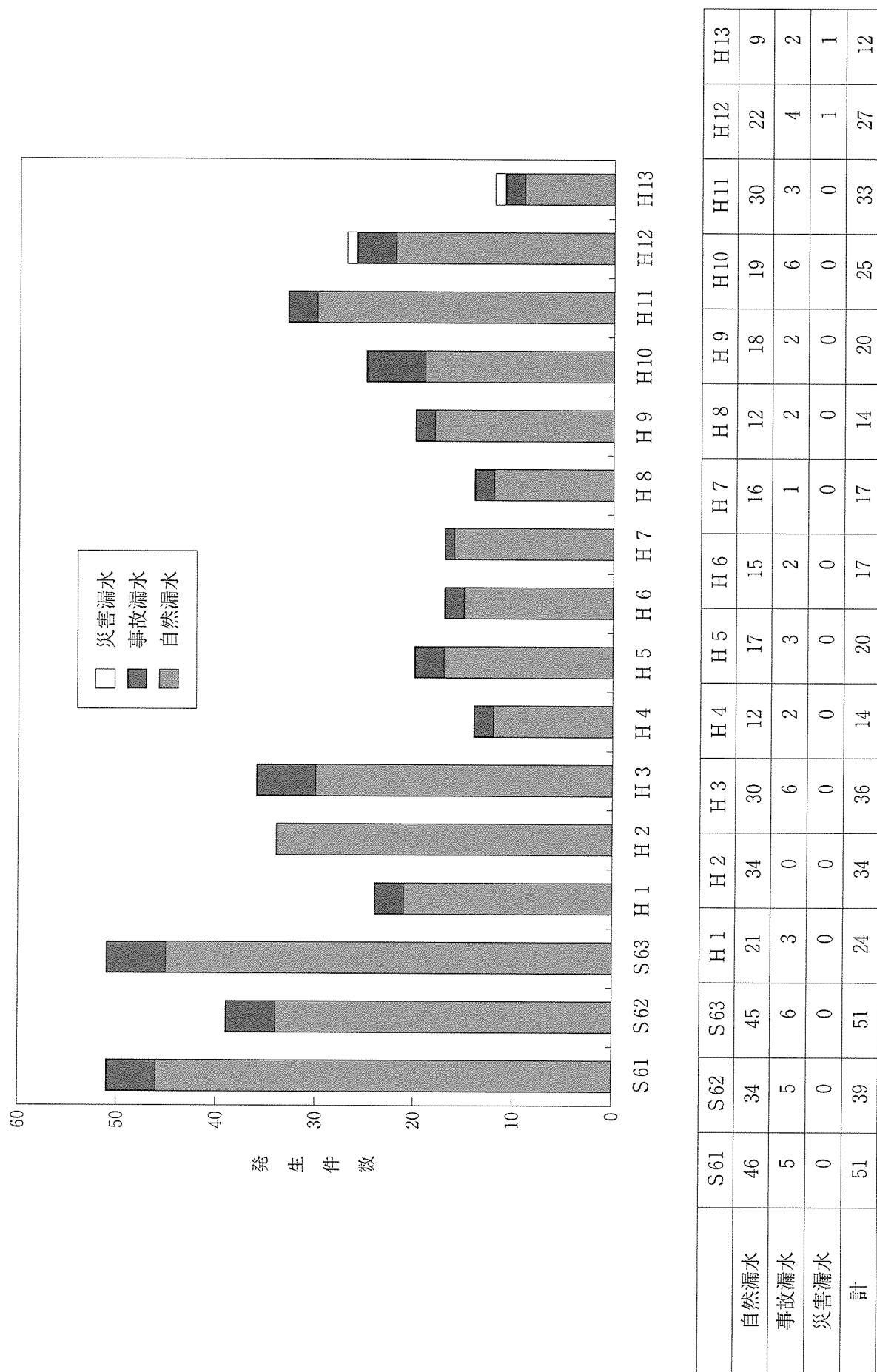
## 水道施設整備事業費の推移



### 工業用水年間給水量と契約事業所数の推移



## 漏水事故発生件数の推移



## 水道施設整備事業費の推移

単位：円

区分		S47年度	S48年度	S49年度	S50年度	S51年度	S52年度	S53年度	S54年度	S55年度	S56年度	計 (S47~S56)
事業名	会計											
上水	上水	530,000,000	1,464,500,000	1,631,368,000	1,932,839,000	1,777,599,000	2,749,201,000	5,124,926,000	5,429,626,000	5,796,442,000	6,625,864,000	33,062,365,000
北部工水	上水	190,000,000	523,500,000	584,284,000	692,416,000	637,940,000	984,915,000	1,848,633,000	1,949,634,000	2,081,234,000	2,379,239,000	11,871,795,000
計	計	720,000,000	1,988,000,000	2,215,652,000	2,625,255,000	2,415,539,000	3,734,116,000	6,973,559,000	7,379,260,000	7,877,676,000	9,005,103,000	44,934,160,000
西北部ダム	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
羽地ダム	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漢那ダム	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東部ダム	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西系列水源開発	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用水分給施設	上水	3,126,991,318	4,856,433,844	14,843,692,510	7,834,941,389	9,722,319,000	7,330,838,581	6,050,877,879	7,257,018,000	1,918,071,000	1,125,636,000	64,066,819,521
海洋博運上水	上水	0	867,770,594	1,939,728,000	0	0	0	0	0	0	0	2,807,498,594
海水淡化施設	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排泄施設	上水	0	0	0	0	844,290,000	0	0	0	0	0	844,290,000
水道緊急支援	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	上水	3,656,991,318	7,188,704,438	18,414,788,510	9,767,780,389	12,344,208,000	10,080,039,581	11,175,803,879	12,686,644,000	12,508,906,000	12,382,839,917	110,206,706,032
	工水	190,000,000	523,500,000	584,284,000	692,416,000	637,940,000	984,915,000	1,848,633,000	1,949,634,000	2,081,234,000	2,379,239,000	11,871,795,000
	計	3,846,991,318	7,712,204,438	18,999,072,510	10,460,196,389	12,982,148,000	11,064,954,581	13,024,436,879	14,636,278,000	14,590,140,000	14,762,078,917	122,078,501,032

※ S49、S50、S51年度は国庫債務負担行為による事業費を含む

## 水道施設整備事業費の推移

単位：円

区分		S 57年度	S 58年度	S 59年度	S 60年度	S 61年度	S 62年度	S 63年度	H 元年度	H 2年度	H 3年度	計 (S 57~H 3)
事業名	会計											
北部ダム	上水	4,654,928,000	3,613,928,000	3,797,728,000	4,129,946,000	1,965,990,000	402,742,000	550,526,000	375,665,000	461,886,832	0	19,953,339,832
中部ダム	上水	1,671,256,000	1,297,756,000	1,363,856,000	1,482,942,000	705,730,000	144,834,000	196,602,000	134,891,000	166,754,844	0	7,164,621,844
計	上水	6,326,184,000	4,911,684,000	5,161,584,000	5,612,888,000	2,671,720,000	547,576,000	747,128,000	510,556,000	628,641,676	0	27,117,961,676
西北部ダム	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
羽地ダム	上水	0	457,663,000	536,580,000	359,107,000	420,550,000	330,550,000	265,300,000	227,813,000	265,694,000	269,840,000	3,133,097,000
漢那ダム	上水	219,250,000	1,360,080,000	1,179,200,000	1,017,900,000	1,553,152,000	1,907,232,000	2,324,704,000	3,547,961,000	2,792,136,000	2,089,045,000	17,995,660,000
東部ダム	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西系列水閑開発	上水	4,379,441,769	3,527,940,942	2,476,052,437	790,249,000	1,741,928,000	2,733,131,000	2,508,158,000	3,082,756,000	5,515,994,000	6,657,103,000	33,412,754,148
用水供給施設	上水	4,938,697,000	5,832,047,000	6,811,298,000	8,856,890,000	8,806,580,000	12,306,764,000	9,198,554,000	9,671,777,000	7,348,774,000	8,415,659,000	82,187,040,000
海洋博連	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海施設	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排水施設	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道施設緊急支援	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	上水	14,192,316,769	14,791,658,942	14,800,858,437	15,154,092,000	14,493,200,000	17,680,419,000	14,847,242,000	16,905,972,000	16,384,484,832	17,431,647,000	156,681,890,980
工計	上水	1,671,256,000	1,297,756,000	1,363,856,000	1,482,942,000	705,730,000	144,834,000	196,602,000	134,891,000	166,754,844	0	7,164,621,844
	計	15,863,572,769	16,089,414,942	16,164,714,437	16,637,034,000	15,198,930,000	17,825,253,000	15,043,844,000	17,040,863,000	16,551,239,676	17,431,647,000	163,846,512,824

※ S 57、S 58、S 59、S 60、S 61、H 元、H 2、H 3 年度は国庫債務負担行為による事業費を含む  
※ S 62~H 3 はN T T 貸付による事業費を含む

## 水道施設整備事業費の推移

単位：円

区分		H 4 年度	H 5 年度	H 6 年度	H 7 年度	H 8 年度	H 9 年度	H 10 年度	H 11 年度	H 12 年度	H 13 年度	計	総 計	
事業名	会計											(H 4 ~ H13)	(S47 ~ H13)	
上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,015,704,832	
北 部 ダム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,036,416,844	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72,052,121,676	
北 西 部 ダム	0	1,045,253,000	2,084,845,000	2,361,468,000	2,257,513,000	3,023,199,000	4,357,655,000	4,003,495,000	3,745,257,000	3,643,877,000	26,522,562,000	26,522,562,000		
羽 地 ダム	上水	306,797,000	1,223,250,000	2,202,670,000	2,567,766,000	2,598,521,000	2,470,531,000	4,581,565,000	3,359,845,000	1,666,499,000	1,111,793,000	22,089,237,000	25,222,334,000	
漠 那 ダム	上水	1,181,653,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,181,653,000	
東 部 ダム	上水	0	405,271,000	174,518,000	264,450,000	174,450,000	175,031,000	129,966,000	220,123,000	1,747,748,000	1,757,890,000	5,049,357,000	5,049,357,000	
西 系 列 水 源 開 発	上水	9,821,113,000	9,256,341,000	1,562,264,000	6,688,375,087	10,103,645,000	15,415,801,000	18,458,983,000	5,431,929,000	6,552,360,000	3,712,953,000	87,003,764,087	129,842,251,152	
用 水 紙 供 施	上水	7,942,283,000	5,215,947,000	1,842,367,000	1,714,387,000	2,574,867,000	2,698,667,000	12,283,514,000	16,780,001,000	12,258,079,000	16,161,907,400	79,472,819,400	225,726,678,921	
海 洋 博 通	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
海 淡 滤 施	上水	259,170,000	6,862,510,000	12,108,261,000	9,997,648,000	5,472,354,000	0	0	0	0	0	34,699,943,000	34,699,943,000	
排 水 处 施	上水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	844,290,000	
水 道 施 設 緊 急 支 援	上水	0	0	0	0	0	0	0	232,105,000	136,000,000	0	0	368,105,000	
合 計	上水	19,511,016,000	24,008,572,000	19,975,225,000	23,594,594,087	23,181,350,000	23,783,229,000	40,043,788,000	29,931,393,000	25,969,943,000	26,388,330,400	256,387,440,487	523,276,037,499	
	工水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,036,416,844	
	計	19,511,016,000	24,008,572,000	19,975,225,000	23,594,594,087	23,181,350,000	23,783,229,000	40,043,788,000	29,931,393,000	25,969,943,000	26,388,330,400	256,387,440,487	542,312,454,343	

※ H 4、H 5、H 6、H 7、H 8、H 9 年度は国庫債務負担行為による事業費を含む

※ H13はN T T賃付による事業費を含む

## ダム維持管理負担金及び調整水路改良負担金の推移

### ① ダム維持管理負担金

単位：円

区分	S47年度	S48年度	S49年度	S50年度	S51年度	S52年度	S53年度	S54年度	S55年度	S56年度	計 (S47~S56)
ダム名	会計										
北部ダム統管	上水										0
福地	工水										0
計	計										0
上水	40,160,280	80,899,635	114,982,289	116,509,196	118,375,529	125,757,852	61,233,991	60,780,866	60,327,659	779,027,297	
福地	工水	14,398,550	29,004,714	14,237,000	2,527,725	17,381,613	21,903,771	21,791,589	21,629,050	155,628,813	
計	計	54,558,830	109,904,349	129,219,289	119,036,921	131,130,330	143,139,465	83,137,762	82,572,455	934,656,110	
上水	上水										
新川	工水										
計	計										
上水	16,568,000			20,504,137	28,598,049	25,268,760	28,507,804	119,446,750			
安波	工水										
計	計										
上水	5,935,000		7,345,632	10,220,932	9,051,590	10,212,566	42,765,720				
普久川	工水										
計	計										
上水	22,503,000		27,849,769	38,818,981	34,320,350	38,720,370	162,212,470				
辺野喜	工水										
計	計										
上水	上水										
漠那	工水										
計	計										
上水	40,160,280	80,899,635	114,982,289	116,509,196	134,943,529	146,261,989	89,832,040	86,049,626	88,835,463	898,474,047	
小計	工水	14,398,550	29,004,714	14,237,000	2,527,725	18,689,801	24,727,245	32,124,703	30,843,179	31,841,616	198,394,533
上水	計	54,558,830	109,904,349	129,219,289	119,036,921	153,633,330	170,989,234	121,956,743	116,892,805	120,677,079	1,096,868,580
倉敷	工水										
計	計										
上水	40,160,280	80,899,635	114,982,289	116,509,196	134,943,529	146,261,989	89,832,040	86,049,626	88,835,463	898,474,047	
合計	工水	14,398,550	29,004,714	14,237,000	2,527,725	18,689,801	24,727,245	32,124,703	30,843,179	31,841,616	198,394,533
計	計	54,558,830	109,904,349	129,219,289	119,036,921	153,633,330	170,989,234	121,956,743	116,892,805	120,677,079	1,096,868,580

### ② 調整水路改良負担金

区分	S47年度	S48年度	S49年度	S50年度	S51年度	S52年度	S53年度	S54年度	S55年度	S56年度	計 (S47~S56)
ダム名	会計										
福地	上水										0
工水											0
計	計										0

① ダム維持管理負担金

単位：円

区分	S 57年度	S 58年度	S 59年度	S 60年度	S 61年度	S 62年度	S 63年度	H 元年度	H 2年度	H 3年度	計 (S 57~H 3)
ダム名 会計											
北 部 ダム 系統	45,015,000	51,243,052	58,982,029	61,980,248	68,668,395	79,789,653	90,787,383	103,463,296	113,777,483	673,706,539	
上 水	16,163,000	18,400,702	21,178,532	22,256,472	24,656,662	28,649,281	32,600,400	37,150,263	40,855,084	241,910,396	
工 水	61,178,000	69,643,754	80,160,561	84,236,720	93,325,057	108,438,934	123,387,783	140,613,559	154,632,567	915,616,935	
管 筒											
上 水	62,188,430	59,000,288	57,427,102	78,586,892	84,802,096	78,360,078	84,549,246	85,135,230	82,664,507	80,316,290	753,030,159
福 地	22,296,701	21,185,676	20,620,311	28,218,312	30,450,668	28,137,533	30,358,575	30,570,794	29,681,703	28,839,833	270,360,106
上 水	84,485,131	80,185,964	78,047,413	106,805,204	115,252,764	106,497,611	114,907,821	115,706,024	112,346,210	109,156,123	1,023,390,265
新 川	29,610,947	31,739,805	35,338,047	35,043,179	33,707,519	43,875,309	54,205,076	48,792,922	47,877,719	55,876,959	416,067,482
工 水	10,607,859	11,397,357	12,689,183	12,583,497	12,103,800	15,754,512	19,462,525	17,521,088	17,190,787	20,063,966	149,374,574
計	40,218,806	43,137,162	48,027,230	47,626,676	45,811,319	59,629,821	73,667,601	66,314,010	65,068,506	75,940,925	565,442,056
上 水	72,788,000	63,791,916	65,314,724	65,229,931	90,662,964	80,621,124	80,310,033	96,404,455	100,928,257	716,051,404	
安 波											
工 水	26,136,000	22,906,695	23,452,635	23,421,643	32,754,512	28,949,450	28,837,371	34,616,117	36,239,072	257,313,495	
計	98,924,000	86,698,611	88,767,359	88,651,574	123,417,476	109,570,574	109,147,404	131,020,572	137,167,329	973,364,899	
上 水	38,372,000	37,650,453	37,337,474	40,587,216	39,490,106	39,575,395	47,182,759	43,278,885	46,100,536	369,574,823	
普 久 川	13,779,000	13,518,390	13,407,140	14,573,854	13,980,292	14,210,906	16,941,921	15,540,140	16,552,617	132,504,260	
計	52,151,000	51,168,843	50,744,614	55,161,070	53,470,397	53,786,301	64,124,680	58,819,025	62,653,153	502,079,083	
辺 野 喜											
上 水											
漢 那											
工 水											
計											
上 水	91,799,377	246,915,093	245,450,570	275,264,298	286,307,010	374,275,851	389,934,853	414,591,945	432,970,753	454,496,357	3,212,006,107
工 水	32,904,560	88,561,033	88,135,281	98,840,116	102,806,437	134,393,511	140,012,792	148,872,390	155,464,731	163,196,624	1,153,287,475
計	124,703,937	335,576,126	333,585,851	374,104,414	389,113,447	508,669,362	529,947,645	533,464,335	588,435,484	617,692,981	4,365,293,582
倉 敷											
工 水											
計											
上 水	91,799,377	246,915,093	245,450,570	275,264,298	286,307,010	374,275,851	389,934,853	414,591,945	432,970,753	454,496,357	3,212,006,107
工 水	32,904,560	88,561,033	88,135,281	98,840,116	102,806,437	134,393,511	140,012,792	148,872,390	155,464,731	163,196,624	1,153,287,475
計	124,703,937	335,576,126	333,585,851	374,104,414	389,113,447	508,669,362	529,947,645	533,464,335	588,435,484	617,692,981	4,365,293,582

② 調整水路改良負担金

区分	S 57年度	S 58年度	S 59年度	S 60年度	S 61年度	S 62年度	S 63年度	H 元年度	H 2年度	H 3年度	計 (S 57~H 3)
ダム名 会計											
上 水											
福 地											
上 水											
工 水											
計											

① ダム維持管理負担金

単位：円

区分		H 4 年度	H 5 年度	H 6 年度	H 7 年度	H 8 年度	H 9 年度	H 10 年度	H 11 年度	H 12 年度	H 13 年度	計	総 計 (S47~H13)	
ダム名	会計													
北 部	上水	104,729,031	128,487,032	122,544,788	129,726,636	148,169,104	209,215,689	188,439,132	200,635,728	171,024,331	150,455,638	1,553,477,109	3,002,225,187	
	工水	37,604,655	38,153,726	36,457,660	38,594,122	44,061,058	62,242,633	56,060,782	59,706,353	50,879,776	44,760,200	468,540,965	899,477,275	
ダム 総 管	計	142,333,686	166,640,758	159,002,448	168,320,758	192,250,162	271,458,322	244,459,914	260,392,081	221,904,107	195,215,838	2,022,018,074	3,901,702,462	
	上水	81,632,247	181,073,129	222,378,360	207,560,545	143,339,788	126,057,673	373,287,716	512,022,380	192,776,536	186,996,629	2,227,125,003	4,372,617,759	
福 地	上水	29,311,386	65,019,031	79,849,982	74,529,373	51,469,295	45,263,518	134,039,079	183,852,391	69,222,412	67,144,359	799,700,826	1,570,090,266	
	計	110,943,633	246,092,160	302,228,342	282,089,918	194,809,083	171,321,191	507,326,795	695,874,771	261,998,948	254,140,988	3,026,825,829	5,942,708,025	
新 川	上水	79,208,823	62,660,844	48,424,726	51,219,159	79,409,674	87,417,633	63,669,328	76,027,697	76,943,069	84,169,934	709,150,887	1,339,092,951	
	工水	28,441,933	22,500,009	17,388,175	18,380,609	28,514,739	31,389,799	22,861,804	27,289,084	27,628,724	30,223,041	254,637,917	480,833,901	
新 川	計	107,650,756	85,160,853	65,812,901	69,609,768	107,924,413	118,807,432	86,531,132	103,326,781	104,571,793	114,392,975	963,788,804	1,819,926,852	
	上水	85,580,273	100,978,234	210,570,744	134,513,740	216,880,598	167,869,113	118,653,380	435,479,247	218,890,906	167,390,331	1,856,906,566	3,628,232,859	
安 波	上水	30,731,021	36,258,722	75,616,016	48,299,147	77,876,433	60,278,032	42,604,753	156,370,544	78,596,051	60,105,493	666,766,212	1,302,801,403	
	計	116,311,294	137,236,956	286,316,760	182,812,887	294,757,031	228,147,145	161,258,133	591,849,791	297,486,957	227,495,824	2,523,672,778	4,931,034,262	
普 久 川	上水	51,604,376	62,081,868	49,959,175	64,124,306	86,026,362	72,634,422	90,522,624	78,453,816	121,639,467	214,888,056	892,204,472	1,732,804,568	
	工水	18,529,807	22,292,401	17,928,083	23,133,704	30,888,984	26,082,102	32,503,031	28,171,223	43,678,727	77,160,422	320,368,484	622,207,161	
辺 野 岩	上水	70,134,183	84,374,269	67,357,258	87,558,010	116,915,346	98,716,524	123,025,655	106,625,039	165,318,194	292,048,478	1,212,572,956	2,355,011,729	
	工水	66,592,751	66,125,144	73,375,800	76,970,943	82,805,243	96,098,742	129,815,372	96,444,558	101,561,170	115,455,841	905,245,564	1,743,888,377	
漢 那	上水	23,911,587	23,743,365	26,347,842	27,637,733	29,733,393	34,507,185	46,612,446	34,630,548	36,468,458	41,458,186	325,050,743	626,189,899	
	計	90,504,338	89,868,509	99,723,642	104,608,676	112,538,636	130,605,927	176,427,818	131,075,106	138,029,628	156,914,027	1,230,296,307	2,370,088,276	
計	上水	118,134,000	126,603,066	133,873,966	141,400,596	147,859,816	154,144,341	174,859,816	147,080,033	209,577,400	193,704,891	1,372,378,109	2,744,756,218	
	工水	118,134,000	126,603,066	133,873,966	141,400,596	147,859,816	154,144,341	174,859,816	147,080,033	209,577,400	193,704,891	1,372,378,109	2,744,756,218	
小 計	上水	469,347,501	719,540,251	853,926,659	798,289,295	1,017,135,258	1,015,300,724	1,207,460,283	1,637,789,459	1,178,970,861	1,200,370,233	10,098,130,524	19,726,913,547	
	工水	168,530,389	207,967,254	233,617,758	230,584,688	262,563,902	259,763,269	334,681,895	490,030,143	306,474,148	320,851,701	2,835,065,147	5,501,599,905	
合 計	上水	637,877,890	927,507,505	1,107,544,417	1,028,873,983	1,279,699,160	1,275,063,993	1,542,142,178	2,127,819,602	1,485,445,009	1,521,221,934	12,933,195,671	25,228,513,452	0

② 調整水路改良負担金

区分		H 4 年度	H 5 年度	H 6 年度	H 7 年度	H 8 年度	H 9 年度	H 10 年度	H 11 年度	H 12 年度	H 13 年度	計	総 計 (S47~H13)
ダム名	会計												
福 地	上水											671,357,326	1,342,714,652
	工水											241,066,629	482,133,258
計	計											912,423,955	1,824,847,910

年度別・月別・日送水量一覧（昭和47年度～昭和56年度）

(単位：千m<sup>3</sup>/日)

上段は日平均、下段は日最大送水量

月	年度	昭和47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
4	—	215.8	219.0	249.8	275.6	319.5	295.0	326.5	324.9	327.1	327.1
	—	232.3	248.7	267.7	298.5	334.1	324.6	347.3	345.2	344.9	344.9
5	187.2	221.4	237.8	263.3	280.9	321.8	315.6	328.0	345.9	332.1	332.1
	207.9	236.2	254.6	282.0	297.4	339.7	335.5	342.2	380.4	349.2	349.2
6	208.5	229.2	246.0	281.5	299.3	293.4	335.3	350.7	378.6	356.4	356.4
	233.6	254.8	266.1	320.0	328.5	348.1	357.6	379.8	407.6	386.8	386.8
7	222.2	245.8	253.4	320.4	315.4	349.4	349.8	377.3	378.8	339.7	339.7
	253.0	280.6	270.1	338.8	333.7	366.2	361.0	394.2	398.5	388.5	388.5
8	227.8	249.1	258.3	329.6	326.2	344.5	344.4	363.0	330.9	325.8	325.8
	237.0	258.8	278.9	341.5	339.6	371.5	377.5	399.4	358.0	373.6	373.6
9	228.1	248.7	261.0	332.3	317.8	359.5	350.6	362.3	335.3	295.4	295.4
	238.2	261.3	277.6	342.1	344.4	375.5	372.2	398.4	372.2	365.9	365.9
10	222.4	243.5	273.8	329.5	306.9	344.5	337.5	351.3	342.5	278.2	278.2
	243.0	252.2	277.6	348.6	319.9	367.6	352.4	369.0	378.2	292.3	292.3
11	195.0	226.4	268.7	312.1	300.2	287.2	327.5	332.7	327.3	269.9	269.9
	210.7	246.8	277.6	319.7	316.9	304.2	345.1	351.9	342.5	280.3	280.3
12	179.1	204.7	243.6	302.5	301.0	287.3	331.4	333.3	324.7	276.7	276.7
	208.0	232.0	261.4	321.3	320.8	347.6	347.7	359.6	373.1	381.7	381.7
1	214.3	181.6	242.4	303.7	296.4	295.3	324.2	319.2	321.6	269.9	269.9
	227.9	220.3	255.9	321.7	310.1	339.8	347.8	348.7	339.6	334.6	334.6
2	202.0	171.9	252.2	295.0	297.8	324.3	322.6	318.7	322.3	249.6	249.6
	209.1	194.9	260.2	311.7	317.6	343.8	342.7	342.7	336.6	273.9	273.9
3	200.1	179.1	247.5	279.3	311.0	268.3	320.3	322.1	314.0	247.9	247.9
	210.2	189.3	255.2	309.0	325.6	319.6	341.1	346.6	341.3	268.4	268.4
平均	208.8	218.4	250.3	300.0	302.5	316.2	329.5	340.5	337.3	297.6	297.6
年度最大	253.0	261.3	278.9	348.6	344.4	375.5	377.5	399.4	407.6	388.5	388.5
対前年度増減量	+9.6	+31.9	+49.7	+2.5	+13.7	+13.3	+11.0	-3.2	-39.7		
同伸率(%)	+4.6	+14.6	+19.9	+0.8	+4.5	+4.2	+3.3	-0.9	-11.8		
降水量(mm)那須	2,320.0	1,775.5	2,657.9	2,697.0	1,691.5	1,673.0	2,609.5	2,280.0	1,920.0	1,335.5	
制限給水日数	35	126	113	49	75	169	7	0	76	259	

淨水場別・年度別・日送水量一覧（昭和47年度～昭和62年度）

(単位:千m<sup>3</sup>/日)

年度／淨水場	石川	西原	口井	北谷	天願	名護	金武	知念	登川	与座	辺野古	合計
昭和47	70.9	—	72.5	—	46.3	—	5.1	0.9	7.4	3.5	2.2	208.8
	96.1	—	93.5	—	61.8	—	7.2	1.5	10.2	4.3	3.7	253.0
48	84.3	—	67.9	—	47.5	—	4.3	1.0	7.3	3.1	2.7	218.4
	114.3	—	86.3	—	54.8	—	5.9	1.9	10.0	4.5	3.8	261.3
49	101.7	—	74.6	—	54.7	—	4.4	0.8	8.3	2.9	3.0	250.3
	121.1	—	94.8	—	66.5	—	6.4	2.1	11.7	4.1	4.1	278.9
50	158.4	—	67.9	—	49.7	7.7	5.0	0.4	6.8	3.2	1.0	300.0
	188.4	—	81.5	—	59.3	15.3	7.3	1.7	11.7	5.5	3.7	348.6
51	180.1	—	58.1	—	42.4	9.8	5.5	0.9	5.7	—	—	302.5
	195.4	—	74.1	—	55.5	14.7	8.3	2.0	7.8	—	—	344.4
52	146.5	24.6	78.2	—	49.1	11.9	4.2	1.0	0.8	—	—	316.2
	192.0	44.8	97.5	—	60.3	17.9	7.4	2.1	6.7	—	—	375.5
53	138.1	58.4	76.1	—	41.9	10.2	4.1	0.7	—	—	—	329.5
	164.6	81.7	94.9	—	51.4	15.0	8.5	2.2	—	—	—	377.5
54	109.7	88.3	88.5	—	39.1	10.6	4.1	0.2	—	—	—	340.5
	150.7	121.1	117.9	—	49.1	15.2	6.7	0.7	—	—	—	399.4
55	108.1	104.0	80.0	—	28.9	12.6	3.7	—	—	—	—	337.3
	150.0	126.3	104.8	—	37.4	18.7	6.0	—	—	—	—	407.6
56	102.2	86.0	71.0	—	24.7	10.4	3.3	—	—	—	—	297.6
	136.0	127.7	97.9	—	34.2	17.9	6.9	—	—	—	—	388.5
57	114.1	101.5	72.9	—	25.9	10.5	3.7	—	—	—	—	328.6
	151.9	128.3	98.0	—	37.6	14.5	5.8	—	—	—	—	381.2
58	107.8	123.0	78.2	—	26.6	12.2	4.1	—	—	—	—	351.9
	141.7	140.8	97.1	—	37.7	16.0	7.2	—	—	—	—	428.0
59	108.0	131.1	77.4	—	30.3	9.7	3.9	—	—	—	—	360.4
	145.0	143.6	91.3	—	37.7	15.7	8.3	—	—	—	—	421.2
60	119.7	131.3	77.2	—	20.3	10.2	3.6	—	—	—	—	362.5
	151.5	152.5	91.9	—	36.6	17.2	5.4	—	—	—	—	406.1
61	129.3	141.4	75.1	—	18.1	11.9	3.9	—	—	—	—	379.8
	162.4	150.1	93.4	—	23.0	20.3	6.5	—	—	—	—	436.9
62	134.8	142.9	68.1	33.1	10.3	10.1	3.6	—	—	—	—	385.2
	190.9	170.1	87.6	46.5	—	17.0	—	—	—	—	—	469.5

上段は日平均、下段は日最大送水量

浄水場別・年度別・日送水量一覧（昭和63年度～平成13年度）

上段は日平均、下段は日最大送水量

(単位:千m<sup>3</sup>/日)

年度/浄水場	石川	西原	コザ	北谷	天願	名護	金武	知念	登川	与座	辺野古	合計
昭和63	137.4	143.9	65.0	37.7	—	11.8	—	—	—	—	—	395.8
	187.6	164.1	87.9	48.8	—	18.3	—	—	—	—	—	468.3
平成元	126.5	142.1	61.1	39.6	—	10.7	—	—	—	—	—	380.0
	165.5	158.0	80.0	84.1	—	15.4	—	—	—	—	—	420.4
2	124.5	147.5	14.1	101.8	—	11.0	—	—	—	—	—	399.0
	159.6	—	—	123.7	—	16.9	—	—	—	—	—	459.4
3	115.1	125.1	14.6	121.8	—	11.0	—	—	—	—	—	387.5
	157.0	159.6	—	140.8	—	16.0	—	—	—	—	—	458.9
4	128.3	128.6	13.6	119.2	—	9.2	—	—	—	—	—	399.0
	156.6	159.6	—	140.8	—	13.0	—	—	—	—	—	439.5
5	126.9	132.4	8.1	130.9	—	9.8	—	—	—	—	—	405.3
	158.7	162.0	—	163.2	—	16.0	—	—	—	—	—	474.9
6	119.7	133.2	—	142.6	—	8.3	—	—	—	—	—	403.8
	133.3	153.6	—	165.9	—	14.4	—	—	—	—	—	450.8
7	121.1	129.4	—	150.0	—	8.2	—	—	—	—	—	408.8
	138.7	153.8	—	166.0	—	13.4	—	—	—	—	—	455.7
8	114.1	127.0	—	159.7	—	9.2	—	—	—	—	—	410.0
	141.9	151.1	—	184.6	—	14.5	—	—	—	—	—	479.1
9	114.0	127.1	—	165.2	—	9.2	—	—	—	—	—	415.5
	158.5	152.4	—	186.6	—	16.5	—	—	—	—	—	514.0
10	123.0	123.2	—	165.1	—	9.8	—	—	—	—	—	421.1
	155.9	142.8	—	180.6	—	15.9	—	—	—	—	—	470.2
11	122.4	123.3	—	164.1	—	10.3	—	—	—	—	—	420.1
	166.7	155.7	—	211.2	—	16.6	—	—	—	—	—	517.7
12	125.3	116.7	—	169.6	—	10.6	—	—	—	—	—	422.2
	150.8	149.9	—	199.9	—	16.4	—	—	—	—	—	470.3
13	121.4	127.2	—	163.5	—	10.3	—	—	—	—	—	422.5
	149.1	149.4	—	193.3	—	15.9	—	—	—	—	—	494.1

\* 名護浄水場 運転開始 昭和56年6月19日

\* 与座浄水場 糸満市へ譲渡 昭和51年4月1日

\* 西原浄水場 運転開始 昭和52年6月24日

\* 天願浄水場 施設休止 昭和62年4月19日

\* 北谷浄水場 運転開始 昭和62年6月23日

\* コザ浄水場 清水処理休止 平成2年3月29日 井戸水濱処理停止 平成5年10月6日 ポンプ運転停止 平成8年2月1日

\* 海水淡化化施設 一部供用開始 平成5年11月19日

\* 辺野古浄水場 名護市へ譲渡 昭和50年8月1日

\* 登川浄水場 施設廃止 昭和52年6月4日

\* 知念浄水場 施設廃止 昭和57年1月13日

\* 金武浄水場 施設廃止 昭和62年7月1日

備考

## 浄水場施設能力一覧（昭和47～63年度）

(単位:千m<sup>3</sup>/日)

年度／海水場	石川	西原	口井	北谷	天願	名護	金武	知念	登川	与座	辺野古	海水淡化施設
昭和47	75.6	—	56.8	—	26.5	—	7.6	1.5	7.6	2.7	4.5	—
48	75.6	—	56.8	—	26.5	—	7.6	1.5	7.6	2.7	4.5	—
49	75.6	—	56.8	—	26.5	—	7.6	1.5	7.6	2.7	4.5	—
50	150.0	—	56.8	—	26.5	14.0	7.6	1.5	7.6	2.7	4.5	—
51	150.0	—	56.8	—	26.5	14.0	7.6	1.5	7.6	—	—	—
52	150.0	40.1	56.8	—	26.5	14.0	7.6	1.5	7.6	—	—	—
53	150.0	80.2	56.8	—	26.5	14.0	7.6	1.5	—	—	—	—
54	150.0	120.3	56.8	—	26.5	14.0	7.6	1.5	—	—	—	—
55	150.0	160.5	39.2	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
56	150.0	160.5	39.2	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
57	150.0	160.5	90.8	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
58	150.0	160.5	90.8	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
59	150.0	160.5	90.8	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
60	150.0	160.5	90.8	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
61	150.0	160.5	90.8	—	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
62	150.0	160.5	90.8	90.2	26.5	14.0	7.6	—	—	—	—	—
63	150.0	160.5	90.8	90.2	—	14.0	—	—	—	—	—	—

浄水場施設能力一覧 (平成元~13年度)

年度／净水場	石川	西原	口伊	北谷	天願	名護	金武	知念	登川	与座	辺野古	海水淡化設施
平成元	150.0	160.5	90.8	90.2	26.5	14.0	—	—	—	—	—	—
2	150.0	160.5	90.8	214.3	—	14.0	—	—	—	—	—	—
3	150.0	160.5	—	214.3	—	14.0	—	—	—	—	—	—
4	150.0	160.5	—	214.3	—	20.5	—	—	—	—	—	—
5	150.0	160.5	—	214.3	—	20.5	—	—	—	—	—	—
6	150.0	160.5	—	214.3	—	20.5	—	—	—	—	—	—
7	150.0	160.5	—	214.3	—	20.5	—	—	—	—	—	—
8	150.0	160.5	—	214.3	—	27.0	—	—	—	—	—	10.0
9	150.0	160.5	—	214.3	—	27.0	—	—	—	—	—	25.0
10	150.0	160.5	—	214.3	—	27.0	—	—	—	—	—	40.0
11	150.0	160.5	—	214.3	—	27.0	—	—	—	—	—	40.0
12	150.0	160.5	—	214.3	—	27.0	—	—	—	—	—	40.0
13	150.0	160.5	—	214.3	—	27.0	—	—	—	—	—	40.0

\* 名護浄水場 運転開始 昭和50年6月19日  
 \* 辺野古浄水場 運転開始 昭和50年8月1日  
 \* 与座浄水場 糸満市へ譲渡 昭和51年4月1日  
 \* 久志浄水場 運転開始 昭和51年7月10日  
 \* 登川浄水場 施設廃止 昭和52年6月4日  
 \* 西原浄水場 運転開始 昭和52年6月24日  
 \* 知念浄水場 施設廃止 昭和57年1月13日  
 \* 天願浄水場 处理休止 昭和62年4月19日

\* 北谷浄水場 運転開始 昭和62年6月23日  
 \* 金武浄水場 施設廃止 昭和62年7月1日  
 \* コザ浄水場 凈水処理休止 平成2年3月29日  
 井戸水濾過処理停止 平成5年10月9日  
 ポンプ運転停止 成5年11月19日  
 \* 海水淡化施設一部供用開始 平成8年2月1日

備考

漫水期における緊急及び臨時の取水状況

年 度	取水対象	取水条件（取水限度）	取 水 期 間	取 水 量	備 考
S 62	福地ダム	48,400m <sup>3</sup> /日	S 62. 8. 27 ~ S 62. 9. 18	983.8	
			昭和62年度計	983.8	
63	福地ダム	92,200m <sup>3</sup> /日	S 63. 11. 23 ~ H元 1. 22	3,160.5	
	“	53,900m <sup>3</sup> /日	H元. 2. 16 ~ H元. 3. 20	1,477.7	
H元			昭和63年度計	4,638.2	
	福地ダム	53,900m <sup>3</sup> /日	H元. 11. 16 ~ H 2. 1. 2	1,126.9	
2			平成元年度計	1,126.9	
	福地ダム	53,900m <sup>3</sup> /日	H 2. 9. 11 ~ H 2. 9. 17	354.3	
3			平成 2 年度計	354.3	
	福地ダム	53,900m <sup>3</sup> /日	H 3. 6. 18 ~ H 3. 7. 27	1,185.7	
5			平成 3 年度計	1,185.7	
	福地ダム	41,500m <sup>3</sup> /日	H 5. 11. 19 ~ H 6. 1. 5	475.9	
6	漢那ダム	8,500m <sup>3</sup> /日	H 5. 11. 19 ~ H 6. 1. 5	95.0	
			平成 5 年度計	570.9	
	福地ダム	81,500m <sup>3</sup> /日	H 6. 10. 5 ~ H 6. 10. 8	222.5	
	漢那ダム	8,500m <sup>3</sup> /日	H 6. 10. 5 ~ H 6. 10. 8	23.5	
			平成 6 年度計	246.0	

制限給水記録

平成14年3月31日現在

期 間	日 数	区 域	給 水 制 限 の 方 法
昭47年10月24日～昭47年11月7日	15	(企業局) 全供給地域	夜間6時間断水(午後10時～翌日午前4時)
〃 11月8日～ 〃 11月23日	16	〃	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)
〃 12月14日～ 〃 12月17日	4	〃	〃 ( 〃 )
昭和47年度計	35		
昭48年11月21日～昭48年12月21日	31	(企業局) 全供給地域	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
〃 12月22日～昭49年1月10日	15	〃	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)但し、12月30日～1月3日(年末年始)は5日間全面給水
昭49年1月11日～ 〃 3月31日	80	〃	地域別24時間 隔日給水
昭和48年度計	126		
昭49年4月1日～昭49年4月9日	9	(企業局) 全供給地域	地域別24時間 隔日給水
〃 5月23日～ 〃 5月29日	7	国道330号系普天間以南の給水区域 上記以外の地域	3日に1日断水(宜野湾・浦添・那覇のうち一市が順次に断水) 夜間10時間断水
〃 6月20日～ 〃 9月24日	97	国道330号系普天間以南の給水区域 上記以外の地域	3日に1日断水(宜野湾・浦添・那覇のうち一市が順次に断水) 夜間8時間断水
昭和49年度計	113		
昭50年4月15日～昭50年5月5日	21	(企業局) 全供給地域	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
〃 6月7日～ 〃 6月9日	3	〃	〃 ( 〃 )
〃 6月18日～ 〃 6月26日	9	〃	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)
昭51年3月16日～昭51年3月31日	16	(企業局) 全供給地域	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)
昭和50年度計	49		
昭51年4月1日～昭51年6月14日	75	(企業局) 全供給地域	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)
昭和51年度計	75		

期 間	日 数	区 域	給 水 制 限 の 方 法
昭52年 4月27日～昭52年 4月29日	3	那覇市・南部水道企業団の 上間タシケ系と豊見城 国道329号系奥間増圧ポンプ場 以南の区域	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
〃 5月6日～ 〃 5月8日	3	〃	〃 ( 〃 )
〃 5月12日～ 〃 5月15日	4	〃	〃 ( 〃 )
〃 5月16日～ 〃 6月6日	22	(企業局) 全供給地域	〃 ( 〃 )
〃 6月7日～ 〃 6月25日	19	〃	地域別24時間 隔日給水
〃 8月16日～ 〃 8月21日	6	〃	〃 〃
〃 10月24日～ 〃 12月27日	65	〃	〃 〃
昭53年 1月5日～昭53年 1月20日	16	〃	〃 〃
〃 3月1日～ 〃 3月31日	31	〃	〃 〃
昭和52年度計	169		
昭53年 4月1日～昭53年 4月7日	7	(企業局) 全供給地域	地域別24時間 隔日給水
昭和53年度計	7		
昭和54年度計	なし		
昭55年 7月27日～昭55年 8月3日	8	(企業局) 全供給地域	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
〃 8月4日～ 〃 9月10日	37	〃	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時) 但し、8月25日(旧盆 送り日) (は一日全面給水)
〃 9月11日～ 〃 9月24日	14	〃	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
昭56年 2月25日～昭56年 3月13日	17	〃	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
昭和55年度計	76		
昭56年 7月10日～昭56年 7月15日	6	(企業局) 全供給地域	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)

期 間	日 数	区 域	給 水 制 限 の 方 法
昭56年 7月16日～昭56年 7月21日	6	(企業局) 金供給地域	地域別24時間 隔日給水
〃 7月22日～ 〃 8月23日	32	〃	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時) 但し、8月14日(旧盆送り日)は一日全面給水
昭56年 8月24日～昭57年 2月14日	170	〃	地域別24時間隔日給水但し、12月30日～1月3日(年末年始)は5日間全面給水
昭57年 2月15日～昭57年 3月31日	45	〃	地域別隔日20時間給水
昭和56年度計	259		
昭57年 4月 1日～昭57年 4月11日	11	(企業局) 金供給地域	地域別隔日20時間給水
〃 4月12日～ 〃 5月7日	26	〃	地域別24時間 隔日給水
〃 5月 8日～ 〃 6月 6日	30	〃	夜間10時間断水(午後8時～翌日午前6時)
昭和57年度計	67		
昭和58～62年度	なし		
平元年 2月27日～平元年 3月 5日	7	(企業局) 金供給地域	夜間 8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
〃 3月 6日～ 〃 3月31日	26	〃	地域別24時間 隔日給水
昭和63年度計	33		
平元年 4月 1日～平元年 4月26日	26	(企業局) 金供給地域	地域別24時間隔日給水
平成元年度計	26	なし	
平成 2 年度計			
平3年 6月10日～平3年 7月 7日	28	(企業局) 金供給地域	夜間 8時間断水(午後10時～翌日午前6時)
〃 7月 8日～ 〃 7月27日	20	〃	地域別24時間隔日給水
〃 9月 6日～ 〃 9月24日	16	〃	夜間 8時間断水(午後10時～翌日午前6時) 但し、9月12日、9月17日及び9月18日は、台風接近のため全面給水

期 間	日 数	区 域	給 水 制 限 の 方 法
平成 3 年度計	64		
平成 4 年度計	なし		
平6年1月28日～平6年3月1日	31	(企業局) 全供給地域	夜間8時間断水(午後10時～翌日午前6時) 但し、2月9日、 10日(旧正月)は2日間全面給水
平成 5 年度計	31		
平成 6 年度計	なし		
平成 7 年度計	なし		
平成 8 年度計	なし		
平成 9 年度計	なし		
平成10年度計	なし		
平成11年度計	なし		
平成12年度計	なし		
平成13年度計	なし		
給水制限日数総計	1,130		

水量年報（昭和47～昭和53年度）

上段：年度合計、下段：日平均

(単位：千m<sup>3</sup>)

	水 源 别 取 水 量												逆ダム補給への供給量 計③	合計 水 量 ④	配水量 ⑤	消費量 ⑥	与野工水 貯留量 ⑦	泊水場 貯水量 ⑧	企業局ダム 蓄水量 ⑨	長 川 田												
	河 川 水			地 下 水			ダ ム 貯 留 水			登川	知念	計②	豊ヶ丘山	天願	金武	辻野古																
	比謝川	天願川	大保川	平前川	源河川	長田川	諏訪川	天願	トンネル	与野			計①	嘉手納																		
47	33.5	15.4	8.7	8.2	17.0	—	1.6	84.4	29.9	27.7	—	3.5	7.4	0.9	69.4	9.2	3.9	18.3	2.5	21.6	55.5	—	209.3	208.8	—	7.0	15.8	3685.3	82.7	—	—	11.5
48	26.3	17.1	12.4	9.1	18.8	—	2.4	86.1	32.0	27.8	—	3.0	7.3	1.0	71.1	11.5	5.3	19.1	2.9	23.4	62.2	—	219.4	218.4	—	6.9	16.8	3175.4	71.3	—	—	11.2
49	31.8	27.5	13.5	10.0	22.6	—	0.4	105.8	31.7	22.8	—	2.9	8.4	0.8	66.6	13.9	4.8	20.7	3.2	41.3	83.9	—	256.3	250.3	246.8	6.6	17.4	3536.3	79.4	—	—	11.3
50	28.0	26.9	13.5	9.1	19.5	—	—	97.0	29.8	21.5	16.8	3.2	6.9	0.4	78.6	12.7	3.6	19.4	1.0	94.9	131.6	—	307.2	300.0	299.8	7.8	15.9	3533.6	80.6	103.8	65.7	10.8
51	28.6	23.4	15.7	10.7	17.6	10.1	—	106.1	27.0	21.9	16.9	—	5.8	0.9	72.5	3.4	3.2	17.2	—	126.7	150.5	-2.0	327.1	302.5	302.7	6.4	16.5	3440.4	80.9	108.3	68.5	—
52	35.0	21.8	15.9	9.5	17.1	10.8	—	110.1	27.1	21.5	14.1	—	5.6	1.0	69.3	12.8	5.7	22.6	—	128.5	169.6	-3.6	345.4	316.2	316.1	5.9	16.7	2285.3	54.3	96.4	61.7	—
53	33.0	13.6	22.3	13.1	20.6	10.7	—	113.3	27.2	20.5	23.6	—	6.6	0.8	78.6	9.9	2.9	26.9	—	121.5	161.2	-0.7	352.4	329.5	329.5	6.6	19.2	4027.4	95.7	102.1	63.1	—

注1) 昭和47年度は復帰時の5月15日からの集計である。

注2) 源那川は昭和49年9月から取水停止。

注3) 与野湧水は昭和51年4月から糸満市に移譲。

注4) 辻野古は昭和50年8月から名護市に移譲。

注5) 昭和52年4月から与勝工業用水道事業に改正（沖縄石油）。

注6) 企業局ダムの貯水率は昭和47年～昭和50年までは満水量4456.4にに対するもの、50年8月～51年3月までは満水量4251.2に対するもの。

注7) 附帯事業の長田川は昭和51年5月から取水量合計に含めた。

注8) 水量月報及び水量の各年度の取水合計の内容。

イ 昭和47～50年度 取水量合計は、附帯及び工水は含まない。

ロ 昭和51年度 取水量合計は、4月のみ附帯及び工水は含まない。

ハ 昭和52年度 取水量合計は、附帯及び工水を含む。

二 昭和53年度 取水量合計は、附帯及び工水を含む。

5月～52年3月までは、工水は含まない。

水量年報（昭和54～昭和59年度）

上段：年度合計、下段：日平均

(単位:千m<sup>3</sup>)

	河川	水	源別	取水量	ダム貯留水										ダムへの逆補給量	ダムの①取水+②水道合計 ③合計 ④	配水量	消費量	工水							
					地	下水	天願	トンネル	笠川	知念	計②	端ヶ山	天願	金武	小野 <sup>(a)</sup>	福地 <sup>(a)</sup>	合計									
比謝川	天願川	大保川	平南川	源利川	長田川	安波川	計①	嘉手納	5144.9	1901.0	483.0	64.7	21529.2	4834.5	1481.6	9346.0	15662.1	45997.1	61659.2	—	133523.5	124629.6	124616.0	2581.7		
54	12667.8	6137.3	9483.9	4501.4	7331.7	5020.1	5189.9	13635.6	50335.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	364.8	340.5	340.5	7.1				
54	34.6	16.8	25.9	12.3	20.0	13.7	14.2	137.5	37.2	14.9	5.2	1.3	0.2	56.8	13.2	4.1	25.5	42.8	125.7	168.5	—	—				
55	10246.7	7398.7	7321.6	3281.8	5656.2	7880.9	6657.8	48443.7	13020.7	—	3590.7	—	—	16611.4	4602.9	3832.0	7128.0	15562.9	55356.9	70919.8	3357.8	132617.1	123113.2	123106.3	3163.4	
55	28.1	20.3	20.0	9.0	15.5	21.6	18.2	132.7	35.7	—	9.8	—	—	45.5	12.6	10.5	19.5	42.6	151.7	194.3	9.2	363.3	337.3	337.3	8.7	
56	10254.4	8139.8	6494.3	1665.2	4506.7	46958.6	10717.9	—	—	1825.0	—	—	—	12542.9	3214.2	4317.9	4988.9	—	—	47236.2	59842.3	2506.4	116837.4	108631.6	108615.2	3352.1
56	28.1	22.3	17.8	8.3	12.4	18.9	12.3	128.7	29.4	—	5.0	—	—	34.4	8.8	11.8	13.7	34.3	—	129.4	163.9	6.9	320.1	297.6	297.6	9.2
57	10862.7	8364.8	7743.8	2276.4	7118.9	7071.2	—	44562.7	11278.5	—	1986.4	—	—	13264.9	1813.0	3270.5	4731.2	22.1	9844.7	61478.1	71314.9	2712.6	126429.9	119930.8	119946.2	3263.2
57	29.8	22.9	21.2	6.2	20.3	19.4	—	122.1	30.9	—	5.4	—	—	36.3	5.0	8.9	13.0	0.1	26.9	168.4	195.4	7.4	346.4	328.6	328.6	8.9
58	11015.5	6495.8	4039.8	2203.5	58044.6	6523.6	—	36222.8	11090.0	—	5096.4	—	—	16186.4	2927.9	1512.3	2782.8	7223.0	79741.5	88964.5	438.1	138935.6	128790.0	128792.2	2951.0	
58	30.1	17.8	11.0	6.0	16.3	17.8	—	99.0	30.3	—	13.9	—	—	44.2	8.0	4.1	7.6	19.7	217.9	237.6	1.2	379.6	351.9	351.9	8.1	
59	11571.1	6157.5	4682.5	4076.3	5864.9	6661.6	—	39013.9	9632.2	—	5850.4	—	—	15482.6	3031.5	2940.4	4938.6	10910.5	78201.0	89111.5	1748.7	141859.3	131564.1	131542.5	2913.5	
59	31.7	16.9	12.8	11.2	16.1	18.2	—	106.9	26.4	—	16.0	—	—	42.4	8.3	8.1	13.5	29.9	214.2	244.1	4.8	388.6	360.4	360.4	8.0	

注1) 昭和54年6月長田川ポンプ場よりコサ浄水場へ導水開始。(河川別取水量欄参照)

注2) 昭和54年7月より安波暫定取水ポンプ場取水開始。(昭和57年3月～、取水停止。)

注3) 天願井戸群は昭和55年4月から取水停止。昭和59年3月31日に撤去。

注4) 知念湧水は昭和54年10月から取水停止。昭和58年3月に撤去。

注5) 天願井戸群は昭和55年4月から取水停止。昭和59年3月31日に撤去。

注6) イ 昭和56年9月～昭和57年2月まで安波川維持用水、慶佐次溪流水より緊急取水。(安波の下段に記入)

ロ 昭和56年9月～昭和57年6月まで福地川維持用水、新川川維持用水より緊急取水。

ハ 昭和56年11月～昭和57年2月まで普久川維持用水より緊急取水。

二 昭和56年11月～昭和57年6月まで久志大川維持用水より緊急取水。(県ダム小計欄の下段に記入)

ホ 昭和56年10月～昭和57年4月まで平川ダムより緊急取水。(県ダム小計欄の下段に記入)

水量年報(昭和60~平成6年度)

上段：年度合計、下段：日平均

(単位：千m<sup>3</sup>)

	河川	水	源	別	取	水	量	地下水				ダム				貯留水				海水淡水				貯水				配水量								
								計(a)	井戸群	湧水等	計(b)	貯(c)	山城	金武	福地	漠那	計(d)	計(e)	合計 (a+b+c+d+e)	西系 取水量	貯水槽 貯水量	送水量	計(f)	計(g)	逆ダム 蓄積量											
比瀬川	長田川	天願川	大保川	平南川	西系列	源河川	重津武川	武見川	計(a)	計(b)	計(c)	3881.0	2847.8	5633.5	78360.0	—	1076.3	141589.6	—	—	—	132306.5	122301.9	3098.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60	11930.4	6037.4	5041.6	5006.0	49265.3	—	—	5332.4	—	—	37613.1	9887.8	7432.7	17320.5	—	90732.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
61	32.7	16.5	13.8	13.7	11.7	—	—	14.6	—	—	103.0	27.1	20.4	47.5	10.6	7.8	15.5	214.7	—	248.6	—	2.9	396.1	—	—	—	—	362.5	362.5	8.5	—	—	—			
62	11168.0	6114.1	5421.7	4742.5	3902.0	946.0	—	5302.1	—	—	37896.4	10530.5	7770.7	18301.2	4377.2	3432.4	5678.5	82156.0	—	95644.1	—	2669.4	149172.3	946.0	—	—	138611.3	138630.8	3668.7	—	—	—				
63	30.6	17.6	14.9	13.0	10.7	2.6	14.5	—	—	103.8	28.9	21.3	50.1	12.0	9.4	15.6	225.1	—	262.0	—	7.3	408.7	2.6	—	—	379.8	379.8	10.1	—	—	—					
64	13315.8	6450.4	3866.2	3605.6	4282.7	12125.0	5212.7	—	—	51858.4	10152.5	6099.1	16251.6	—	1990.2	5904.5	75882.0	—	83836.7	—	836.9	151109.8	12125.0	—	—	140981.5	140981.5	3125.5	—	—	—					
65	12422.4	6375.7	4198.4	4968.4	2555.5	8294.1	3747.9	—	—	42562.4	9644.2	7832.4	17476.6	—	2768.8	5252.9	87536.0	—	95557.7	—	1563.0	154033.7	8294.1	—	—	144474.2	144458.4	3053.2	—	—	—					
66	34.0	17.5	11.5	13.6	7.0	22.7	10.3	—	—	116.6	26.4	21.5	47.9	—	7.6	14.4	239.8	—	261.8	—	4.3	422.0	22.7	—	—	395.8	395.8	8.4	—	—	—					
67	12188.9	6539.1	4797.0	6079.7	3464.7	11793.8	54152.3	—	—	50370.5	8727.3	10426.4	19153.7	—	3922.1	4380.3	72382.0	—	80664.4	—	2736.7	147451.9	11793.8	—	—	138706.3	138722.9	33311.7	—	—	—					
68	33.4	18.1	13.1	16.7	9.5	32.3	14.9	—	—	138.0	23.9	28.6	52.5	—	10.7	12.0	198.3	—	221.0	—	7.5	404.0	32.3	—	—	380.0	380.1	9.1	—	—	—					
69	12648.8	6211.5	2756.5	4728.9	3436.0	11516.8	4214.8	—	—	45513.3	84148.2	10522.2	18970.4	—	3304.5	4505.9	84084.0	—	91984.4	—	1386.1	155082.0	11516.8	—	—	145645.4	145640.4	3914.9	—	—	—					
70	34.7	17.0	7.6	13.0	9.4	31.6	11.5	—	—	121.7	23.1	28.8	52.0	—	9.1	12.6	230.4	—	252.0	—	3.8	424.9	31.6	—	—	399.0	399.0	10.7	—	—	—					
71	12798.4	6466.6	5077.6	2740.8	3729.0	11468.5	3245.0	1110.2	—	46636.1	8431.8	8516.5	16948.3	—	2882.6	3228.5	84131.0	—	90542.1	—	1771.9	152354.6	11468.5	—	—	141834.5	141819.1	4121.2	—	—	—					
72	35.0	17.7	13.9	7.5	10.2	31.3	8.9	3.0	—	127.4	23.0	23.3	46.3	—	7.9	8.8	230.7	—	248.1	—	4.8	416.3	31.3	—	—	387.5	387.5	11.3	—	—	—					
73	14732.4	6633.0	4815.0	2919.9	3061.2	12759.1	13900.4	1479.8	237.9	50621.7	3491.9	9225.0	17816.9	—	2192.4	2961.6	83950.0	—	89104.0	—	577.3	156965.3	12759.1	—	—	145619.5	145620.7	4642.5	—	—	—					
74	40.4	16.3	13.2	8.0	8.4	35.0	10.7	4.1	2.6	138.7	23.3	25.5	48.8	—	6.0	8.1	230.0	—	244.1	—	1.6	430.0	35.0	—	—	399.0	399.0	12.7	—	—	—					
75	11549.5	6462.3	6045.9	4310.5	3294.1	12719.3	4243.4	1394.8	947.4	50967.2	8253.1	7120.2	15373.3	—	3533.8	3975.9	84130.3	3798.0	95438.0	—	2824.8	158953.7	14085.8	1366.5	147924.7	147939.6	4739.9	—	—	—						
76	31.6	17.7	16.6	11.8	9.0	31.8	11.6	3.8	2.6	139.6	22.6	19.5	42.1	—	9.7	10.9	230.5	11.8	261.5	—	7.7	435.5	38.6	17.5	405.3	405.3	13.0	—	—	—						
77	12427.6	6633.7	6024.2	3662.0	12440.3	3291.3	1235.1	922.0	50177.8	8958.0	8768.9	17726.9	—	2481.6	2332.5	82955.0	3949.8	91721.9	—	1347.8	153278.8	163394.3	3951.0	147386.0	147390.6	4729.4	—	—	—							
78	34.0	18.3	16.5	10.0	9.6	34.1	9.0	3.4	2.5	148.3	24.5	24.0	48.6	—	6.8	6.4	227.3	10.8	251.3	—	3.7	433.6	44.9	10.8	403.8	403.8	13.0	—	—	—						

注1) 昭和62年1月24日より再開発工事のため、瑞慶山ダムからの取水停止。

注2) 昭和62年2月9日より西系列河川取水開始。

注3) 平成3年4月23日より川崎取水ポンプ場は北谷淨水場へ導水開始。

注4) 平成4年12月18日より武見川取水開始。

注5) 平成5年5月14日より漠那ダムからの取水開始。

注6) 平成6年1月12日より西系列比地川取水開始。

注7) 平成6年1月14日より瑞慶山ダムへ溝水試験のため注水開始。

注8) 平成6年1月14日より瑞慶山ダムへ溝水試験のため注水開始。

水量年報(平成7～平成13年度)

上段：年度合計、下段：日平均

(単位：千m<sup>3</sup>)

	水　源　別　取　水　量										逆ダムへ給水の量 (a+b+c+d-e) (c)	貯　水　量	送　水　量	配　水　量	工業用水 給水実績											
	河　川	水　水	地　下　水	ダ　ム　野　留　水	山　城	金　武	福　地	淡　水	海　淡　水	貯　水　量 計(d)																
比謝川	長田川	天願川	大保川	平南川	源河川	座溝川	武見川	計(a)	井戸群	湧水等	計(b)	貯(c)	計(d)													
7	14835.3	6349.6	3976.8	3543.0	1511.3	1393.4	43728.9	8963.0	8968.8	15931.8	8843.6	1658.1	2497.9	80694.6	3572.3	97066.5	532.5	948.1	161240.6	15474.1	12471.6	149604.7	140596.7	5152.1		
7	40.5	22.8	17.3	10.9	10.4	9.7	4.1	3.8	119.5	24.5	49.0	31.9	4.5	6.8	220.5	9.2	265.2	8.9	2.6	440.5	42.3	45.0	408.8	408.7	14.1	
8	12892.7	6425.0	5638.2	3307.7	3076.9	2823.8	1432.5	1425.2	37072.0	8111.3	8454.2	16535.5	16173.8	2356.5	3579.2	82439.5	4197.5	108746.5	1772.0	1018.4	163137.6	14272.5	14315.0	149645.5	140643.5	5146.7
8	35.3	17.6	15.4	9.1	8.4	7.7	4.1	3.9	101.6	22.2	23.2	45.4	44.3	6.5	9.8	225.9	11.5	297.9	4.9	2.8	447.0	39.1	39.2	410.0	410.0	14.1
9	13175.2	7017.7	4765.8	3012.4	3613.8	2818.2	1961.3	1747.5	38114.9	8090.6	9404.6	17495.2	16213.6	2298.5	3328.4	81274.1	4185.8	107300.4	3591.0	472.8	166028.7	13725.8	13702.8	151623.2	151596.9	5600.5
9	36.1	19.2	13.1	8.3	9.9	7.7	5.4	4.8	104.4	22.2	25.8	47.9	44.4	6.3	9.1	222.7	11.5	294.0	9.8	1.3	454.9	37.6	37.5	415.4	415.3	15.3
10	12180.6	6847.5	3474.6	2709.6	2721.1	2524.6	2481.1	1888.1	34827.2	7581.0	12708.2	20289.2	19790.5	987.8	1260.2	85714.7	4169.0	111922.2	2316.7	7.1	169348.2	14125.7	14158.6	153688.1	153778.7	5618.7
10	33.4	18.8	9.5	7.4	7.5	6.9	6.8	5.2	95.4	20.8	34.8	55.6	54.2	2.7	3.5	234.8	11.4	306.6	6.3	0.0	464.0	38.7	38.8	421.1	421.3	15.5
11	12940.5	3878.2	5057.7	4069.0	2653.5	3372.4	1988.0	1874.5	35833.8	8806.7	10061.0	18857.7	17799.4	1821.6	2348.5	84203.0	4097.0	110299.5	2761.4	322.2	167410.2	14321.4	14301.7	153739.4	153671.7	5759.9
11	35.4	10.6	13.8	11.1	7.3	9.2	5.4	5.1	97.9	24.1	27.5	51.6	48.6	5.0	6.4	230.1	11.2	301.3	7.5	0.9	457.4	39.1	39.1	420.1	419.9	15.7
12	13102.2	4591.4	4321.9	5818.7	2201.9	2920.4	1867.2	2009.5	35833.2	7217.4	10469.7	17687.1	17059.1	2241.6	1882.4	83939.5	4181.8	109304.4	2479.8	122.1	166182.4	12684.5	12672.4	154115.0	154079.2	5637.2
12	35.9	12.6	11.8	15.9	6.0	8.0	5.1	5.5	100.9	19.8	28.7	48.5	46.7	6.1	5.2	230.0	11.4	299.4	6.8	0.3	455.3	34.8	34.8	422.2	422.1	15.5
13	12172.9	4470.6	4742.5	4779.0	2506.3	2390.6	1739.8	1630.5	34432.2	6820.9	9802.9	16623.8	17914.4	2818.0	2926.9	85361.7	4110.9	113131.9	3772.1	1104.0	166856.0	11164.3	11175.4	154196.3	154170.3	5715.1
13	33.4	12.2	13.0	13.1	6.9	6.5	4.8	4.5	94.3	18.7	26.9	45.6	49.1	7.7	8.0	233.9	11.3	309.9	10.3	3.0	457.1	30.6	30.6	422.5	422.4	15.7

注1) 平成7年2月28日瑞慶山ダムへの注水完了。

注2) 平成7年6月29日より瑞慶山ダムからの取水開始。(本水利権開始)

注3) 平成8年2月1日より海水淡化施設供用開始。

水道事業別年実績 (1)

(单位: m<sup>3</sup>)

水道事業体別年度別給水量実績（2）

(単位:m<sup>3</sup>)

区分	年度	昭和57			61年			63			平成元年			2			
		58	59	60	61年	62	63	平成元年	2	3	2	3	2	3	2	3	
那 脩 市	36,503,760	40,218,950	38,709,694	39,057,055	39,961,966	40,149,862	42,968,817	41,290,313	43,434,079	41,700,531							
沖 繩 市	17,294,910	18,576,854	19,949,324	20,891,028	20,850,600	20,838,943	20,335,071	19,170,184	20,457,487	20,049,834							
宜 野 湾 市	8,137,814	8,478,996	8,837,705	8,938,554	9,304,884	9,659,808	9,589,786	9,375,679	9,584,482	9,424,744							
浦 添 市	10,205,517	10,640,936	10,890,904	11,287,789	11,681,026	12,352,288	12,631,315	12,844,169	13,220,013	13,026,229							
具 志 川 市	4,415,844	4,939,406	5,288,016	5,503,479	6,607,869	6,943,419	6,900,896	6,448,031	6,822,398	6,719,238							
読 谷 村	2,530,890	2,918,003	2,946,794	3,198,714	3,445,866	3,540,701	3,707,679	3,661,367	3,835,357	3,736,755							
南 部 水 道 企 業 団	4,037,102	5,065,818	5,397,277	5,109,312	5,575,877	5,363,807	5,511,822	6,096,766	5,962,934	5,998,259							
嘉 手 納 町	1,595,239	1,804,768	1,784,924	1,862,744	1,893,684	1,852,092	1,835,405	1,648,154	1,820,535	1,290,360							
北 谷 町	1,896,703	2,182,905	2,204,311	2,500,505	2,678,691	2,704,958	2,771,484	2,526,215	2,911,222	2,834,295							
北 中 城 村	3,576,186	4,385,266	5,040,417	4,346,688	4,288,445	4,410,136	4,045,185	3,459,998	3,731,021	3,469,834							
石 川 市	1,840,326	2,062,665	2,068,832	2,182,322	2,289,982	2,321,802	2,382,700	2,307,789	2,369,139	2,295,370							
豊 見 城 村	4,011,374	4,559,917	4,751,129	4,545,542	4,589,139	4,644,847	4,605,567	4,584,113	5,039,646	5,017,738							
与 那 原 町	1,333,754	1,425,315	1,461,330	1,519,330	1,542,119	1,647,983	1,687,342	1,595,822	1,673,300	1,674,863							
中 城 村	997,269	1,107,436	1,074,247	1,104,503	1,110,714	1,191,677	1,248,178	1,233,353	1,336,157	1,345,548							
与 那 城 町	1,194,147	1,221,622	1,041,864	1,097,217	1,172,099	1,232,399	1,283,930	1,210,501	1,255,988	1,267,007							
西 原 町	2,125,229	2,452,379	2,676,402	2,880,789	2,996,839	3,200,775	3,175,882	3,187,151	3,455,104	3,497,716							
勝 連 町	879,055	1,235,031	1,270,554	1,291,658	1,359,514	1,403,502	1,370,090	1,332,616	1,382,679	1,398,609							
佐 敷 町	924,390	1,057,150	1,067,786	1,107,326	1,189,063	1,189,016	1,195,600	1,134,490	1,151,493	1,219,302							
玉 城 村	727,808	807,640	809,256	892,691	898,022	985,294	991,010	967,994	1,036,893	977,243							
名 護 市	2,602,134	3,095,498	2,630,700	2,655,165	2,396,329	2,757,279	3,256,270	3,081,994	3,004,736	3,185,511							
知 念 村	525,630	588,413	593,692	608,108	617,080	642,570	670,310	630,440	668,663	666,882							
本 部 町	664,920	817,671	366,562	480,058	1,187,551	424,380	566,512	319,201	358,190	308,954							
今 帰 仁 村	274,360	298,161	278,608	365,411	440,459	479,683	514,926	402,469	500,795	467,915							
糸 满 市	2,176,330	2,787,100	3,194,710	3,752,157	4,210,810	4,722,678	5,192,556	5,156,030	5,383,751	5,443,931							
伊 江 村	248,998	233,430	210,349	246,828	389,512	342,291	337,491	359,175	402,746	422,606							
恩 納 村	516,350	725,710	1,016,040	1,023,710	1,166,300	1,402,530	1,695,600	1,670,770	1,832,870	1,850,870							
金 武 町	—	—	—	—	—	—	—	—	557,653	1,144,023	1,045,201						
小 計	111,236,039	123,687,040	125,561,427	128,448,683	133,844,440	136,404,810	140,471,424	136,252,437	—	—							
直 接 給 水	900,617	1,003,170	945,640	800,465	1,025,070	1,015,130	1,130,060	595,109	—	—							
合 計	112,136,656	124,690,210	126,507,067	129,249,148	134,869,510	137,419,940	141,601,484	143,775,701	140,335,345								

## 水道事業体別年度別給水量実績（3）

(単位: m<sup>3</sup>)

区分	年度	平成4	5	6	7	8	9	10	11	12年	13
那覇市	42,116,179	42,508,412	42,734,219	42,200,003	42,174,649	43,173,352	43,686,192	42,135,161	42,189,858	42,098,674	
沖縄市	21,535,607	20,752,196	21,233,087	21,447,655	20,483,940	20,855,334	21,901,643	21,075,907	20,986,606	20,849,785	
宜野湾市	9,502,926	9,887,533	10,143,632	10,405,165	10,418,125	10,405,363	10,801,476	10,813,698	10,618,422	10,788,771	
浦添市	13,443,914	13,617,637	13,352,382	13,288,777	13,504,215	13,609,092	14,131,634	14,298,608	14,394,330	14,439,919	
具志川市	7,154,764	7,447,481	7,464,923	7,495,394	7,669,424	7,714,549	7,756,113	8,131,113	8,285,668	8,447,505	
鏡谷村	3,907,979	3,944,032	3,992,120	4,087,251	4,219,891	4,293,923	4,417,371	4,480,245	4,393,412	4,390,917	
南部水道企業団	5,268,125	6,510,533	6,490,934	6,379,657	6,660,150	6,577,922	6,252,684	6,821,400	7,462,905	7,483,551	
嘉手納町	1,942,938	1,914,394	1,864,973	1,800,428	1,782,482	1,740,860	1,771,178	1,824,261	1,843,559	1,817,611	
北谷町	2,877,798	2,924,718	3,106,231	3,155,002	3,357,810	3,344,067	3,593,365	3,705,816	3,771,103	3,897,046	
北中城村	3,725,616	3,596,413	2,832,466	2,851,624	2,969,414	3,229,811	3,573,401	3,228,307	3,259,612	3,416,667	
石川市	2,429,055	2,560,341	2,500,165	2,508,886	2,543,085	2,493,478	2,527,016	2,609,612	2,624,740	2,718,003	
豊見城村	5,052,772	5,232,851	5,237,450	5,529,054	5,916,450	5,517,520	5,679,024	5,832,107	5,765,699	5,784,561	
与那原町	1,795,332	1,790,205	1,796,243	1,791,410	1,815,127	1,827,302	1,849,664	1,807,995	1,890,577	1,898,056	
中城村	1,413,173	1,471,568	1,533,978	1,606,442	1,658,904	1,689,503	1,705,184	1,732,403	1,752,155	1,748,486	
与那城町	1,392,826	1,352,439	1,342,738	1,316,543	1,330,846	1,333,946	1,339,392	1,296,713	1,307,809	1,281,604	
西原町	3,663,298	3,717,433	3,824,375	3,970,468	4,280,804	4,376,737	4,310,861	4,517,694	4,486,992	4,457,414	
勝連町	1,464,646	1,459,282	1,497,105	1,404,902	1,457,194	1,471,362	1,563,837	1,575,430	1,610,507	1,682,660	
佐敷町	1,330,747	1,284,471	1,288,891	1,323,145	1,330,769	1,339,462	1,386,562	1,441,092	1,445,445	1,475,267	
玉城村	1,048,552	1,120,290	1,197,819	1,258,075	1,331,367	1,380,589	1,438,060	1,369,406	1,262,439	1,263,361	
名護市	2,477,497	2,061,757	1,766,344	1,780,912	1,930,333	2,002,895	1,945,326	1,891,967	2,100,332	1,986,809	
知念村	705,047	710,641	694,898	681,700	740,139	751,453	711,975	746,723	775,798	779,403	
本部町	347,097	751,941	362,683	280,777	487,757	330,865	198,140	216,180	215,120	241,830	
今帰仁村	444,745	419,446	500,862	518,297	489,151	532,147	531,774	519,984	508,378	476,406	
糸満市	5,785,105	6,099,080	6,183,737	6,095,093	6,399,643	6,492,820	6,608,370	6,634,110	6,872,360	6,913,640	
伊江村	455,499	594,480	515,806	537,133	571,457	552,558	543,195	603,032	564,218	546,987	
恩納村	1,918,558	2,185,554	2,318,364	2,070,309	2,219,486	2,382,178	2,340,670	2,370,940	2,352,601	2,442,340	
金武町	1,196,971	1,190,278	1,148,651	1,072,807	1,101,849	1,045,223	1,076,690	1,104,689	1,077,958	1,120,769	
小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
直接給水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	144,396,766	147,105,406	146,925,076	146,856,909	148,844,461	150,464,311	153,640,797	152,784,593	153,818,603	154,448,042	

(単位 : m<sup>3</sup>)

事業所別年度別工業用水量実績(1)

年度	昭和17年度	昭和18年度	昭和19年度	昭和20年度	昭和21年度	昭和22年度	昭和23年度	昭和24年度	昭和25年度	昭和26年度	昭和27年度	昭和28年度	昭和29年度	昭和30年度	昭和31年度	昭和32年度	昭和33年度	備考
工業用氷使用者																		
沖縄石油精製㈱	2,211,463	2,535,419	2,365,398	2,835,746	2,386,157	2,147,172	2,071,697	1,916,785	1,854,050	1,587,870	1,370,223	1,480,617	1,509,620	1,610,140	1,844,667	1,422,663	1,303,543	
沖縄電力㈱ 金武発電所																		
「石川火力発電所																		
経済連具志川製糖工場																		
沖縄サンクレーラ製造㈱																		
日立三菱江油精製㈱ 沖縄工場																		
沖縄電機㈱ 沖縄電機整備組合 沖縄工場																		
沖縄製紙ホールディングス																		
中部製糖㈱ (旧)ホーメル																		
中 西 石 油 ㈱																		
南 西 ア ル ミ 工 業 ㈱																		
西 原 産 業 ㈲																		
昭 和 化 学 工 業 ㈱																		
東 海 產 業																		
金 世 生 コ ン ㈲																		
電 源 開 発 ㈱																		
電源開発㈱(旧)石炭火力発電所																		
大日本クロレラ製造㈱																		
沖縄建設工業㈱																		
山 城 生 コ ン ㈲																		
東和生コンクリート㈱																		
沖縄中端光㈱																		
櫻キヨクリフ(旧)櫻立生コン																		
琉球コンクリート㈱																		
㈱那須中部營業所(新筑興産㈱)																		
ハレコン㈱(旧)石川生コン㈱																		
沖縄ガバ㈱																		
(御)知念産業																		
沖縄地利採取事業協同組合																		
佛 沖縄ダスキン																		
第六大城生コン工業																		
第六大城生コン 海邦工業																		
㈱モクガン系構工工場																		
㈱沖縄朝日溝通センター																		
技術																		
沖縄久延工具																		
㈱那須機械塗装工場(新)㈱																		
翔南製糖㈱ 西原工場																		
金秀商事㈱																		
沖縄電力㈱ 金武火力発電所																		
沖縄電力㈱ 具志川火力発電所																		
(合)嘉酒造																		
合計	2,211,463	2,567,474	2,370,688	2,835,746	2,391,733	2,278,206	2,607,544	2,625,893	2,913,196	2,601,096	2,503,362	2,737,620	2,798,995	3,098,311	3,668,736	3,125,455	3,053,150	

事業所別年度別工業用水給水量実績(2)

(単位 : m<sup>3</sup>)

工業用水使用者	年度	平成元年度		平成2年度		平成3年度		平成4年度		平成5年度		平成6年度		平成7年度		平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度		備考
		平成元年	度	平成2年	度	平成3年	度	平成4年	度	平成5年	度	平成6年	度	平成7年	度	平成8年	度	平成9年	度	平成10年	度	平成11年	度	平成12年	度	平成13年		
沖縄電力㈱	1,614,510	1,916,395	1,910,638	2,291,822	2,376,645	2,248,956	2,161,629	1,905,675	2,148,066	2,272,190	2,117,916	1,906,712	1,696,299															
沖縄電力㈱ 石川火力発電所	154,080	165,653	168,861	159,826	142,223	136,573	121,495	95,350	112,118	104,426	121,320	143,657	120,221															
経済産業省 沖縄電力㈱	35,568	32,174	33,090	28,261	21,670	15,154	16,420	11,529	15,335	1,261																		
沖縄サノクロ レヂ製造㈱	120,481	185,918	178,247	244,111	158,289																							
日本三石石油精製㈱	88,304	93,546	105,304	124,457	100,800	36,220	37,541	26,957	21,986	15,419	20,516	28,998	30,967															
中城北電機技術開発組合(清瀬原・久見原馬場)(清瀬原・久見原馬場)	41,768	39,384	34,237	38,813	40,909	41,360	41,963	39,649	40,730	39,888	41,392	42,956	41,444															
中城北電機技術開発組合(清瀬原・久見原馬場)	11,593	12,322	12,899	13,591	13,442	15,830	16,333	16,166	17,586	19,721	21,443	13,748																
伊勢神崎ホーメル(旧株式会社)	37,003	27,129	27,966	22,681	28,156	38,935	67,545	69,036	73,831	76,661	85,159	84,151																
中部製糖㈱	37,273	30,135	36,975																									
南西石油㈱	242,691	278,748	315,326	341,019	342,486	361,930	355,544	366,936	416,988	363,263	425,070	421,030	398,539															
金秀アルミ工業㈱	60,190	84,532	78,205	57,645	62,886	68,208	82,718	92,828	82,255	72,059	73,522	89,738	76,855															
西原産業㈲	53,387	59,733	68,779	70,857	58,596	48,387	59,350	64,758	73,459	66,315	62,397	57,228	52,209															
昭和化学生工業㈱	162,019	136,710	135,034	156,617	153,257	158,803	169,921	180,951	216,818	225,316	226,379	206,239	219,683															
東海産業㈱	68,562	55,063	87,250	104,831	110,363	133,290	126,502	137,793	161,549	145,373	158,545	166,415	163,493															
金世生コーン㈱	20,126	19,238	16,670	14,060	15,845	16,257	15,297	20,198	19,322	13,594	2,093																	
電源開発㈱	324,110																											
大日本クロレラ製造㈱																												
沖縄建設工業㈱																												
山城生コンクリート㈱	21,730	22,443	17,522	18,592																								
東和生コンクリート㈱																												
沖縄中部菱光㈱																												
(株)ヨウリツ(旧宮原洋子)	33,842	37,771	38,715	46,995	53,382	51,499	52,843	51,127	45,726	44,463	45,882	47,103	52,030	平成10年2月2日より社名を変更														
琉球コンクリート㈱	11,583	15,265	16,793	15,338	15,277	19,586	17,168	20,996	23,294	23,608	25,638	24,602	25,926															
御嶽町中部營業所(旧新垣興業)	35,097	37,654	31,129	28,155	29,963	29,985	33,599	34,658	36,016	32,533	34,010	29,554	28,701															
バルコン㈱(旧石川生コン㈱)	27,323	28,282	10,880	2,469	1,378	578	19,012	35,789	32,981	31,131	29,385	25,678	27,179	平成9年12月8日より社名を変更														
沖縄ガルバニア㈱	28,516	26,785	20,222	7,457	24,017	25,973	22,808	21,007	18,937	17,151	16,737	15,253	16,401															
角知念産業㈱	20,431	16,659	9,942	9,361	9,612	9,203	8,917	12,183	9,466	8,669	12,258	12,227	12,772															
沖縄砂利採取事業協同組合	48,955	50,940	85,579	101,192	110,037	118,456	112,378	13,315	127,069	123,525	131,721	111,966	106,809															
沖縄ダックス㈱	5,898	30,427	33,918	32,026	35,006	34,679	40,972	48,676	40,990	39,270	31,577	26,232	26,202															
大城生コン工業㈱	15,635	19,987	20,366	19,982	18,141	17,765	14,310	10,071	32,345	32,315	30,025	21,012																
伊勢大城生コン工業㈱																												
伊勢神崎ホーメル(旧糸満加工場)	10,979	16,379	20,150	15,489	22,947	21,578	24,198	21,059	21,765	14,310	10,071	32,345	32,315	30,025														
伊勢技術建	15,612	23,922	26,189	29,881	33,669	31,779	33,543	39,758	50,094	47,874	49,667	58,711	64,641	70,497														
沖縄織機久綾具㈱	38,305	37,491	127,313	104,520	99,828	102,586	118,298	140,389	125,054	162,812	180,483	187,698																
新南製糖㈱	36,158	23,948																										
新南製糖㈱ 西原工場	30,035	36,975	46,993	42,844	42,508	27,783	22,181	31,765	31,243																			
金秀商事㈱	29,628	34,082	35,440	35,106	53,285	55,765	55,580	55,166	59,076	59,390	60,538																	
沖縄電力㈱ 金武火力発電所																												
沖縄電力㈱ 具志川火力発電所																												
沖縄電力㈱ 中城湾發電所																												
小計	3,331,660	3,944,937	4,118,366	4,589,635	4,696,153	4,581,530	4,621,909	4,450,443	4,811,422	4,826,937	4,691,196	4,584,667																

事業所別年度別工業用水給水量実績(3)

(単位: m<sup>3</sup>)

工業用水使用者	年度										備考				
	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度			
株式会社正物産	25,369	28,615	20,059	18,971	19,028	17,482	19,474	17,138	14,911	15,406	14,512	17,293			
株式会社沖縄アーフーズ			7,315	7,072	6,680	7,498	8,027	6,515	8,106	11,890	7,727	7,150			
株式会社大洋クリーナー			668	9,660	8,530	6,859	7,115	3,261	5,169	9,755	8,534	8,846			
株式会社マルソウ				10,794	37,341	37,547	40,752	42,384	52,671	53,948	54,591	56,165			
拓南製鐵機器					6,768	9,582	9,717	9,241	10,765	9,915	9,910	9,121			
琉球肥料工業					34,688	243,635	231,940	220,810	223,150	196,750	189,690	210,185			
マーンバイオ株式会社					407	588	570	494	584	615	692	619			
株式会社沖縄バヤリース					2,811	4,087	4,552	4,324	4,135	4,552	4,116	3,140			
東洋コンタクト㈱					4,009	21,955	33,165	31,022	33,605	31,813	32,891	35,745			
株式会社宮乳業					1,633	10,519	9,323	8,605	9,434	10,860	11,669	14,553			
株式会社沖縄酵化学院						38,517	48,878	40,464	35,411	45,898	39,359	49,523			
沖縄テクノクリート㈱						23,783	4,864								
琉球菓子食品事業協同組合						2,507	6,505	7,203	6,244	6,836	6,842	8,562			
東部清掃施設組合						29,621	53,483	52,389	52,574	55,394	33,100	30,068			
沖縄大理石デラゾー㈱						53,083	128,395	138,894	137,954	141,915	146,183	143,102			
沖縄県農業組合連合会						1,619	8,133	9,018	7,681	6,482	6,600	4,655			
沖縄ビール有限公司						115	3,260	3,890	4,217	4,199	5,195	5,327			
株式会社エヌ・エフ・エフ						25,957	21,148	13,761	16,965	18,171	20,925	24,367	24,401		
真玉橋旅館							18,047	23,805	26,049	30,440	43,778	41,085			
中部食肉センター							860	5,423	843						
沖縄畜産化成工業㈱							26,234	50,329	57,580	68,425	62,602	57,742			
浦城沖縄成工業							6,555	36,997	39,887	43,118	52,459	44,625			
青い海							1,277	17,366	16,124	6,342	6,375	22,971			
浦シユアナチュラル							6,169	12,083	24,082	38,105	44,936	49,978			
第一農業㈱							1,698	1,722	1,797	2,338	2,260	2,532			
西崎豆腐工場							1,293	443	584	1,044	396	582			
大城牛乳							2,261	9,179	8,033	8,848	9,939	10,033			
西南門小カマボコ屋								15,268	15,760	16,052	13,859	14,053			
浦ワウケ商店								3,856	6,028	7,168	7,479	9,013			
西崎生コーン㈱										5,035	5,693	6,993			
浦工人工人										5,613	27,107	28,243			
浦センスいい										1,336	1,084	2,125			
浦ジエイシーシー										4,384	13,419	13,092			
沖縄砂利採掘事業組合(中城支店)										196	5,776	9,672			
浦アクロラド											1	13,759	30,035		
浦サン食品											910	1,141			
浦泡盛果樹園中部營業所											57,268	117,967			
浦かねい沖繩												735			
沖阪産業㈱													993		
球陽製糖													496		
浦沖縄県食肉センター													22,883		
小計	25,369	68,453	52,896	63,760	147,852	530,145	696,308	789,088	821,795	864,773	965,977	1,130,438			
合計	3,970,306	4,186,819	4,642,531	4,759,913	4,729,382	5,182,051	5,146,751	5,600,510	5,648,732	5,759,923	5,657,173	5,715,105			

給水先別年度別原水供給実績（昭和47～56年度）

(単位: m<sup>3</sup>)

給水先	年 度	昭和 47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	S 47～S 56	累 計
1 那覇市	3,632,067	4,162,971	4,093,877	3,965,841	4,087,257	4,181,387	3,974,203	3,860,500	3,929,270	3,189,890	39,077,263	39,077,263	
2 宜野座バイナル工場		47,856	38,724	29,836	47,567	9,268	8,487	5,173	4,373	4,305	195,589	195,589	
3 オリオンビル(株)	12,142	129,747	320,644	206,023	417,333	239,104	198,954	318,512	172,297	122,311	2,137,067	2,137,067	
4 名護市衛生センター	122,228	394,629	287,149	244,623	253,244	242,107	162,390	153,080	150,540	2,009,990	2,009,990	2,009,990	
5 日本道路公团沖縄管理事務所	16,515	27,027	43,585	32,947	32,562	34,547	31,463	32,012	30,483	281,141	281,141	281,141	
6 県伊佐浜下水処理場	103	7,072	85,534	128,389	31,338	廃止					252,436	252,436	
7 名護市屋我地		46,382	186,104	207,557	256,440	270,757	309,134	334,169	330,978	1,941,521	1,941,521	1,941,521	
8 大日本クロレラ製造				27,206	60,447	廃止				87,653	87,653	87,653	
9 中央食品加工(株)					13,312	62,120	62,153	45,969	49,877	233,431	233,431	233,431	
10 沖縄市養鶏園地組合					43,586	53,641	53,738	40,736	34,233	225,934	225,934	225,934	
11 宜野座村	23,761	廃止				32	0	0	0	23,793	23,793	23,793	
12 倉浜衛生施設組合									5,032	13,432	18,464	18,464	
合 計	3,668,073	4,486,389	5,006,817	4,846,927	5,095,828	5,089,350	4,803,063	4,716,938	3,926,049	46,484,282	46,484,282	46,484,282	

給水先別年度別原水供給実績（昭和57～平成3年度）

(単位: m<sup>3</sup>)

給水先	年 度	昭和57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	平成元年度	2年度	3年度	S57～H3	累計
1 那覇市		2,569,898	2,524,030	2,592,715	2,630,916	2,569,290	2,596,382	廃止				15,483,231	54,560,494
2 宜野座バイン工場	廃止											0	195,589
3 オリオンビール(株)	117,104	162,952	172,017	173,446	172,863	149,148	162,850	139,860	134,267	137,863	1,522,370	3,659,437	
4 名護市衛生センター	155,877	148,792	143,834	143,062	145,413	140,982	137,190	131,459	127,000	113,448	1,387,057	3,397,047	
5 日本道路公団沖縄管理事務所	21,980	21,622	20,927	20,150	21,718	21,670	21,464	19,338	18,253	13,596	200,718	481,859	
6 級伊佐浜下水処理場												0	252,436
7 名護市屋我地	306,373	336,866	21,767	廃止								665,006	2,606,527
8 大日本クロレラ製造												0	87,653
9 中央食品加工(株)	56,474	60,726	56,642	62,606	64,505	76,112	70,910	73,456	53,496	49,523	624,450	857,881	
10 沖縄市養鶏園地組合	44,142	39,312	37,731	44,668	41,256	40,776	33,497	30,571	41,120	44,649	397,722	623,656	
11 宜野座村	0	0										0	23,793
12 倉浜衛生施設組合	18,552	30,779	29,673	32,406	43,096	53,611	19,876	21,093	24,792	24,911	298,789	317,253	
合計	3,290,400	3,325,079	3,075,306	3,107,254	3,058,141	3,078,681	445,787	415,777	398,928	383,990	20,579,343	67,063,625	

給水先別年度別原水供給実績（平成4～13年度）

(単位: m<sup>3</sup>)

給水先	年 度	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	H4～H13	総計
1 那覇市												0	54,560,494
2 宜野座バイン工場												0	195,589
3 オリオンビル（株）	164,579	174,859	199,946	243,214	238,692	242,255	239,616	230,388	235,286	224,848	2,193,683	5,853,120	
4 名護市衛生センター	89,294	77,548	80,935	85,540	29,575	10,839	11,027	19,443	19,046	21,449	444,696	3,841,743	
5 日本道路公団沖縄管理事務所	16,004	17,866	14,240	13,735	1,010	1,954	998	1,202	234		67,243	549,102	
6 県伊佐浜下水処理場												0	252,436
7 名護市屋我地												0	2,606,527
8 大日本クロレラ製造												0	87,653
9 中央食品加工（株）	58,487	26,735	28,458	24,693	28,637	22,959	20,063	23,273	29,519	29,108	291,932	1,149,813	
10 沖縄市養鶴園地組合	32,000	20,552	11,402	13,410	20,552	15,361	15,800	29,598	16,409	17,083	192,167	815,823	
11 宜野座村												0	23,793
12 倉浜衛生施設組合	19,405	24,039	13,634	20,001	20,041	24,102	24,203	25,940	27,358	38,151	236,874	554,127	
合計	379,769	341,599	348,615	400,593	338,507	317,470	311,707	329,844	327,852	330,639	3,426,595	70,490,220	

## 沖縄県企業局西暦2000年問題対応の経緯

平成10年度

6月	システム調査完了
3月	厚生省、自治省への対応状況報告（11年3月、以後四半期毎）

平成11年度

4月	西暦2000年問題対策会議
5月	第1回水運用対策班会議（以後6回開催） 第1回事務対策班会議（以後2回開催） 水道事業連絡会議（2000年問題への協力依頼）
6月	システム修正作業完了 模擬テスト完了（全システム異常なし）
7月	第1回西暦2000年問題対策本部会議 「西暦2000年問題危機管理計画」策定 関係市町村へ危機管理計画配布
8月	実地訓練行動計画策定（各浄水場） 北部ダム統合管理事務所、那覇市水道局との調整会議 沖縄電力との調整会議
9月	実地訓練（浄水場、増圧ポンプ場） 情報連絡模擬訓練（国、地方自治体） 琉球放送「RBCエリアレポート」放映
10月	実地訓練（浄水場、増圧ポンプ場） 沖縄県地域振興対策協議会（簡易水道振興部会）へ状況説明 沖縄タイムス、琉球新報取材／記事掲載
11月	実地訓練（浄水場、増圧ポンプ場） 第2回対策本部会議 沖縄県ホームページへ掲載（企業局の取組状況）
12月	実地訓練（浄水場、増圧ポンプ場） 受水事業体へ局の対応状況説明 琉球放送「NEXTVチャンブルな感じ」放映 沖縄タイムス、琉球新報取材／記事掲載 2000年問題対応（12/31～1/4：年末年始）県民生活への影響無し
2月	2000年問題対応（2/29：閏年） 県民生活への影響無し

平成12年度

3月	2000年問題対応（3/31～4/1：年度末） 県民生活への影響無し
5月	全庁的対応体制終了（5/12）

現行の建築基準法以前（昭和56年6月以前）の建築物（1）

<久志浄水場>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
管理本館、ポンプ室	名護市	昭和51年度（1976）	R C 造 2階建	1868.35 (m <sup>2</sup> )
薬注棟、自家発室	名護市	昭和51年度（1976）	R C 造 2階建	995.22 (m <sup>2</sup> )
特高受変電所	名護市	昭和51年度（1976）	コンクリートキュービック ル 平屋建	882 (m <sup>2</sup> )
汚泥処理棟	名護市	昭和52年度（1977）	R C 造 2階建	1152 (m <sup>2</sup> )
汚泥濃縮ポンプ室	名護市	昭和51年度（1976）	R C 造 地下1階建	77×4棟 (m <sup>2</sup> )

※ 管理本館は耐震診断・耐震改修済

<名護浄水場>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
管理本館	名護市	昭和50年度（1975）	R C 造 地下2階 地上2階建	1152 (m <sup>2</sup> )
汚泥処理棟	名護市	昭和50年度（1975）	R C 造 2階建	64 (m <sup>2</sup> )

<石川浄水場>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
中央管理室、電気室、 水質試験室、ポンプ室、 薬品注入機械室、 塩素ボンベ室他	石川市	昭和42年度（1967）	R C ブロック造2階建	6373 (m <sup>2</sup> )
フロキュレーター棟	石川市	昭和50年度（1975）	R C 造 2階建	103 (m <sup>2</sup> )
自家発棟	石川市	昭和54年度（1979）	R C 造 平屋建	572 (m <sup>2</sup> )
受変電室	石川市	昭和53年度（1978）	補強コンクリートブロック 造 平屋建	71.4 (m <sup>2</sup> )
受変電室	石川市	昭和54年度（1979）	R C 造 平屋建	200 (m <sup>2</sup> )

※ 石川浄水場は東恩納地先に新設移転予定

<西原浄水場>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
管理本館	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 2階建	1871 (m <sup>2</sup> )
薬注棟	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 平屋建	317 (m <sup>2</sup> )
薬品貯蔵棟	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 平屋建	142 (m <sup>2</sup> )
送水ポンプ棟	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 1部2階建	1240 (m <sup>2</sup> )
特高受変所	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 平屋建	199 (m <sup>2</sup> )
自家発電棟	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 平屋建	554 (m <sup>2</sup> )
ハロンガスボンベ室	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 平屋建	21 (m <sup>2</sup> )
排泥電気室	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 平屋建	40 (m <sup>2</sup> )
汚泥処理棟	西原町	昭和52年度（1977）	R C 造 2階建	485 (m <sup>2</sup> )
乾燥機棟	西原町	昭和54年度（1979）	R C 造 平屋建	150 (m <sup>2</sup> )

※ 管理本館及び薬注棟は耐震診断実施済

現行の建築基準法以前(昭和56年6月以前)の建築物(2)

<取水施設>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
大保取水ポンプ場	大宜味村	昭和43年度(1968)	R C ブロック造平屋建	148 (m <sup>2</sup> )
平南取水ポンプ場 ポンプ室	大宜味村	昭和43年度(1968)	R C ブロック造平屋建	104 (m <sup>2</sup> )
平南取水ポンプ場 受変電室	大宜味村	昭和55年度(1980)	補強コンクリートブロック 造平屋建	54.12 (m <sup>2</sup> )
平南取水ポンプ場 取水堰操作室	大宜味村	昭和55年度(1980)	補強コンクリートブロック 造平屋建	8.28 (m <sup>2</sup> )
平南取水ポンプ場 電磁流量計室	大宜味村	昭和55年度(1980)	補強コンクリートブロック 造平屋建	8.54 (m <sup>2</sup> )
平南取水ポンプ場 管理室	大宜味村	昭和56年度(1981)	補強コンクリートブロック 平屋建	13.2 (m <sup>2</sup> )
源河取水ポンプ場 受変電室	名護市	昭和53年度(1978)	補強コンクリートブロック 造平屋建	56 (m <sup>2</sup> )
源河取水ポンプ場 管理室	名護市	昭和56年度(1981)	補強コンクリートブロック 造平屋建	16.5 (m <sup>2</sup> )
源河取水ポンプ場 電磁流量計室	名護市	昭和56年度(1981)	補強コンクリートブロック 造平屋建	7.68 (m <sup>2</sup> )
金武第1取水ポンプ場	金武町	昭和45年度(1970)	R C ブロック造平屋建	126.39 (m <sup>2</sup> )
旧金武第2取水ポンプ場	金武町	昭和36年度(1961)	R C ブロック造平屋建	85.2 (m <sup>2</sup> )
山城ダム テレメータ室	石川市	昭和51年度(1976)	R C ブロック造平屋建	3.8 (m <sup>2</sup> )
山城ダム 取水ポンプ場	石川市	昭和54年度(1979)	R C 造陸屋根平屋建	280.82 (m <sup>2</sup> )
川崎取水ポンプ場 ポンプ室	具志川市	昭和28年度(1953)	R C ブロック造平屋建	105.93 (m <sup>2</sup> )
川崎取水ポンプ場 トランス室	具志川市	昭和29年度(1954)	ブロック造平屋建	50.4 (m <sup>2</sup> )
川崎取水ポンプ場 変電室	具志川市	昭和55年度(1980)	R C ブロック造平屋建	50.4 (m <sup>2</sup> )
比謝川取水ポンプ場 ポンプ室、トランス室	嘉手納町	昭和24年度(1949)	R C ブロック平屋造	198.96 (m <sup>2</sup> )
倉敷ダム 取水ポンプ場	沖縄市	昭和54年度(1979)	R C 造陸屋根 地下1階付平屋建	301.35 (m <sup>2</sup> )

<増圧ポンプ場(原水)>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
今泊増圧ポンプ場 (休止中)	今帰仁村	昭和50年度(1975)	R C 造平屋建	199 (m <sup>2</sup> )
石川増圧ポンプ場	石川市	昭和53年度(1978)	R C ブロック造平屋建	169.5 (m <sup>2</sup> )
平良川増圧ポンプ場	具志川市	昭和52年度(1977)	R C 造2階建	2321 (m <sup>2</sup> )

現行の建築基準法以前（昭和56年6月以前）の建築物（3）

<増圧ポンプ場(浄水)>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
奥間増圧ポンプ場 ポンプ室	中城村	昭和47年度（1972）	R C ブロック造平屋建	182 (m <sup>2</sup> )
奥間増圧ポンプ場 受変電室	中城村	昭和56年度（1981）	補強コンクリートブロック 造平屋建	55 (m <sup>2</sup> )
西原増圧ポンプ場	西原町	昭和51年度（1976）	R C 造平屋建	564 (m <sup>2</sup> )
新里第1増圧ポンプ場 (休止中)	佐敷町	昭和53年度（1978）	R C 造平屋建	37 (m <sup>2</sup> )
新里第2増圧ポンプ場 (休止中)	佐敷町	昭和53年度（1978）	R C 造平屋建	37 (m <sup>2</sup> )

<その他>

施設名	場所	建設年度	構造	床面積
コザ庁舎 (水道施設管理事務所)	沖縄市	昭和44年度（1969年）	R C ブロック造3階建	2028.33 (m <sup>2</sup> )
糸数無線中継局	玉城村	昭和55年度（1980）	R C 造平屋建	32 (m <sup>2</sup> )
沖縄県企業局職員住宅	名護市	昭和55年度（1980）	R C 造平屋建 (2DK - 4室)	162.3 (m <sup>2</sup> )

※ コザ庁舎（水道施設管理事務所）は耐震診断実施済

## 久志浄水場の改良履歴（1）

年度	改 良 名 称	主 要 機 器	改 良 概 要
H 8	薬品注入機械設備改良	次亜塩注入設備 空調設備 貯槽ライニング	薬品注入設備の内、塩素注入設備を次亜塩素酸ソーダ注入設備に改良
	薬品注入電気設備改良	プロセスコントローラ 次亜塩コントロールセンター 次亜薬注制御盤、次亜計装設備	薬品注入設備の内、塩素注入設備を次亜塩素酸ソーダ注入設備に改良
H 9	沈殿池搔寄機改良	沈殿池搔寄機 排泥弁	沈殿池搔寄機の16池の内、2池分と排泥弁を改良
	薬品注入機械設備改良（第2期）	P A C 注入設備 苛性ソーダ注入設備 空気源設備	薬品注入設備の内、硫酸バンド及び苛性ソーダ注入設備をPAC及び苛性ソーダ注入設備に改良
	薬品注入電気設備改良（第2期）	P A C 及び苛性ソーダコントローラセンター 薬注制御盤	薬品注入設備の内、硫酸バンド及び苛性ソーダ注入設備をPAC及び苛性ソーダ注入設備に改良
H 10	水処理機械設備改良	フラッシュミキサー設備 フロキュレーター設備 沈殿池搔寄機	1系混和池機械設備、1系フロキュレータ設備及び沈殿池搔寄機16池の内、2池分を改良
	水処理機械設備改良（その1）	沈殿池搔寄機	沈殿池搔寄機の16池の内、2池分を改良
	管理棟機械設備	空調設備、換気設備 給湯設備、消化設備 衛生設備、給水設備	管理棟建築工事に伴う建築付帯機械設備を改良
	管理棟建築	場内整備 杭基礎 躯体	施設改良に伴う管理棟本館の建築
	水処理電気設備改良	1-1及び1-2コントロールセンター 沈殿池設備情報伝達装置 管理棟電気設備	水処理電気設備1系の改良及び管理棟電気設備新設を行う
H 11	水処理機械設備改良（その2）	沈殿池搔寄機 沈殿池排泥弁設備 沈殿池流入・流出ゲート設備	沈殿池搔寄機16池の内、2池の搔寄機及び1系沈殿池の弁類を改良
	配電設備改良（その1）	動力配電設備 照明配電設備	久志浄水場の配電設備を改良
	中央監視制御設備改良（その1）	C R T、各M C 盤 中央監視切替用情報伝送装置 遠方監視制御装置子局盤（久志対向）	久志浄水場の中央監視制御設備を改良
	水処理機械設備改良（その3）	沈殿池搔寄機	沈殿池搔寄機16池の内、2池の搔寄機を改良
	水処理電気設備改良（その2）	2系沈殿池設備コントロールセンター	2系水処理電気設備を改良

## 久志浄水場の改良履歴（2）

年度	改 良 名 称	主 要 機 器	改 良 概 要
H12	水処理機械設備改良（その4）	沈殿池搔寄機	沈殿池搔寄機16池の内、4池の搔寄機を改良
	管理棟建築設備改良	空調設備 換気設備 衛生設備	既設管理棟の建築付帯設備を改良
	管理棟改築	防水 内外装 水質実験台	既設管理棟を改築
	配電設備改良（その2）	引込盤、動力分岐盤 動力変圧器、動力変圧2次遮断器 直流電源装置	場内の400V系の配電設備を改良
	中央監視制御設備改良（その2）	CRT監視操作卓 監視カメラ設備 管理棟建築付帯電気設備	久志浄水場の中央監視制御設備を改良
H13	水処理機械設備改良（その5）	フロキュレーター設備 排泥弁	2系フロキュレーター設備及び排泥弁を改良
	送水ポンプ動力設備改良（その1）	受電盤設置 母連盤、所内変圧器盤等設置 既設機能増設	送水ポンプ（ $69.2\text{ m}^3/\text{分} \times 77\text{m} \times 120\text{ KW}$ ）の動力設備を改良
	送水ポンプ動力設備改良（その2）	送水ポンプ盤 送水ポンプ現場操作盤	送水ポンプ（ $36.6\text{ m}^3/\text{分} \times 77\text{m} \times 650\text{ KW}$ ）の動力設備を改良
	送水ポンプ機械設備改良（その1）	送水ポンプ	送水ポンプ（ $69.2\text{ m}^3/\text{分} \times 77\text{m} \times 120\text{ KW}$ ）の機械設備を改良
	送水ポンプ機械設備改良（その2）	送水ポンプ	送水ポンプ（ $36.6\text{ m}^3/\text{分} \times 77\text{m} \times 650\text{ KW}$ ）の機械設備を改良
	自家発電設備改良	ガスタービン発電装置 発電機盤、自動始動盤、自動同期盤、引込盤、始動用直通電源盤	自家発電設備を改良
H13	配電設備改良（その3）	無停電電源装置設置 水質計器設置 2系流入流量計設置	場内の配電設備を改良
	特高受変電棟建築	P C造り（地上1階 地下2階） コンクリート杭基礎	場内の改良工事に伴い特高受変電棟（延床面積 $596\text{ m}^3$ ）を新築
	共同溝建設	土木 コンクリート打設 型枠、鉄筋	新設特高受変電棟へ既設共同溝から連絡する共同溝（L=36m）を建設

## 西原浄水場の改良履歴（1）

年度	改 良 名 称	主 要 機 器	改 良 概 要
H 9	沈殿池搔寄機改良（その1）	駆動装置、現場操作盤 各2台 走行装置、制御装置、緊張装置各4台	沈殿池に設置されている汚泥搔寄機の改良で、今回は4池のうち1池の改良
	沈殿池搔寄機改良（その2）	駆動装置、現場操作盤 各2台 走行装置、制御装置、緊張装置各4台	沈殿池に設置されている汚泥搔寄機の改良で、今回は4池のうち1池の改良
H 10	沈殿池搔寄機改良（その3）	駆動装置、現場操作盤 各4台 走行装置、制御装置、緊張装置各8台	沈殿池に設置されている汚泥搔寄機の改良で、今回は4池のうち2池の改良
	薬品注入機械設備改良	P A C注入設備、苛性ソーダ注入設備 次亜塩注入設備 各一式	薬品注入設備の硫酸バンド、及び塩素をP A C、及び次亜塩素酸ソーダに改良
	薬品注入電気設備改良	次亜塩及びP A C・苛性ソーダ注入設備 コントロールセンタ、情報電送装置、注入制御盤 各一式	薬品注入電気設備の改良及び薬品注入設備の改良
	濃縮槽機械設備改良	搔寄機設備、ポンプ設備、上澄水引抜装置 配管工事 各一式	濃縮槽4地の機械設備1式を改良
	自家発電設備改良	ガスタービン発電装置、発電機盤 自家発室電気設備 各一式	自家発電設備及び自家発室電気設備の改良
H 11	特高受変電棟建築	特高受変電棟、ろ過池電気室建築付帯設備 各一式	施設改良に伴う特高受変電棟及びろ過池電気室の建築
	ろ過池機械設備改良（その1）	ろ過池制御設備、流入及び流出装置 表洗装置、配管及びポンプ設備 各一式	ろ過池32池の内、8池に係わる機械設備を改良
	排水排泥池機械設備改良	ポンプ設備、排泥池攪拌設備 流入制水扉 各一式	配水池及び排泥地の機械設備を改良
	脱水機設備改良	脱水機設備、配管工事、建築機械設備 据付工事 各一式	脱水機設備を改
	特高受変電設備改良	特高受変電設備 建築付帯電気設備 各一式	特高受変電設備の改良
	ろ過池電気設備改良（その1）	1－1系ろ過池電気計装設備 1系ろ過池建築付帯電気設備 各一式	1－1系ろ過池電気設備の改良
	排水処理電気設備改良	排水処理電気設備、排水処理監視操作設備 建築付帯電気設備 各一式	排水処理電気設備及び建築付帯電気設備の改良
	ろ過池機械設備改良（その2）	1－2系ろ過池電機計装設備 一式	ろ過池32池の内、8池に係わる機械設備を改良
	ろ過池電気設備改良（その2）	1－2系ろ過池電気計装設備 1系ろ過池建築付帯電気設備 各一式	1－2系ろ過池電気設備の改良

西原浄水場の改良履歴（2）

年度	改 良 名 称	主 要 機 器	改 良 概 要
H12	沈殿池電気室建築	沈殿池電気室……地下1階鉄骨造 ろ過池電気室……地下1階鉄骨造 空調設備、換気設備 各一式	施設改良に伴う沈殿池電気室及びろ 過池電気室の建築
	場内弁設備改良	原水遮断弁、流入流出ゲート ろ過池流出遮断弁等 各一式	場内における機械弁設備の改良
	ろ過池機械設備改良(その3)	ろ過池制御設備、流入及び流出裝 置 表洗装置、配管及びポンプ設 備 各一式	ろ過池32池の内、8池に係わる機械 設備を改良
	ろ過池電気設備改良(その3)	2-1系ろ過池電気計装設備 2系ろ過池建築付帶電気設備 各一式	2系ろ過池電気設備の改良
	管理本館配電設備改良	引き込み盤、1,2系主変圧器盤、M C B盤、1,2系建築用動力変圧器盤、 直流電源装置、無停電電源装置	配電設備の改良
	沈殿池電気設備改良	1、2系沈殿池電気計装設備 1、2系沈殿池建築付帶電気設備 各一式	1, 2系沈殿池電気設備の改良
	中央監視操作設備改良(その1)	中央監視設備 一式	中央監視操作設備を改良
H13	ろ過池機械設備改良(その4)	ろ過池制御設備、流入及び流出裝 置、表洗装置、配管及びポンプ設 備 各一式	ろ過池32池の内、8池に係わる機 械設備を改良
	ろ過池電気設備改良(その4)	2-2系ろ過池電気計装設備 2系ろ過池建築付帶電気設備 各一式	2系ろ過池電気設備の改良
	中央監視設備改良(その2)	ミニグラ監視盤設置、既設監視盤 撤去 既設操作盤撤去 各一式	中央監視操作設備を改良
	遠制設備改良	西原浄水場遠制設備、大城ポンプ 場遠制 その他7箇所遠制設備	遠制設備を改良

## 沖縄県企業局研究発表会論文概要

### 1. 第1回（平成9年度）

(所属・職・氏名は当時。)

	論題	内容要旨	研究者
1	水源運用最適化計画における水需要予測について	平成3年度に配水管理課が委託した「水源運用最適化計画調査結果報告書」において、特に水需要予測モデルの概略を説明した。	配水管理課 主任 平田聰
2	硬度と向きあう（※最優秀賞）	北谷浄水場の浄水は一般的においしくないという風評がある。このため、北谷浄水場系の硬度の実態をまとめた上、その解決策として「ペレット法」による硬度平準化を図った場合の予測硬度モデルを報告した。	水質管理事務所 主任技師 仲宗根盛利
3	比謝川、長田川及び天願川の汚濁負荷の検討	比謝川、長田川及び天願川については、水質の汚濁負荷が高い割に取水量の多い水源であるため、その動向に着目し昭和59年から平成8年までの水質変化を報告した。	水質管理事務所 主任 普天間朝好
4	北谷浄水場高度処理施設稼働後の運転状況と問題点	平成2年6月から一部供用開始した北谷浄水場高度処理施設の運転状況と問題点を報告した。	北谷浄水管理事務所 主任 野原善雅 技師 國吉真也 ○技師 与儀誠 技師 久手堅憲幸
5	高度処理施設導入後のろ過池点検調査報告	高度処理施設は前塩素処理をしないため、ろ過池において藻が発生し運転に支障を来すことがある。これについては定期的な清掃によりろ過継続時間を改善できるが、その原因についての調査結果を報告した。	北谷浄水管理事務所 主任 又吉真秀 主任 野原善雅 ○技師 久手堅憲幸 技師 与儀誠
6	石川・西原浄水場におけるTHM低減化対策について	平成5年の新水質基準施行に伴い基準項目に加えられたTHM（トリハロメタン）に関し、西原・石川両浄水場の低減化対策として行われた中間塩素処理等の効果について報告した。	水質管理事務所 ○主任 幹 崎山里志 主任 幹 奥村正明
7	石川浄水場ろ材調査について	クリプトスボリジウム等の原虫対策として、ろ過池の機能保持がこれまで以上に求められているが、その中核を担う「ろ材」の材質別特性等について、石川浄水場で行った調査を報告した。	水質管理事務所 主任技師 牧志勝文 主任 宮城竜夫
8	デジタル回線を利用したITVの準動画化の実例と回線使用料の低減化についての考察（※優秀賞）	西系列大保流量制弁室に導入したデジタル回線利用の準動画方式ITV（監視カメラ）のメリットと、企業局で利用されているアナログ専用回線をデジタル回線に切り替えた場合のコスト低減化の可能性について報告した。	建設課 主任技師 古波倉正松
9	漢那取水ポンプ場の消費電力の低減について	漢那取水ポンプ場におけるポンプ内部のインペラ（羽根）取替による動力費低減の可能性を提案した。	石川浄水管理事務所 浄水課長 島袋勇
10	北谷浄水場電算機による10年（保守点検の今後）	浄水場コンピュータ設備の保守点検にあたって、直営とメーカー委託との切り分けに関する考察を行った。	水道施設管理事務所 技師 宮城朝彦
11	伊波導水トンネルの設計・施工実績	伊波導水トンネルの設計概要と施工実績、及びトンネル内への導水管敷設工事とエアーモルタル充填工の施工計画について報告した。	建設課 主任技師 福島英次 施工者 上村正人
12	水源の総合水質評価について	水道水源の水質面の全体像を把握するため、複数の水質項目を用いて総合水質評価を実施する方策を提案した。	水質管理事務所 所長 幸喜稔 主任技師 松本幸博

	論題	内容要旨	研究者
13	水質データのデータベース化 (※優秀賞)	水質試験結果をデータベース化しパソコンで管理することにより、統計資料作成等の事務負担が軽減され、結果として業務改善につながった事例を報告した。	水質管理事務所 主任 垣花久好 技師 與古田亨
14	海水淡水化センター概要と運転状況	従来の陸系の水源に加えて新たな選択肢となった海水淡水化施設の概要、動力回収及び運転状況について報告した。	北谷浄水管理事務所 技師 山内健司 技師 奥間信康 技師 前盛和也 技師 仲門 豊
15	RO処理水の水質特性	海水淡水化施設におけるRO処理水(逆浸透膜により処理された水)の水質特性について報告した。	水質管理事務所 主任 幹赤嶺永正 技師 與古田亨

## 2. 第2回(平成10年度)

(所属・職・氏名は当時。)

	論題	内容要旨	研究者
1	海淡のSBS消費に関わる諸要因	海水淡水化施設では、逆浸透膜の酸化劣化防止のため、供給水にSBS(重亜硫酸ソーダ)を添加しているが、その消費量変動と相關要因に関する調査結果を報告した。	水質管理事務所 主任 幹赤嶺永正 主任技師 松本幸博 主任 普天間朝好 主任 仲地健次 北谷浄水管理事務所 ○主任 宮城竜夫
2	逆浸透膜のファウリング(膜の汚れ)とその対策 (※優秀賞)	海水淡水化施設では、逆浸透膜のファウリング(汚れ・目詰まり)を防止・解消するため様々な対策を行っているが、それぞれの効果等に関する調査結果を報告した。	北谷浄水管理事務所 技師 上運転剛 技師 奥間信康 ○技師 山内健司 技師 仲門 豊
3	コンピュータ・マッピングによる図面管理システム	配水管路課図面室に保管されている竣工図面その他の文書について、マッピング・システム(地図情報システム)を利用したデータベース化について提案した。	配水管路課 主任技師 高良 求
4	マイコンの使い方(1)	コンピュータの中心的機器であるマイクロプロセッサについての知見を述べた。	水道施設管理事務所 技師 宮城朝彦
5	集中検針システムについて (※最優秀賞)	一般公衆回線を利用して安価な集中検針システムを構築した事例を報告し、これをもとに従来の遠方監視装置で使用している専用回線を一般公衆回線化することを提案した。	配水管路課 主任技師 中村正秀
6	急速ろ過地点調査及び課題等の検討	北谷浄水場の急速ろ過池について、第1回研究会で発表した「高度処理施設導入後のろ過池点検調査報告」論文について、引き続き、ろ層圧、表洗水量、表洗管圧及び膨張率等について調査した結果を報告した。	北谷浄水管理事務所 主任技師 宮城恒文 副主査 島祐二 技師 久手堅憲幸 ○技師 國吉真也
7	北谷浄水場活性炭処理施設の活性炭に関する検討 (※最優秀賞)	北谷浄水場の活性炭処理施設について、活性炭の適正な交換時期を判断するため、処理水の水質評価と活性炭そのものの物性評価等について調査した結果を報告した。	水質管理事務所 主任技師 松本幸博 ○主任 中村和代

	論題	内容要旨	研究者
8	硫酸バンドアルミニウムとポリ塩化アルミニウムの比較	久志浄水場において、凝集剤を硫酸バンドアルミニウムからポリ塩化アルミニウムに切り替えた後の注入率、注入量、水質、コスト面での変化等について報告した。	久志浄水管理事務所 ○技師 大嶺秀次 技師 上地安治 技師 仲間智洋 技師 下地信秀
9	次亜塩素酸ナトリウム生成装置の運転状況	久志浄水場に局内唯一設置されている次亜塩素酸ナトリウム（消毒剤）生成装置について、装置の概要と運転実績等について報告した。	久志浄水管理事務所 ○技師 手登根巨和 技師 仲里茂彦
10	排水処理施設の運転状況と課題等の検討について（※優秀賞）	北谷浄水場の排水処理施設について、高度処理の導入と処理工程の変更が、その運転にどのような影響を及ぼしているのか調査した結果を報告した。	北谷浄水管理事務所 ○主任 新垣工 技師 与儀誠 技師 呉屋正人 興南施設管理(株) 石原 稔
11	ダムのトリハロメタン生成能の最近の動向について	福地ダム及び金武ダムのトリハロメタン生成能が上昇傾向にあるため、その理由を調査するとともに、山城・漢那・倉敷の各ダムにおけるトリハロメタン生成能の動向についても報告した。	水質管理事務所 主任 垣花久好
12	クリプトスピリジウムを取り巻く試験法について	企業局職員に対し、クリプトスピリジウムについて理解を深めてもらうため、これまでの知見を集め、試験法を中心に報告した。	水質管理事務所 主任 仲地健次
13	厚生省研修を終えて	厚生省水道整備課及び国立公衆衛生院において研修を終えてきた成果等について報告した。	建設課 主任 比嘉悟

### 3. 第3回（平成11年度）

（所属・職・氏名は当時。）

	論題	内容要旨	研究者
1	南上原調整池本体築造工事におけるエアードーム工法について	南上原調整池本体築造工事において、沖縄県で初めて採用した「エアードーム工法」の概要について報告した。	建設課 主任技師 下里和彦
2	久志排水処理施設放流水の利用とその課題について	久志浄水場において、水資源の有効利用という観点から排水処理施設に着目し、処理後の放流水を原水として利用する方策について提案した。	久志浄水管理事務所 技師 平良勝 技師 豊里流為 ○技師 上原直征 技師 大城宏
3	排水処理工程の問題点とその改善策について	北谷浄水場においては、クリプトスピリジウム対策の結果、排水処理施設に大きな負担がかかっていることから、その工程に係る問題点と改善策について報告した。	北谷浄水管理事務所 主任 新垣工 ○技師 呉屋正人 技師 玉城隆
4	クリプト対策による浄水処理の変貌	石川浄水場におけるクリプトスピリジウム対策の現状について報告した。	水質管理事務所 主任技師 仲宗根盛利 石川浄水管理事務所 浄水課長 島袋勇 ○主任 比嘉勝 技師 与那原康

	論題	内容要旨	研究者
5	急速ろ過池の適正管理とクリプト対策	北谷浄水場におけるクリプトスルビジウム対策の現状について報告した。	北谷浄水管理事務所 主任技師 末石森博 主任 伊礼篤史 技師 久手堅憲幸 技師 比嘉 望
6	受水市町村モニタリング調査にみるトリハロメタン低減化対策（※優秀賞）	浄水場内でのトリハロメタン低減化対策については、様々な取り組みにより一定の効果を挙げているが、市町村の給水末端では基準値を超過するおそれがあるため、特に石川浄水場系の6地点に係る調査結果を報告した。	水質管理事務所 主幹 奥村正明 ○主任 米須修身 主任 垣花久好
7	高度浄水処理施設の概要と運転状況	北谷浄水場高度浄水処理施設の概要と運転状況について報告した。	北谷浄水管理事務所 主任技師 牧志勝文 ○主任 平田 聰 技師 岸本正一
8	硫酸ショック処理の効果と課題（※優秀賞）	北谷浄水場海水淡水化施設の逆浸透膜について、目詰まり・汚れを防止するため、硫酸多量注入による低phショック処理（硫酸ショック処理）を行っており、その経緯・概要について報告した。	北谷浄水管理事務所 主任 宮城竜夫 主任 上運天剛 ○技師 仲門 豊
9	北谷浄水の臭素酸イオンについて	北谷浄水場オゾン処理施設は、トリハロメタン低減化を目的に建設された高度浄水処理施設の一つであるが、近年、オゾン処理の副生成物である臭素酸イオンが人体に悪影響を及ぼすとして注目されているため、その低減化へ向けた調査結果を報告した。	北谷浄水管理事務所 浄水課長 中山盛康 主任 大城俊夫 水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任技師 仲宗根盛利 ○主任 友寄喜貴 主任 伊佐智明
10	凝集処理によるアンチモン除去について	企業局は、平成10年度から厚生省が設置した「水道における化学物質の毒性、挙動及び低減化に関する研究」の有害金属分科会に参加しており、その一環として研究した凝集処理工程におけるアンチモンの凝集処理性についての調査について報告した。	水質管理事務所 主幹 屋我洋子 主幹 松本幸博 主任技師 奥浜真時 ○主任 仲地健次
11	各浄水場のハロ酢酸検出結果状況及びハロ酢酸の生成挙動（※最優秀賞）	ハロ酢酸は、塩素処理によって生成される副生成物であり、人体に悪影響を及ぼすとして近年注目されているため、各浄水場の検出状況についての調査結果を報告した。	水質管理事務所 主任 松本幸博 主任 米須修 ○主任 垣花久好 技師 小島健司
12	沖縄県水道用水供給事業の経営状況	水道用水供給事業について過去10年間の推移と全国比較を調査した結果を報告した。	経営計画課 主査 稲福具実

#### 4. 第4回（平成12年度）

(所属・職・氏名は当時。)

	論題	内容要旨	研究者
1	サミットにおける警備体制、業務内容を振り返る	沖縄サミット期間中における久志浄水管理事務所内の警備体制の概要について報告した。	久志浄水管理事務所 技師 平良 勝 技師 比嘉 努 技師 伊集 智 技師 大城 壮
2	クリプトスピリジウムに伴う濁度管理の適正化に向けて	クリプトスピリジウム対策については濁度管理が重要であるが、石川浄水場では2種類の濁度計と自動計器があり、測定単位も異なっている。このため、これらの機器の特性を比較した調査結果を報告した。	石川浄水管理事務所 浄水課長 山城文雄 主任 比嘉 勝 技師 川上城二 ○技師 金城博之 主任技師 仲宗根盛利
3	嘉手納井戸群の現状と今後の対応	平成11年度に作成された「嘉手納井戸群 水位記録調査及び管理指針作成業務報告書」の概要について報告した。	北谷浄水管理事務所 主任技師 玉城初雄 主任 野原 修 ○技師 渡久山智
4	海淡施設の夜間電力有効利用に係る試運転の中間考察（※最優秀賞）	北谷浄水場海水淡水化施設は、通常の浄水施設と比較して増水コスト、とりわけ動力費が高いことから、割安な夜間電力を有効に利用した運転を試みたので、その結果を報告した。	北谷浄水管理事務所 主任技師 仲嶺真俊 ○主任 平良 淳 技師 安里朋之
5	名護浄水場におけるトリハロメタン低減化対策について	久志浄水管理事務所・名護浄水場におけるトリハロメタン低減化対策として、中間塩素処理を行った結果について報告した。	水質管理事務所 所長 嘉手納良啓 主任幹 松本幸博 ○主任 與古田亨 技師 小島健司
6	T H M生成能等の各水源における加算性実験について	石川浄水場の主な水源である、久志処理水、許田系、金武ダム、漢那ダムについては各水源の水質が大きく異なることから、トリハロメタン生成能に関する測定項目について加算性がみられるかどうかを報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任幹 松本幸博 ○技師 小島健司 技師 金城麻希
7	沖縄県におけるハロ酢酸検出状況	ハロ酢酸の検出状況について、第3回（平成11年度）発表会の「各浄水場のハロ酢酸検出結果状況及びハロ酢酸の生成挙動」論文をもとに、新たに5成分の監視項目を加え、県全体における検出状況についての調査結果を報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任幹 松本幸博 ○主任 友寄喜貴 主任 與古田亨 主任 伊佐智明
8	臭素酸イオンの低減化対策と生成因子の検討（※優秀賞）	北谷浄水場のオゾン処理により発生する臭素酸イオンについて、第3回（平成11年度）発表会の「北谷浄水の臭素酸イオンについて」論文をもとに、より具体的な生成因子の調査と低減化対策についての実験結果を報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任 與古田亨 主任 友寄喜貴 ○主任 伊佐智明 北谷浄水管理事務所 浄水課長 新垣義一 主任 平田聰
9	凝集によるアンチモン除去について（II）（※優秀賞）	第3回（平成11年度）発表会の「凝集処理によるアンチモン除去について」論文をもとに、更なる除去率の向上へ向けて凝集剤に還元剤を添加した場合の実験結果について報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任幹 松本幸博 主任 米須修身 主任 垣花久好 ○主任 仲地健次 技師 小島健司

	論題	内容要旨	研究者
10	我部祖河川水質調査について	我部祖河川については、平成12年度より暫定的に名護浄水場の原水として利用予定であるが当該河川は生活排水や畜舎排水等で汚濁が進んでいることから、その詳細な水質状況についての調査結果を報告した。	水質管理事務所 主任技師 奥浜真時 主任 與古田亨 ○主任 米須修身 主任 仲地健次

## 5. 第5回（平成13年度）

(所属・職・氏名は当時。)

	論題	内容要旨	研究者
1	風送塩が浄水処理に与える影響調査について	周囲を海で囲まれた沖縄では、様々な面においてその影響を受け、特に計画中の新石川浄水場は海上に隣接することになることから、海から風によって運ばれてくる海塩粒子（風送塩）が及ぼす浄水処理過程への影響について報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任幹 松本幸博 主任技師 奥浜真時 主任 友寄喜貴 ○技師 塩川敦司
2	配水池等水位制御によるトリハロメタン低減化について（※最優秀賞）	トリハロメタンの低減化対策としては、各浄水場における中間塩素処理法の実施等により一定の成果を上げているが、受水市町村の末端では、依然として基準値を超過する可能性が指摘される。とりわけ、石川系については、その頻度・値ともに高いことから、市町村の協力を得て、配水池等の水位を制御し滞留時間を短縮することによるトリハロメタン低減化対策を実施したのでその効果について報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任幹 松本幸博 主任 友寄喜貴 ○技師 小島健司 配水管課 課長補佐 崎山里志 西原浄水管理事務所 主任幹 比嘉清喜 石川浄水管理事務所 浄水課長 内間安則
3	臭素酸イオンの低減化対策について	高度浄水処理の一工程であるオゾン処理に伴い発生する臭素酸イオンについては、低オゾン注入処理により抑制が可能であるが、この場合クリップトスピリジウムや他の汚染物質を処理できない可能性がある。このため、オゾン注入率が高い場合の臭素酸イオンの低減可能性について報告した。	水質管理事務所 次長 赤嶺永正 主任幹 松本幸博 ○主任 與古田亨 主任 友寄喜貴 技師 小島健司 北谷浄水管理事務所 浄水課長 新垣義一 主任技師 島祐二
4	路内のpH変化調査について	中城湾港工業団地内の企業へ工業用水を給水開始したところ「pHが高い」との苦情があり、配水管の内面塗装が原因であることが判明した。このため、異なる管種での水質変化試験を行いその調査結果を報告した。	水質管理事務所 所長 宮里 章 次長 赤嶺永正 主任技師 仲宗根盛利 ○技師 金城麻希 配水管課 課長補佐 崎山里志 西原浄水管理事務所 主任 新垣善人
5	夜間電力有効利用による動力費節減化（※優秀賞）	名護浄水場の動力費について「季時別時間帯別契約」を締結し、深夜電力を活用してコスト削減を図った事例を報告した。	久志浄水管理事務所 場長 仲村 功 主任 平良朝広 主任 當間隆夫 ○技師 仲門 豊

	論題	内容要旨	研究者
6	石川浄水場における二系PACの適正注入率調査について	石川浄水場の原水は、許田増圧ポンプ場・金武・漢那ダムを主水源とする1系と、久志浄水場一時処理水を主水源とする2系がある。これまで、クリプトスボリジウム対策としては1系に焦点が当てられていたが、2系への対応としてPAC(ポリ塩化アルミニウム)の適正注入率の調査結果について報告した。	石川浄水管理事務所 浄水課長 内間安則 主任 米須修身 主任 新垣 悟 主任 宮城博矢 ○技師 新垣有史 水質管理事務所 主任技師 仲宗根盛利
7	企業局における職員の意識改革及び業務改善に資する情報化推進の方策について (※優秀賞)	企業局における情報化推進の現状と今後について報告した。	経営計画課 主幹 國吉長和 ○主任 又吉直人 主任 宮里 智
8	山城取水ポンプ場ポンプキャビテーションにおける現状と今後の課題	山城取水ポンプ場におけるポンプ機器に発生した問題を通じて、効率的なポンプ運転の方法について提案した。	水道施設管理事務所 主任技師 新里光弘 ○技師 安里繁大加

調査委託の成果物

(1/9)

年度	調査名	内容	容在
S 52	需要予測及び施設計画書	海岸時点(昭和50年)及び終了後(昭和51年)の給水実績データを用いて、前回の調査で算定した市町村別水需要予測値の修正を行う。	経営計画課
S 52	沖縄本島既設水源施設取水増量計画報告書	既設水源施設をハード・ソフトの両面から検討し、それによる取水増量を図るための基本計画を策定する。	経営計画課
S 53	瑞慶山ダム再開発及び新規貯水池予備調査設計(瑞慶山ダム地質調査)	新ダム軸(既設ダムかさあげ)までの地質状況、透水性の把握についての調査	経営計画課
S 53	瑞慶山ダム再開発及び新規貯水池予備調査設計(貯水池、恩納貯水池)	読谷貯水池の貯水池計画、恩納貯水池の地表地質調査、ボーリング調査、貯水池計画を行う。	経営計画課
S 53	瑞慶山ダム再開発及び新規貯水池予備調査設計(瑞慶山ダム再開発)	図面	経営計画課
S 53	地下水探査調査	今帰仁村大井川流域一帯の地下水賦存とその開発の可能性について検討する。	経営計画課
S 53	沖縄本島新規水源施設取水増量計画(地質調査)	長田川、瑞慶山ダム、久志大川について、地質調査を実施する。	経営計画課
S 53	沖縄本島新規水源施設取水増量計画	北部地区西系列、本部半島系列及び恩納村系列における新規水源開発計画の立案を行う。	経営計画課
S 53	沖縄本島新規水源施設取水増量計画	北部西系列河川の余剰水を取水し、西海岸58号線沿いに計画される導水管で瑞慶山再開発ダム並びに新たに経年貯留ダム的的性格の性格の貯水池等を建設して、河川表流水の有効利用を図る。	経営計画課
S 53	沖縄本島新規水源施設取水増量計画	流量年表	経営計画課
S 54	沖縄県水源施設取水増量計画及び許田増圧ポンプ場、金武取水ポンプ場の最大取水能力の実施段階評議会報告書(基準測水所流量年表)	沖縄県水源施設取水場の取水能力増強のために行うものであり、平南及び源河両取水ポンプ場及び許田増圧ポンプ場の最大取水能力のための諸設備の実施段階評議会を行いう。	経営計画課
S 54	西系列新規水源取水事業予備調査業務報告書	基本計画書	経営計画課
S 54	西系列新規水源取水事業予備調査業務報告書	基本計画(5取水ポンプ場)	経営計画課
S 54	天願ダム及び金武ダム安全度調査設計業務報告書	天願ダム及び金武ダムの安全度調査についての解析結果と危険箇所に対する対策工法の検討を行う。	経営計画課
S 55	金武浄水場改良基本計画書	現況配水方式について、浄水場施設の問題点の把握をし、各施設について、維持管理面、工事費等について比較検討をし金武浄水場の最適案を策定する。	経営計画課
S 55	瑞慶山ダム嵩上工事調査設計委託業務報告書	旧堤体調査及び事例調査、地質調査、フィルダム本体比較設計	経営計画課
S 55	西系列水道施設基本計画書(その1)	基本計画書	経営計画課
S 56	昭和56年度(夏季)送水計画調査	送水管網が複雑に錯綜している石川浄水場以南の地域において検討を行い、その後の送水管網改良計画に資することとする。	経営計画課
S 56	喜如嘉川流量検証報告書	当河川に係る流水系統を調査し、かつ、本川及び農業用水路における流量観測を行う。	経営計画課
S 57	新設浄水場(北谷)調査設計業務 (基本計画検討書)	基本計画書	経営計画課

調査委託の成果物

(2 / 9)

年度	調査名	内容	所	在
S 57 報告書(別冊)	沖縄県水道用水供給事業施設計画調査	導送水計画	経営計画課	
S 57 報告書(別冊)	沖縄県水道用水供給事業施設計画調査	導送水計画・浄水施設	経営計画課	
S 57 報告書(概要版)	沖縄県水道用水供給事業施設計画調査	需要の増大に対応しながら、水道用水の安定供給と事業の合理化を図るため、新規水源の開発、新規浄水場の建設、既存施設の見直しを含めた将来10か年の水道施設の基本計画を策定した。	経営計画課	
S 57 報告書	沖縄県水道用水供給事業施設計画調査	今後の需要増大に対応するため、新規水源の開発、新設浄水場の建設など既存計画の促進を図るほか、既存施設の見直しを行って、施設の統廃合及び拡張工事を実施するなどの抜本的な対策を施す必要があり、施設整備の基本計画を立案する。	経営計画課	
S 57 西系列施設遠方監視制御設備無線電話 伝搬調査設計計画書	取水ポンプ場、増圧ポンプ場、浄水場に連絡用業務電話、テレメータ、テレコントロール装置、ITV装置の設備を設置し、これらを遠方監視制御するための無線通信システムについて調査検討を行う。	経営計画課		
S 58 嘉手納井戸群地下水調査委託業務	既存井戸資料を整理するとともに、数井について調査を実施した結果から、当面の井戸管理、並びに今後の嘉手納地区地下水盆地の開発についての考察をとりまとめたもの。	経営計画課		
S 58 西系列水源開発の水収支計算再検討業務	建設省において流量資料に対する基本的な考え方、および取水制限流量に対する考え方方に変更がなされたため、本業務では、この考え方に基づき、西系列13河川水源開発計画の再検討を行う。	経営計画課		
S 60 沖縄本島南部地域送水施設調査設計 (基本設計)	今後の南部地域の水需要に十分対応できる施設を目指して、その需要予測水量を把握し、各水道事業者の施設整備計画と整合のとれた事業計画を策定する。	経営計画課		
S 60 水道用水高硬度対策調査	嘉手納井戸群の地下水および他の水源水の運用方法、硬度成分の除去・低減方法について検討して、最も効果的な硬度平準化方策を提言する。	経営計画課		
S 60 北谷淨水場生物処理実験調査	生物処理の各方式について実験を行い、施設の概略について検討する。	経営計画課		
S 60 沖縄本島中部地域送水施設調査設計報告書 (基本設計)	既存の施設設計図書の内容をもとに、天願淨水場、コサ淨水場の廃止に伴う、具志川、勝連半島地域及び、嘉手納・読谷地域における水道施設の基本設計を行う。	経営計画課		
S 60 水需要予測(見直し)調査報告書	用地関係簿	経営計画課		
S 60 糸満工業団地工業用水道基本調査	第3次拡張事業の目標年度及びそれ以降の需要水量を把握するために実施する。	経営計画課		
S 60 北谷淨水場生物処理調査業務	送水ルート案の作成及び選定、ポンプ場・配水池の用地選定 管布設工法の検討を行う。	経営計画課		
S 61 北谷淨水場生物処理系統調査業務	北谷淨水場のトリハロメタン低減化策としての生物処理プラン実証実験	水質管理事務所		
S 61 嘉手納井戸群地下水硬度除去実証実験	水源の水質予測を行い、水質改善の必要性を検討する。また、水質改善の必要性に基づき、生物処理実験とトリアロメタンによる実験を行い、実験結果をまとめて適正な施設諸元を提案する。	経営計画課		
S 61 西屋部川地下水影響等調査業務	薬品処理、イオン交換、逆浸透などの除去方法の中で最も採用の可能性の高い薬品処理法による実証実験を行い、その処理特性を明らかにする。	経営計画課		
S 61 嘉手納井戸群地下水硬度除去実証実験 業務委託	屋部川水系西屋部川に計画されている取水堰設置および河道改修による地下水への影響を調査解析する。	経営計画課		
S 61 北谷淨水場生物処理系統調査業務	嘉手納井戸群地下水の高硬度低減化策として薬品処理による軟化法の現地プラント実証実験を実施	水質管理事務所		
	北谷淨水場のトリハロメタン低減化策として通年に生物処理プラント実証実験を実施	水質管理事務所		

## 調査委託の成果物

(3／9)

年度	調査名	内容	所 在
S62	石川浄水場及び名護浄水場系送水施設 統合基本計画	石川及び名護浄水場系の送水施設について、各水道事業者の現況施設及び今後の施設整備計画等の整合性を図りながら、分水点の統廃合計画を含めた基本的な施設の在り方について検討し、両浄水場系統の今後の施設整備計画を策定する。	経営計画課
S62	久志～西原導水管現況調査及び補修基本計画	漏水事故を未然に防止し、かつ施設の安全な維持管理を推進するため、補修・整備計画を策定する。	経営計画課
S62	米軍引継導送水施設現況調査及び補修基本計画	米軍引継導送水施設が将来にわたり安全な施設であるために、対象施設の現況を調査検討を行い、この検討をもとに導送水施設の補修基本計画を策定する。	経営計画課
S62	オゾン利用による粒状活性炭の寿命調査	オゾンを併用した条件で粒状活性炭の寿命がどの程度になるかを検討した。また、その結果を踏まえ処理方式の比較検討を行い、最適な施設を提案する。	経営計画課
S62	嘉手納井戸群地下水硬度除去実証実験（その2）	イオン交換法、逆浸透法の2法に關し実証実験を行い、その処理特性を明らかにし、高硬度対策の方針決定に資するものである。	経営計画課
S62	西系列水道水源開発施設整備事業のうち、大保以南導水施設 基本調査事業計画報告書	西系列水道水源開発施設整備事業のうち、大保～嘉手納間）整備基本調査を行う。	経営計画課
S62	嘉手納井戸群群井試験業務委託	井戸群として揚水する場合の適正な限界揚水量（安全揚水量）を求める。	経営計画課
S62	天願ダム安全管理指針作成業務	資料集	経営計画課
S62	北谷浄水場高度処理施設設計業務委託（実施基本計画）	基本計画書	経営計画課
S62	嘉手納井戸群地下水硬度除去実証実験業務委託 (その2)	嘉手納井戸群地下水の高硬度低減化策として薬品処理軟化法に加え、イオン交換法及び逆浸透膜法による現地アプロント実証実験を実施	水質管理事務所
S62	オゾン利用による粒状活性炭の寿命調査	北谷浄水場のトリハロメタン低減化策としての生物理-オゾン-粒状活性炭プラントの実証実験及び粒状活性炭の寿命延長効果を把握	水質管理事務所
S62	久志浄水場電気計装・機械設備整備基本計画	既存設備の一部劣化及び中央管理室内設備の拡張増設事業による煩雑化を解消することを目的として整備計画を作成する。	経営計画課
S63	渠注設備改良基本計画書	各浄水場における渠注設備全般について、将来どのような処理方法が望ましいかの検討を行い、渠注設備改良基本計画を作成する。	経営計画課
S63	名護浄水場電気計装・機械設備基本計画	既存設備の一部劣化及び中央管理室内設備の拡張増設事業による煩雑化を解消することを目的として整備計画を作成する。	経営計画課
S63	北谷浄水場植栽調査業務委託	既存設備の一部劣化及び周囲に設けられたグリーンベルトの綠化整備を行うに当たり、望ましい整備の基本的な内容について明確にする。	経営計画課
S63	石川浄水場電気計装・機械設備整備基本計画書	既存設備の地形および地盤状況による煩雑化を解消することを目的として整備計画を作成する。	経営計画課
S63	読谷貯水池地形地質調査業務	調査地の地形および地質調査を行い、今後の調査設計に必要な地盤状況を把握する。	経営計画課
S63	金武及び天願ダム機能診断調査（概要編）	金武ダム、天願ダムの堤体及び付帯設備について機能診断を行い、補修・改善策を企てる。	経営計画課
S63	金武及び天願ダム機能診断調査	金武ダム、天願ダムの堤体及び付帯設備について機能診断を行い、補修・改善策を企てる。	経営計画課
S63	金武及び天願ダム機能診断調査 (地質調査報告書)	堤体内部の土層状況及び堤体材料の工学的性質を把握するために、コアボーリング・標準貫入試験及び室内土質試験を実施する。	経営計画課

## 調査委託の成果物

(4/9)

年度	調査名	内容	所 在
S 63	嘉手納井戸群地下水硬度除去実験（その3）	昭和61年度、62年度の調査に引き続きペレット法に關し実証実験を行い、その処理特性を明らかにし、かつ昨年度調査の補足実験をして高硬度対策の方針決定に資するものである。	経営計画課
S 63	嘉手納井戸群水源開発基礎調査業務委託	嘉手納空軍基地内及び周辺地域における地下水調査の一環として、調査ボーリング及び、試掘調査の施行により水理地質・地下水理・取水可能量等を調査し、地下水の有効な開発利用に資する。	経営計画課
S 63	座津武川水源開発基本調査業務報告書	座津武川の水源開発の可能性を検討すると共に、合理的な水資源開発の基本計画を策定する。	経営計画課
S 63	旧19号井戸汚染試験防止及び回復対策実験調査	回復対策調査及び実装置化の検討	水質管理事務所
S 63	北谷海水場高度処理検証実験業務委託	北谷海水場高度処理施設の設計に伴う実施設の生物-オゾン-粒状活性炭の処理条件等設計諸元の明確化	水質管理事務所
H 01	水運用計画及び送水施設整備計画基本調査 (調査書)	非常時の水運用をも考慮して各受水事業体へ安定な水供給を行いうために必要となる送水施設の検討を行い、送水施設の検討を行い、送水施設整備計画案の策定を行う。	経営計画課
H 01	水運用計画及び送水施設整備計画基本調査 (水理計算書)	非常時の水運用をも考慮して各受水事業体へ安定な水供給を行いうために必要となる送水施設の検討を行い、送水施設の検討を行い、送水施設整備計画案の策定を行う。	経営計画課
H 01	水運用計画及び送水施設整備計画基本調査 (受水事業体実態調査)	企業局が給水对象としている水道事業体(26市町村、1企業団)の水道施設の実態、将来計画及び要望等を調査し、それを参考にして用水供給の安定化を目指した「水運用及び送水施設整備計画」を策定する。	経営計画課
H 01	水管理システム導入に係る財政計画監督	本庁機関に導入が予定されている水管理システムについて、財政面から、その導入による影響等を検討する。	経営計画課
H 01	名護海水場浄水処理方式の見直し検討	白濁現象を含めて全般的な浄水処理の見直しを行い、今後の施設計画に役立てるために実施する。	経営計画課
H 01	北谷海水場海水淡化施設導入に関する調査	海水淡化施設の導入が不足水源対策として有効かどうかが調査・検討する。	経営計画課
H 01	瑞慶山ダム再開発に伴う周辺地域の水源涵養整備予備調査	ダム周辺の社会環境ならびに自然環境を把握して、ダム周辺の有効利用を図るために実施することを目的として行うものである。	経営計画課
H 01	天願川流域特に有望と推定される栄野比、池原、登川の各地区で磁気探査や調査ボーリング等を実施するごとににより、水理地質、地下水取水可能量等を評価して地下水開発を目的とした基礎資料を得る。	経営計画課	
H 01	座津武川の水位観測ならびに雨量観測を実施して沖縄県企業局の水源開発を推進するための基礎資料の整備をする。	経営計画課	
H 01	中部地域地下水開発基礎調査	天願川流域で特に有望と推定される栄野比、池原、登川の各地区で電気探査や調査ボーリング等を実施することにより、水理地質、地下水取水可能量等を評価して地下水開発を目的とした基礎資料を得る。	経営計画課
H 01	旧19号井戸汚染試験防止及び回復対策実験調査	揚水設備、吸着設備の設置及び8ヶ所のボーリング調査	水質管理事務所
H 01	嘉手納井戸群地下水硬度除去実証実験業務委託 (その3)	嘉手納井戸群地下水の高硬度低減化策として海水再生によるイオン交換法及びペレット法(流動接触法)による現地プラント実証実験を実施	水質管理事務所
H 01	北谷海水場高度海水処理検証実験業務委託	北谷海水場高度海水処理施設の設計に伴う実施設の生物-オゾン-粒状活性炭の処理条件等設計諸元及び運転管理等の明確化	水質管理事務所
H 01	一 淨水汚泥の有効利用に関する調査研究業務委託	淨水汚泥の有効利用に係り、汚泥の基本的性質の把握及び作物栽培培地としての適正試験実施(H 1)、栽培地としての安全性、土壤改良効果の有無及び栽培作物の生育応答等の多項実験調査(H 2)、ならびに淨水汚泥の農業手切りように向けた確認実験(H 3)を実施	水質管理事務所

調査委託の成果物

(5/9)

年度	調査名	内容	所 在
H01 - H03	浄水汚泥の有効利用に関する調査研究	净水汚泥の農地返還性の確認、作物栽培試験と生育障害試験の安全性確認を行い、净水汚泥の農地利用化について有効であることの研究成果を得る。	配水管理課
H02	北谷浄水場海水淡化施設整備導入に関する予備調査 (その1)	環境影響調査と段階的な施設整備計画を策定する。	経営計画課
H02	読谷地域地下水開発基本調査	中部地域（読谷、コザ、具志川）で磁気探査や調査ボーリング等を実施することにより、水理地質、地下水取水可能量等を検討して地下水開発を目的とした基礎資料を得るために実施する。	経営計画課
H02	沖縄県水道用水供給事業西系列導水トンネル予備調査	大保ダム～伊波調整池へ導水する西系列トンネルについて、地山条件及び立地条件の調査、トンネルルートの比較検討等を行い、トンネルルートの選定を行う。	経営計画課
H02	沖縄県水道用水供給事業西系列導水トンネル予備調査 (写真集)	大保ダム～伊波調整池へ導水する西系列トンネルについて、地山条件及び立地条件の調査、トンネルルートの比較検討等を行い、トンネルルートの選定を行う。	経営計画課
H02	武見川の水源開発の基本計画および、武見川の安定化施設としての安根川ダムの基本計画の検討を行う。	武見川の水源開発の基本計画および、武見川の安定化施設としての安根川ダムの基本計画の検討を行う。	経営計画課
H02	沖縄県海水淡化施設整備導入に関する予備調査 (その1) 業務委託 (環境影響調査)	環境影響調査	
H02	旧19号井戸汚染拡散防止及び回復対策実験調査	40ヶ所ボーリング調査等による地下水汚染範囲の確認、吸着設備の運転管理等	水質管理事務所
H02	水道水源保全対策調査業務委託	企業局水道水源流域における土地利用、汚染源及び水質等の現状ならびに水質保全対策の把握	水質管理事務所
H02	水道施設の電気計装・機械設備老朽化診断	長中期的な修繕計画及び更新計画の策定並びに今後必要となる修繕・更新指針（案）の作成	経営計画課
H03	名護浄水場供給区域並張に係わる整備基本計画	リゾート開発に伴う需要を見込んだ水需要の調査を行い、それに伴う水源の手当、新設浄水場の計画及び導送水計画の立案と、それに基づく経済的、合理的で水運用上有利な施設計画案を選定する。	経営計画課
H03	水源選用最適化計画業務委託	取水量の安定化を図り、渴水時や事故時ににおける被害が最小化する県ダム及び表流水取水の最適運用方法を検討する。	経営計画課
H03	北谷浄水場海水淡化施設整備導入に関する予備調査 (その2)	環境影響調査書	経営計画課
H03	沖縄県海水淡化施設基本計画	基本計画書	経営計画課
H03	中東部水源開発計画基本調査及び経年貯水池候補地選定業務報告書	金武町を流れる金武石川及び美徳川において水源開発の可能性を検討する。また、嘉手納町以北から大宜味村迄屋間において、原水の経年貯水池の候補地を調査選定する。	経営計画課
H03	沖縄県海水淡化施設整備導入に関する予備調査 (その2) 業務委託 (環境影響調査)	環境影響調査	
H03	平成3年度渴水に関する受水事業体実態調査	渴水被害の実績、渴水時水運用方針、渴水対策、企業局の渴水時水運用方法に対する意見	
H03	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H04	久志浄水場薬注設備改良基本調査	原水水質の汚濁状況や水処理障害の程度を把握し、大保取水ポンプ場または久志浄水場での適正な対策方法と施設を検討する。	経営計画課

調査委託の成果物

(6/9)

年度	調査名	内容	所 在
H04	供給施設情報通信システム基本調査	供給施設を管理・運営を行う上で最適となる情報通信システムの構築を行うことを目的とする。	経営計画課
H04	金武町地下ダム開発可能性調査業務報告書 (資料編)	沖縄の地質・水理地質に関する資料、遮水壁工法に関する資料、地下水に係る法令に関する資料	水質管理事務所
H04	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H05	水源選用最適化計画調査業務委託その2	豊水時、渴水時及び事故時等、それぞれの場合における水運用について最適な水運用方法を検討する。	経営計画課
H05	瑞慶山ダム開発水量検討業務	西系列13河川のうち名嘉真川を除く12河川または、我部祖河及び名嘉真川からの取水を再開発端慶山ダムに導水した場合の開発水量を求める。	経営計画課
H05	原水調整池(垂川ダム)建設可能性調査	沖縄本島の読谷村と恩納村の村境の垂川において、地質調査を実施し、貯水池の建設の可能性について検討したものである。	経営計画課
H05	金武町地下ダム開発可能性調査業務(その2)	帶水層の分布と性状、地下水の流動形態、地下水養分量について調査を行った。	経営計画課
H05	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H06	知花井戸群地下水調査	沖縄市知花地域の地下水水源開発の可能性を調査する。	経営計画課
H06	原水調整池(谷茶ダム)建設可能性調査	原水調整池(谷茶ダム)の建設予定地において地質概査及びボーリング調査、弾性波探査の予備調査を行い、原水調整池の建設の可能性の検討を行う。	経営計画課
H06	金武町地下ダム開発可能性調査業務(その4)	水理的基盤形状の調査と、地下ダム計画流域の水収支の解析を2本柱として、地下ダム開発の可能性をより具体的に検討する。	経営計画課
H06	上間調整池No2老朽化調査	昭和56年度に外部調査が行われているが、今回内部調査を含めた調査を行い、その資料に基づき総合診断を行い必要な補修整備計画を作成する。	経営計画課
H06	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H06	汚泥のPCB分析業務委託	浄水場汚泥中のPCB分析	水質管理事務所
H07	桑江内地内地下水可能性調査	北谷町桑江地域の地下水水源開発の可能性を調査する。	経営計画課
H07	知花井戸群地下水調査業務委託(その1)	知花地域の1箇所の試掘調査を行い、その結果から、地質状況及び揚水試験、水質試験等の結果をとりまとめた。	経営計画課
H07	東系列共同施設改良計画基本調査	久志浄水場を中心とした東系列共同施設において、老朽化した各設備を対象に、中・長期にわたった改良事業計画を策定する。	水質管理事務所
H07	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H07	海水淡化施設の海域環境調査業務委託	海水淡化セシスターの運転に伴い放流される濃縮海水が地先海域の海産生物に与える影響を調査比較して、地先海域の環境状況を観測監視する。	水質管理事務所
H07	底泥(ヘドロ) 分析業務委託	H7年度水質浄化対策調査施工業務前における底質分析	水質管理事務所

調査委託の成果物

(7/9)

年度	調査名	内容	在所
H07	水質浄化対策調査施工業務委託	比謝川河口堰流域の河川底質及び水質の改善するための基礎調査	水質管理事務所
H07	原海水の水質分析業務委託	海水淡化施設の供用開始に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所
H07	ろ過海水の水質分析業務委託	総合運転に向けた試験ユニットによる予備実験に係る前処理海水の水質分析	水質管理事務所
H08	取水ポンプ場予備調査業務委託	西系列水源開発事業の一環である我部粗河及び名嘉真取水ポンプ場の事業を円滑に執行するため、設備条件・地元対策・用地選定等をして調査を行う。	経営計画課
H08	長期水需要予測業務報告書	将来水需要量を把握し、今後の施設整備や施設改良事業等のための基礎資料を作成する。	経営計画課
H08 (料編)	長期水需要予測業務報告書(アンケート調査編)	人口の実績及び推定結果、市町別原単位推計結果等	経営計画課
H08	長期水需要予測業務報告書(実績値整理編)	企業局から受水している水道事業の現況及び将来計画等について調査する。	経営計画課
H08	沖縄水道用水供給事業調整池予備調査業務委託	具志川、中城、南上原、西原(原水)調整池の事業を円滑に執行するため、設備条件の整理・地元対策用資料の作成・用地選定等をして調査を行う。	経営計画課
H08	海水淡化施設の海域環境調査業務委託	海水淡化センターの運転に伴い放流される濃縮海水が地先海域の海産生物に与える影響を調査比較して、地先海域の環境状況を観測監視する	水質管理事務所
H08	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止、	水質管理事務所
H08	海水淡化施設の運転開始に伴う原海水の水質分析業務	海水淡化施設の運転開始に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所
H09	北部地域地下水可能性調査業務委託	久志浄水場地内において地下水源開発の可能性を調査する。	経営計画課
H09	具志川市地下水取水による河川への影響調査業務	実測調査により、河川水及び周辺井戸の取水に影響を与えない限界の運転水位を把握する。	経営計画課
H09	石川～上間送水管予備調査業務委託(その1)	送水ルート及び工法の検討を行う。	経営計画課
H09	北部地域地下水可能性調査業務委託(その2)	久志浄水場地内において地下水源開発の可能性を調査する。	経営計画課
H09	沖縄本島長期水需給ビジョン検討業務	第三次沖縄開発計画策定期以降の沖縄本島における水需給動向等を把握し、来るべき将来の人口ピーク時に水需給バランスが保てるよう水資源開発の長期展望を策定する。	経営計画課
H09	東系列導水トンネル事業補償交渉の経緯	昭和48年～51年度にかけて建設された、福地ダムと久志接合井を結ぶ導水トンネル建設に伴う補償交渉の経緯を取りまとめる。	経営計画課
H09	水道施設整備計画業務委託	平成8年度に実施された長期水需給予測調査の結果を基に、今後の施設整備や施設改良等を実施するためには必要となる淨水施設整備計画及び送水施設整備計画を重点的に行う。	経営計画課
H09	地下水汚染の拡散防止回復対策業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所

調査委託の成果物

(8/9)

年度	調査名	内容	在所
H09	原海水の水質分析業務委託	海水淡化化施設の運転開始に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所
H09	海水淡化化施設の海域環境調査業務委託	海水淡化セシナーの運転に伴い放流される濃縮海水が地先海域の海産生物に与える影響を調査比較して、地先海域の環境状況を観測監視する。	水質管理事務所
H09	濃縮海水の分析業務委託	海水淡化化の過程で排出される濃縮海水の有効利用を検討するための成分把握	水質管理事務所
H09	施設障害原因調査業務委託	海水淡化化の施設で運転に悪影響を及ぼす微量成分为重亜硫酸ソーダ等の施設使用薬品中に含有しているかの調査	水質管理事務所
H09	海水の水質分析業務委託	海水淡化化の原因物質である銅及びコバルトが処理工程の海水に含有しているかの調査	水質管理事務所
H10	西系列幹線導水施設調査設計業務委託 (導水トンネル) その3	羽地～許田間の導水ルートについて、工期をふまえて最適のルートの決定を行う。	経営計画課
H10	沖縄本島水道水源開発調査委託	沖縄水道用水供給事業第8回事業変更認可申請に関連して、同事業に必要な水源について調査・設計を行う。	経営計画課
H10	長田川取水ポンプ場基本設計業務委託	長田川取水場内に取水・導水設備を更新するための基本計画の策定を行うものであり、合わせて建設事業計画に向けた基本検討を行う。	経営計画課
H10	水道施設用地適地調査業務委託	新石川淨水場及び原水貯水池の適地について複数の候補地を比較検討する。	経営計画課
H10	井戸群水質調査業務委託	井戸群のPCB等の水質調査	水質管理事務所
H10	原海水の水質分析業務委託	海水淡化化施設の運転開始に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所
H10	海水淡化化施設の海域環境調査業務委託	海水淡化セシナーの運転に伴い放流される濃縮海水が地先海域の海産生物に与える影響を調査比較して、地先海域の環境状況を観測監視する。	水質管理事務所
H10	水質環境の緊急調査業務委託	企業局水源、浄水処理工程の水及び清水に関するダイオキシン類調査	水質管理事務所
H10	ダイオキシン類水質分析業務委託	比謝川上流等ダイオキシン類影響調査	水質管理事務所
H10	地下水汚染の監視及び拡散防止業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H11	水道施設用地調査業務委託（漁業補償調査）	石川淨水場建設工事による漁業権の消滅に伴う損失補償額を明らかにする。	経営計画課
H11	水道施設用地調査業務委託（港湾計画変更） 土質調査報告書	新石川淨水場の建設が予定されている埋立用地の地盤状況をボーリング、標準貫入試験、サンプリング、室内土質試験等により把握する。	経営計画課
H11	水道施設用地調査業務委託（港湾計画変更） 埋立基本計画調査	汀線変化計算条件、数値計算手法、現況計算、将来予測計算、風波の卓越した場合の汀線変化	経営計画課
H11	風力発電等導入可能性調査	本島内における風力発電の適地を選定する。	経営計画課
H11	井戸群水質調査業務委託	井戸群のP C B等の水質調査	水質管理事務所

調査委託の成果物

(9/9)

年度	調査名	内容	所 在
H11	地下水汚染の監視及び拡散防止業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H11	原海水の水質分析業務委託	海水淡化施設の運転に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所
H11	水道水源保全対策調査業務委託	企業局水道水源流域における土地利用、汚染源及び水質等の現状ならびに水質保全対策の把握	水質管理事務所
H11	ダイオキシン類水質分析業務委託	企業局水源、浄水に関するダイオキシン類調査	水質管理事務所
H12	河川流況調査業務委託	各河川の流量を把握するため、流量観測用の水位計を各河川に設置することを目的として、調査、測量、設計を行いう。	経営計画課
H12	水道施設用地調査業務委託（埋立環境保全調査）	新石川淨水場建設に係る埋立免許取得に際して、県文化環境部長により自然環境保全の見地からサンゴ類及びヒジキ移植について調査・検討・報告の意見があり、工事着手前に保全調査を実施し、移植検討をしていく。	経営計画課
H12	地下水汚染の監視及び拡散防止業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H12	原海水の水質分析業務委託	海水淡化施設の運転に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所
H12	新石川淨水場高度処理施設調査委託	新石川淨水場の高度処理施設導入に向けた調査	水質管理事務所
H12	ダイオキシン類水質分析業務委託	企業局水源、浄水のダイオキシン類の現状把握	水質管理事務所
H12	比謝川流域調査業務委託	企業局水源である比謝川流域水質の現状把握	水質管理事務所
H12	読谷排水調査業務委託（4 地点分）	企業局水源である長田川流域に流れ込む読谷排水路の現状把握	水質管理事務所
H13	河川流況調査業務委託	取水ポンプ場（4箇所）の河川の流量観測を行い、河川毎の河水位と河川流量の関係式を求める、その関係式を既設の河川流量観測装置に組み込み、自動的に河川流量のデータを収集する。	経営計画課
H13	地下水汚染の監視及び拡散防止業務委託	嘉手納井戸群における水質分析等地下水汚染監視及び吸着設備を用いた汚染拡散防止	水質管理事務所
H13	ダイオキシン類（コプラナPPB含む）水質分析業務委託	企業局水源、浄水のコプラナPCBを含むダイオキシン類の現状把握	水質管理事務所
H13	バイオアッセイ試験魚選定業務委託	水質異常監視のため局施設で飼育するバイオアッセイ試験魚として有用性が期待される魚種について化学物質に対する環境耐性を把握する。	水質管理事務所
H13	ビスフェノールA分析業務委託	ダクトイル鉄管のライニング溶出試験に伴うビスフェノールAの分析業務	水質管理事務所
H13	原海水の水質分析業務委託	海水淡化施設の運転に伴う原海水の水質分析業務	水質管理事務所

刊行物目録

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
昭和48年度	沖縄県企業局例規集	企業局の管理規程	20.5cm×14.6cm	1,452	総務課	不定期
	沖縄県工業用水道事業概要書	工業用水道事業の概要紹介	B 5	6	経営管理室	不定期
	天願浄水場	天願浄水場広報リーフレット	20.4cm×16.7cm	4	経営管理室	不定期
	コザ浄水場	コザ浄水場広報リーフレット		4	経営管理室	不定期
昭和51年度	企業局概要	事業及び施設の概要	B 5	32	経営管理室	不定期
昭和53年度	企業局概要	企業局の紹介	B 5	20	経営管理室	不定期
	石川浄水場施設概要	石川浄水管理事務所の施設概要	B 5	8	石川浄水所	不定期
	石川浄水場施設概要（小学生用）	水道水のできるまで	B 5	4	石川浄水所	不定期
昭和54年度	経営概要	各年度の県公営企業経営の概要を数字、図表で説明	B 5	97	経営管理室	定期 (年刊)
	企業局概要	企業局の業務概要を文言、図表で説明	B 5	24	経営管理室	定期 (年刊)
	海水淡化化の概要	海水淡化化の概要を文言、図表で説明	B 5	29	経営管理室	不定期
	水量記録、施設諸元等資料	各年度の水源からの取水、淨水、配水及び関係施設等の状況を数字図表で説明	B 4	342	配水管理課	定期 (年刊)
昭和55年度	経営概要	各年度の県公営企業（水道用水供給・工業用水道）経営の状況を文言・数字・図表で概説	B 5	114	経営管理室	定期 (年刊)
	企業局概要	企業局所管事務・組織等を文言・図表で概説	B 5	32	経営管理室	定期 (年刊)
昭和56年度	企業局概要	企業局所管事務・組織等を文言・図表で概説	B 5	31	経営管理室	定期 (毎年)
	経営概要	各年度の県公営企業経営の状況を文言・数字・図表で概要	B 5	123	経営管理室	定期 (毎年)
	企業局職員録	56年6月1日現在における企業局職員名簿	B 5	41	総務課	定期 (毎年)
	沖縄県公営企業会計決算書	水道事業・工業用水道事業	B 5	69	経理課	定期 (毎年)

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
昭和57年度	水量記録資料集	昭和54年4月～昭和57年3月までの取水量、配水量の記録 企業局水道事業の内容（事業、施設の状況組織など）	B 4	142	配水管理課	定期
	企業局概要	各年度の県公営企業経営の状況	B 5	37	経営管理室	定期
	経営概要	各年度の県公営企業経営の状況	B 5	161	経営管理室	定期
昭和58年度	企業局概要	各年度の県公営企業経営の状況	B 5	173	経営管理室	定期
	企業局概要	企業局水道事業の内容（事業、施設、組織など）	B 5	37	経営管理室	定期
	水量記録資料集	昭和57年4月～昭和58年3月までの取水量、配水量の記録 昭和58年度の水道用水供給事業及び工業用用水道事業の経営実績を中心には各種関係資料をとりまとめたもの	B 4	63	配水管理課	定期
昭和59年度	昭和58年度経営概要	水道用水供給事業及び工業用用水道事業のあらまし	B 5	164	経営管理室	定期
	企業局概要	リーフレット			経営管理室	定期
	昭和60年度企業局重点施策	昭和60年度の企業局の重点施策	B 5	21	経営管理室	定期
	工業用水使用状況調査	沖縄本島内の製造業者等の工業用水使用状況について調査結果をとりまとめたもの	B 4	84	経営管理室	不定期
	わたしたちの水道	飲み水ができるまでの過程、水源や水道施設のあらまし、水道事業のしくみなどを写真やイラスト、グラフを取り入れ、わかりやすく説明したもの	B 5	17	経営管理室	不定期
企業局だより	企業局だより	職員に局の事業運営に関する重要な事項を知らせるとともに、局内コミュニケーションの向上を図ることを目的としたもの	B 5	8	経営管理室	定期 (年4回)
	水量記録資料集	昭和58年4月～昭和59年3月までの取水量、配水量の記録	B 4	63	配水管理課	定期
昭和60年度	昭和59年度経営概要	昭和59年度の水道用水供給事業及び工業用用水道事業の経営実績を中心には各種関係資料をとりまとめたもの	B 5	167	経営管理室	定期
	企業局概要	水道用水供給事業及び工業用用水道事業のあらまし	折り込み		経営管理室	定期
	昭和61年度企業局重点施策	昭和61年度の企業局の重点施策	B 5	21	経営管理室	定期
企業局だより	企業局だより	職員に局の事業運営に関する重要な事項を知らせるとともに、局内コミュニケーションの向上を図ることを目的としたもの	B 5	8	経営管理室	定期
	職員録	60年4月1日現在における企業局職員名簿	B 5	48	総務課	定期

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ページ数	発 行 課	種 類
	沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書及び決算附属書類	B 5	81	経 理 課	定期
	昭和59年度水量記録資料集	昭和59年年度の水量記録集	B 4	63	配 水 管 理 課	定期
昭和61年度	昭和60年度経営概要	昭和60年度の水道用供水事業及び工業用供水事業の経営 実績を中心に各種関係資料をとりまとめたもの	B 5	167	経 営 管 理 室	定期
	企業局概要	水道用供水事業及び工業用供水事業のあらまし	パンフレット		経 営 管 理 室	定期
	昭和62年度企業局重点施策	昭和62年度の企業局の重点施策	B 5	21	経 営 管 理 室	定期
	企業局だより	職員に局の事業運営に関する事項を知らせるとともに、局内コミュニケーションの向上を図ることを目的としたもの	B 5	8～13		定期
	職員録	61年4月1日現在における企業局職員名簿	B 5	48	総 務 課	定期
	沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	昭和60年度決算書及び決算附属書類	B 5	70	経 理 課	定期
	水量記録資料集	昭和60年4月～昭和61年3月までの取水量、配水量の記録	B 4	58	配 水 管 理 課	定期
昭和62年度	職員録	企業局職員名簿	B 5	47	総 務 課	定期
	経営概要	企業局経営内容の全般について	B 5	167	経 営 管 理 室	定期
	沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書及び決算附属書類	B 5	71	経 理 課	定期
	昭和61年度水量記録資料集	61年度の水量記録集	B 4	69	配 水 管 理 課	定期
昭和63年度	職員録	企業局職員名簿	B 5	46	総 務 課	定期
	経営概要	水道用供水事業及び工業用供水事業の概要	B 5	167	経 営 管 理 室	定期
	企業局概要	水道用供水事業及び工業用供水事業の概要	A 1 折り込み		経 営 管 理 室	定期
	沖縄県水道事業会計・沖縄県工業 用水道事業会計決算書	決算書及び決算附属書類（昭和62年度）	B 5	75	経 理 課	定期
	昭和62年度水量記録資料集	62年度水量の記録	B 4	78	配 水 管 理 課	定期
平成元年度	沖縄工業用水事業の概要	工業用水施設等の現況	B 5	8	経 営 管 理 室	定期

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
昭和63年度	経営概要	昭和63年度の実績を中心各種関係資料をとりまとめたもの	B 5	166	経営管理室	定期
企業局概要	水道用水供給事業、工業用水道事業のあらまし等		B 5	17	経営管理室	定期
北谷浄水場高度浄水処理施設	高度浄水処理施設機能解説		B 5	8	経営管理室	定期
平成元年度	沖縄県人口降雨実施報告書	人工降雨実施の報告書	B 5	103	配水管理課	不定期
昭和63年度水質年報	水質試験結果		B 5	170	水質管理所	定期
平成 2 年度	経営概要（平成元年度）	平成元年度の実績を中心各種関係資料をとりまとめ	B 5	167	経営管理室	定期
企業局概要	水道用水供給事業、工業用水道事業のあらまし等		A 1	1	経営管理室	定期
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	沖縄県水道及び工業用水道事業会計決算書及び附属資料		B 5	75	経理課	定期
平成元年度	取水量、給水量、配水量の年間資料		B 4	81	配水管理課	定期
平成元年度水質年報 水量記録資料集	水質試験結果		B 5	164	水質管理所	定期
平成 3 年度	沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	沖縄県水道事業会計・沖縄県工業用水道事業会計決算及び 決算附属書類	B 5	71	経理課	定期
平成 2 年度経営概要	水道事業、工業用水道事業の年報		B 5	168	経営管理室	定期
企業局概要	水道事業、工業用水道事業の概要		A 1	1	経営管理室	定期
水量記録資料集	平成 2 年度取水、净水及び配給量の記録		B 4	83	配水管理課	定期
沖縄県企業局自家用電気工作物保 安規程	電気事業法の規定に基づく沖縄県企業局における工作物の工 事維持及び運用に関する保安を確保するために必要な事項		B 6	29	工務課	不定期
久志浄水場施設概要	久志浄水場の施設概要		B 5	5	北部淨水管理所	定期
石川浄水場施設概要	石川浄水場の施設概要		B 5	7	中部淨水管理所	定期
北谷浄水場	北谷浄水場の施設概要		B 5	5	南部淨水管理所	定期
平成 2 年度水質年報	水質試験結果		B 5	191	水質管理所	定期
平成 4 年度	平成 3 年度 経営概要	水道事業・工業用水道事業の年報	B 5	164	経営管理室	定期

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
	企業局概要	水道事業・工業用水道事業の概要	A全	1	経営管理室	定期
企業局20年史 —ガロンの時代から—		沖縄県水道用水供給事業、工業用水道事業 20年史	B 5	818	経営管理室	不定期
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書類		沖縄県水道事業会計・沖縄県工業用水道事業会計決算及び 決算附属書類	B 5	70	経理課	定期
平成 3 年度 水量記録資料集		ダム、下水道、河川等の取水量、配水量及び各地降水量の 記録	B 4	50	配水管管理課	定期
石川浄水場施設概要		石川浄水場の施設概要	B 5	7	中部淨水管理所	定期
平成 3 年度 水質年報		水質管理資料	B 5	180	水質管理所	定期
平成 5 年度 企業局概要		企業局の事業及び施設並びに統計資料	A 6	1	経営管理質	定期
平成 4 年度 経営概要		水道用水供給事業、工業用水道事業に関する決算統計資料	B 5	178	経営管理室	定期
企業局重点施策		平成 6 年度における企業局の重点事業に係る推進方針	B 5	11	経営管理室	定期
海水淡化施設のあらまし		平成 5 年度に建設工事に着手した海水淡化施設建設事業 の概要	A 4	8	経営管理室	不定期
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書 水量記録資料集		沖縄県水道事業会計、沖縄県工業用水道事業会計の決算及 び決算附属書類	B 5	72	経理課	定期
施設概要		施設概要、取水量、配水量及び各地降雨量の記録	A 4	107	配水管管理課	定期
平成 4 年度水質年報		石川浄水場の概要	A 4 折込み	380	水質管理所	定期
平成 6 年度 北谷浄水場高度浄水処理施設 企業局概要		北谷浄水場高度浄水処理施設の概要紹介 企業局の事業及び施設並びに統計資料及び浄水場施設等の 紹介	A 4	8	総務課	不定期
平成 5 年度 経営概要		企業局の水道用供給事業及び工業用水道事業に係る各種関 係資料集	A 1	1	経営管理室	定期
企業局重点施策		平成 7 年度の企業局重点事業に係る推進方針	A 4	9	経営管理室	定期
企業局重点施策資料		上記の事業説明資料	A 4	57	経営管理室	定期

年 度	刊行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
企業局便覧'95	企業局の事業及び施設等に関する各種資料を収めた携帯版の資料集	A 6	260	経営管理室	定期	
海水淡化施設のあらまし	海水淡化施設の概要紹介	A 4	8	経営管理室	不定期	
おきなわの工業用水	工業用水道事業の概要紹介	A 4	8	経営管理室	不定期	
県管水道のしおり	企業局の水道用水供給事業及び経営のしくみ等の紹介	A 4	8	経営管理室	不定期	
沖縄県水道事業会計・ 工業用水事業会計決算書	公営企業会計決算書	A 4	72	経理課	定期	
平成 5 年度 水量記録資料集	施設概要・取水量・配水量及び各地降雨量の記録	A 4	108	配水管理課	定期	
沖縄県海水淡化施設 導入計画概要	海水淡化施設導入に至る経過と設備等の内容を分かりやすくまとめた資料	A 4	23	建設計画課	不定期	
沖縄県海水淡化施設 環境影響調査概要	施設導入にあたって実施した調査結果を簡潔にまとめた資料	A 4	15	建設計画課	不定期	
石川浄水場概要	石川浄水場の概要	A 4 折り込み		中部浄水管理所	定期	
平成 5 年度水質年報	水質管理資料	A 4	421	水質管理所	定期	
平成 6 年度 平成 6 年度 企業局概要	広報用パンフレット及び 配管地図	菊全版 4 ツ折		経営管理室	定期増刷分	
海水淡化施設のあらまし	広報用パンフレット	A 4	8	経営管理室	不定期	
平成 6 年度経営概要	各種統計関連資料	A 4	146	経営管理室	定期	
平成 8 年度 企業局重点施策	平成 8 年度企業局の重点施策	A 4	12	経営管理室	定期	
平成 8 年度 企業局重点施策資料	平成 8 年度企業局重点施策開運説明資料	A 4	53	経営管理室	定期	
水の旅	児童向け広報用パンフレット	A 4	8	経営管理室	不定期	
平成 7 年度 企業局概要	広報用パンフレット	A 4	14	経営管理室	定期	
海水淡化施設	広報用パンフレット	A 4	8	経営管理室	不定期	
水道・工業用水道事業平面図	水道施設配置・配管図	菊全版 3 ツ折	1	経営管理室	定期	

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
	沖縄県水道事業会計 ・沖縄県工業用水道事業会計決算書 平成 6 年度 水量記録資料集	沖縄県の水道・工業用水道事業の決算及び附属書類 施設概要・取水量、配水量及び各地降雨量の記録	A 4	70	経 理 課	定期
	石川浄水場	石川浄水場の概要	A 4	110	配 水 管 球 室	定期
	水質年報	水質管理資料	A 4	403	水質管理事務所	定期
平成 8 年度	平成 8 年度 企業局概要	企業局の事業紹介施設写真及び統計資料	A 4	14	経 営 管 球 室 現：経営計画課	定期
	海水淡化施設	海水淡化施設の概要説明	A 4	11	経 営 管 球 室 現：経営計画課	不定期
	平成7年度 経営概要 企業局重点施策	企業局の水道用水供給事業及び工業用水道事業に係る各種 関係資料集	A 4	152	経 営 管 球 室 現：経営計画課	定期
平成 9 年度	平成 9 年度における企業局の重点事業に係る推進方針 企業局重点施策	平成 9 年度における企業局の重点事業に係る推進方針	A 4	12	経 営 管 球 室 現：経営計画課	定期
	水道・工業用水道事業平面図	A全折り込み		1	経 営 管 球 室 現：経営計画課	不定期
	企業局便覧	企業局の事業及び施設の手帳式資料集	B 6	246	経 営 管 球 室 現：経営計画課	定期
	沖縄県水道事業会計 沖縄県工業用水道事業会計決算書 平成 7 年度 水量記録資料集	決算書	A 4	70	経 理 課	定期
	石川浄水場	施設概要	A 4	111	配 水 管 球 室	定期
	水質年報(平成 7 年度)	水質試験のデータ	A 4	453	石 管 球 室 現：経営計画課	定期
平成 9 年度	平成 9 年度 企業局概要	企業局の事業等の概要	A 4	16	水質管理事務所	定期
	平成 8 年度 経営概要	水道事業・工業用水道事業の経営概要	A 4	176	絏 営 計 画 課	定期
	平成10年度 企業局重点施策	平成10年度における企業局の重点事業に係る各種関係資料	A 4	13	絏 営 計 画 課	定期

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ 数	発 行 課	種 類
事業平面図	水道用水供給事業・工業用水道事業平面図	A全折り込み	1	経営計画課	定期	
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書	A 4	78	経理課	定期	
平成 8 年度水量記録資料集	平成 8 年度の水量記録集	A 4	111	配水管理室	定期	
石川浄水場	施設概要	A 4 4枚折り	8	石川浄水管理事務所	定期	
水質年報（平成 8 年度）	水質試験のデータ	A 4	458	水質管理事務所	定期	
平成10年度 企業局概要	企業局の事業等の概要	A 4	19	経営計画課	定期	
平成 9 年度 経営概要	水道事業・工業用水道事業の経営概要	A 4	175	経営計画課	定期	
平成11年度 重点施策	平成11年度における企業局の重点事業に係る各種関係資料	A 4	12	経営計画課	定期	
沖縄の工業用水	工業用水の給水状況の概要	A 4 4枚折り	8	経営計画課	不定期	
企業局便覧、99	水道事業・工業用水道事業の経営状況	A 6	259	経営計画課	不定期	
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書	A 4	82	経理課	定期	
平成 9 年度 水量記録資料集	施設概要・取水量、配水量及び各地降雨の記録	A 4	108	配水管理課	定期	
水質年報（平成 9 年度）	水質試験のデータ	A 4	270	水質管理事務所	定期	
平成11年度 平成11年度 企業局概要	企業局の事業等の概要	A 4	19	経営計画課	定期	
平成10年度 経営概要	水道事業・工業用水道事業の経営概要	A 4	174	経営計画課	定期	
平成12年度 重点施策	平成12年度における企業局の重点施策	A 4	13	経営計画課	定期	
水質管理事務所	企業局の水質管理事務所の概要	A 4	6	経営計画課	不定期	
水の旅	小学生を対象にした水道施設紹介のパンフレット	A 4	5	経営計画課	不定期	
水道用水供給事業・ 工業用水道事業平面図	企業局の水道施設の平面図	1,040cm×788cm	1	経営計画課	不定期	
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書	A 4	83	経理課	定期	

年 度	刊 行 物 名	概 要	判 型	ペー ジ数	発 行 課	種 類
平成10年度	水量記録資料集	施設概要、取水量、配水量及び各地降雨の記録	A 4	109	配 水 管 理 課	定期
水質年報(平成10年度)	企業局の水質検査の結果等	企業局の事業等の概要	A 4	258	水質管理事務所	定期
平成12年度	企業局概要	企業局の事業等の概要	A 4	19	経 営 計 画 課	定期
平成11年度	経営概要	水道事業・工業用水道事業の経営概要	A 4	174	経 営 計 画 課	定期
平成13年度	重点施策	平成13年度における企業局の重点施策	A 4	13	経 営 計 画 課	定期
水の旅	小学生を対象にした水道施設紹介のパンフレット		A 4	5	経 営 計 画 課	不定期
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書		A 4	83	経 理 課	定期
平成11年度	水量記録資料集	施設概要、取水量、配水量及び各地降雨の記録	A 4	109	配 水 管 理 課	定期
水質年報(平成11年度)	企業局の水質検査の結果等	企業局の事業等の概要	A 4	275	水質管理事務所	定期
平成13年度	企業局概要	企業局の事業等の概要	A 4	20	経 営 計 画 課	定期
平成12年度	経営概要	水道事業・工業用水道事業の経営概要	A 4	173	経 営 計 画 課	定期
平成14年度	重点施策	平成14年度における企業局の重点施策	A 4	13	経 営 計 画 課	定期
沖縄県水道事業会計・ 沖縄県工業用水道事業会計決算書	決算書		A 4	81	経 理 課	定期
平成12年度	水量記録資料集	施設概要、取水量、配水量及び各地降雨の記録	A 4	121	配 水 管 理 課	定期
水質年報(平成12年度)	企業局の水質検査の結果等	企業局の事業等の概要	A 4	270	水質管理事務所	定期
石川浄水場	施設概要		A 4 4連 三つ折り		石 川 流 水 管 理 事 務 所	不定期
北谷净水場	施設概要		A 4	11	北 谷 流 水 管 理 事 務 所	不定期
海水淡化施設	施設概要	事業の推進にあたって必要と考えられる最小限の実務的な知識、統計、技術情報、その他関係資料等をコンパクトに凝縮	A 6	283	経 営 計 画 課	不定期
企業局便覧						

刊行物目録

年 度	タ イ ド ル	概 要	放 映 時 間	制 作 年 月	課 名
昭和57年度	映画フィルム 100万人の水 ビデオ	「水はどうにして私たちのくらしに届けられるか」を企業局の業務や施設の役割、本県の水事情及び水資源開発の様子を紹介 水のつくり方を説明し、企業局の役割を紹介し、併せて本県の水資源開発の様子を録画	30分	S 57	企 業 局
昭和58年度	映画フィルム 100万人の水 ビデオ	「水はどうにして私たちのくらしに届けられるか」を企業局の業務や施設の役割、本県の水事情及び水資源開発の様子を紹介 水のつくり方を説明し、企業局の役割を紹介し、併せて本県の水資源開発の様子を録画	30分	S 57	企 業 局
昭和59年度	映画フィルム 100万人の水 ビデオ	「水はどうにして私たちのくらしに届けられるか」を企業局の業務や施設の役割、本県の水事情及び水資源開発の様子を紹介 水のつくり方を説明し、企業局の役割を紹介し、併せて本県の水資源開発の様子を録画	30分	S 57	企 業 局
平成 4 年度	映画フィルム おきなわの水道 ビデオ	水道水を作る水道施設の紹介 水道水を作る水道施設の紹介	20分	H 5. 2	経営管理室
平成 7 年度	ビデオ	戦後50年の水道の歩みと企業局の事業の取組を映像にまとめる	30分	H 8. 3	経営管理室
	ビデオ	平成 8 年 2 月に供用開始した海水淡水化施設のしくみをわかりやすい映像にまとめる	15分	H 8 . 3	経営管理室
	ビデオ	北谷浄水場に導入された高度浄水処理施設のシステムをわかりやすい映像にまとめる	15分	H 8 . 3	経営管理室
平成 9 年度	映画フィルム 海水淡水化センター建設の記録 ビデオ	平成 5 年度に開始された海水淡水化施設建設工事記録を映像に残し、映像資料として活用する	30分	H 10. 3	経営計画課
平成11年度	映画フィルム 海水淡水化センターの役割と活動 ビデオ	沖縄県企業局海水淡水化施設の建設の記録 企業局水管管理センターの施設見学者に対する局事業のP.Rを行うほか、安全でおいしい水のしくみ及び施設の概要説明	15分	H12. 3	経営計画課
	ビデオ	浄水場等の施設見学者（小学校4年生）を対象とした、局事業の広報ビデオ	20分	H12. 3	経営計画課

写真提供

内閣府沖縄県総合事務局 北部ダム事務所  
北部ダム統合管理事務所

## 編集後記

本書は、復帰30年を記念して沖縄県企業局のこれまでの歴史、今後の展望を記録したものです。先に、復帰20年を記念して発刊された「ガロンの時代から 沖縄県水道用水供給事業・工業用水道事業」で、戦前、戦後及び復帰後20年の歴史が詳細に記録されているため、本書では、その後の10年間のあゆみを中心に企画編集しました。

編集作業の一環として、企業局の全施設を撮影しましたが、最良なアングルを追い求め、ある時は藪の中へ突入し、またある時は米軍施設嘉手納基地内の井戸群施設を撮影中、MP（憲兵）から職務質問らしきもの（？）を受けました。撮影クルーの中には英語での質問に対し、日本語で受け答えする者もいて、全員かなり狼狽てしまいました。（テロ、イラク情勢等緊迫した中では警備が厳しいのも仕方のことですが。）

また、原稿の執筆については、大勢の企業局職員へ依頼しましたが、オリジナリティ豊かな原稿が多く、それを統一する作業もかなりの時間を要しました。

一年3ヶ月にわたる編集作業中、書き尽くせない思い出が数多くありました、それも今ではいい思い出となっています。

本書の発刊にあたっては、編集委員、編集員、執筆者、退職者、関係団体等、多くの皆様のご協力をいただきました。

ここに改めて、感謝申し上げます。

本書が関係各位への本事業に対する理解を深める一助となり、さらに、企業局職員が日常業務で使用することのできる資料となれば幸いです。

沖縄県企業局30周年史編集委員会事務局

## 編集委員会

編集委員長	経営計画課長	宮 里 章
編集委員	総務課長	比 嘉 久 晶
	経理課長	金 城 敏 樹
	配水管理課長	大 城 康 信
	建設課長	宮 城 寛 人
	水道施設管理事務所長	田 代 恵 章
	久志浄水管理事務所長	嘉手納 良 啓 (編集員兼任)
	石川浄水管理事務所長	仲宗根 正 雄
	北谷浄水管理事務所長	宮 城 栄
	西原浄水管理事務所長	上江洲 重 美
	水質管理事務所長	崎 山 里 志

## 編 集 員

久志浄水管理事務所 総務課	嘉手納 良 啓 川 上 好 久 国 吉 真 也
経営計画課	名渡山 兼 男 小 嶺 淳
	富 川 盛 充 志喜屋 順 治
経理課	比 嘉 拓 治
水道施設管理事務所	米 田 善 治 平 田 聰
北谷浄水管理事務所	新 垣 義 一
水質管理事務所	松 本 幸 博

(順不同・敬称略)

## 執筆者

企業技監	幸 喜 稔		
総務課	池 間 治 夫 慶 田 喜 美 男	川 上 好 久 上 間 丈 文	垣 花 芳 枝
経営計画課	小 嶺 淳 健 山 和 夫 新 垣 工 又 吉 直 人 仲 尾 国 弘	内 里 仁 仲 村 豊 上 原 明 富 川 充	高 良 求 垣 花 好 志 喜 順 治 宮 国 順 英
経理課	儀 間 常 雄	長 嶺 由 政	
配水管理課	奥 村 正 明 下 地 日 出 夫 八 代 章 山 城 豊	上 原 敏 子 前 田 朝 章 大 城 貢 中 村 良 太	新 城 清 春 仲 宗 根 朝 則 伊 集 守 道 伊 志 嶺 直 哉
建設課	宮 城 一 彦 真 志 取 剛 俊	東 恩 納 宏 仲 間 賴 子	中 村 正 秀
水道施設管理事務所	米 田 善 治	桃 原 用 英	平 田 聰
久志浄水管理事務所	上 原 齋	比 嘉 真 人	
北谷浄水管理事務所	新 垣 義 一 伊 札 篤 史 山 城 靖 靖 玉 城 奈 津 子 島 袋 憲 和	国 吉 長 和 福 元 淳 知 念 幸 雄 源 河 朝 次	當 真 翳 永 渡 久 山 智 仲 原 英 彦 久 場 健 太
西原浄水管理事務所	玉 城 嘉 道	玉 城 助 雄	
水質管理事務所	赤 嶺 永 正 仲 宗 根 盛 利 伊 佐 智 明 金 城 麻 希	仲 村 千 恵 子 仲 嶺 真 俊 新 垣 和 代 小 島 健 司	松 本 幸 博 仲 地 健 次 仲 地 昌 敏 愛 甲 俊 郎
平成 8 年度退職	元企業技監	金 城 義 信	
平成12年度退職	元北谷浄水管理事務所長	川 满 尚	(順不同・敬称略)

# 水源と水道施設

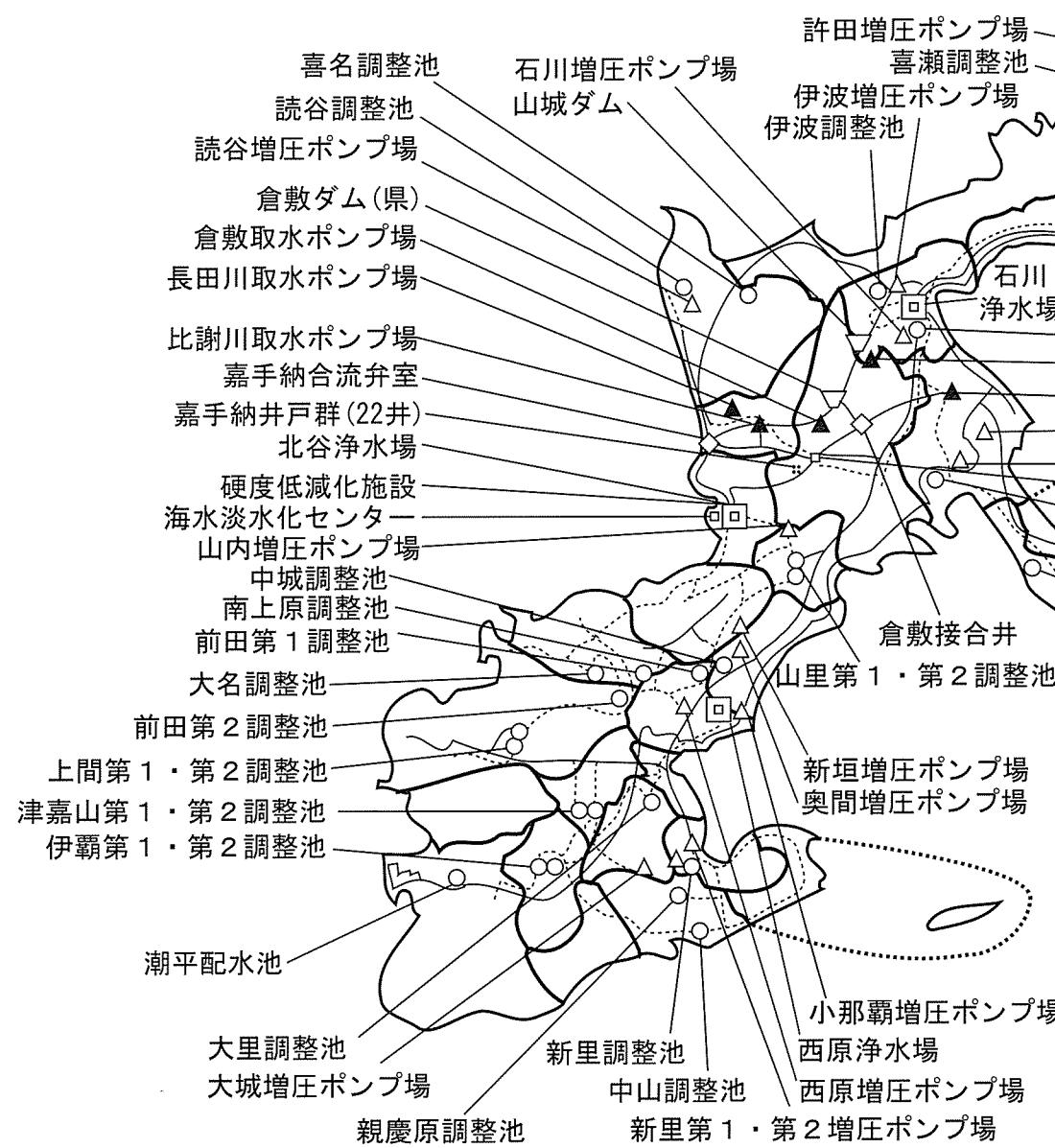
平成13年度末現在



本部調整池

満名取水ポンプ場

西屋部取水ポンプ場



-凡例-

- ダム
- 浄水場
- △ 増圧ポンプ場
- ▲ 取水ポンプ場
- 調整池
- 井戸群
- 水質浄化施設
- 送水管
- 導水管
- 導水路トンネル
- .... 調整水路トンネル
- 市町村境界線



施設数	
施 設	数
ダ ム	9 国ダム6 県ダム1 企局ダム2
淨 水 場	
取水ポンプ場	
増圧ポンプ場	
調 整 池	
井 戸 群	
海水淡化センター	1
水質浄化施設	1

ダムのあらまし				
	名 称	有効貯水容量 (千m³)	開発水量 (一日当たり)	
			水道用水 (m³)	工業用水 (m³)
国 ダ ム	福地ダム	44,700	86,800	31,200
	新川ダム	600	13,200	4,800
	安波ダム	12,600	55,200	19,800
	普久川ダム	950	19,900	7,100
	辺野喜ダム	1,600	15,500	5,500
	漢名ダム	6,650	11,500	—
計		67,100	202,100	68,400
県 ダ ム	倉敷ダム	5,900	71,800	—
	金武ダム	660	19,000	—
	山城ダム	1,190	11,500	—
	計	7,750	102,300	—



---

---

## **沖縄県水道用水供給事業 沖縄工業用水道事業30年史**

編集発行 沖縄県企業局  
沖縄県那覇市泉崎1-2-2  
TEL (098) 866-2805

印 刷 株式会社 東洋企画印刷  
沖縄県那覇市古波蔵4-1-1  
TEL (098) 831-7404

---

